
プログラム

日本獣医学会企画

日本獣医学会評議委員会・定時総会・日本獣医学会各賞授賞式

2026-2027年度日本獣医学会賞・獣医学奨励賞 受賞講演

9月9日(水)

12:40～15:50

第1会場(アリーナ)

座長：VSA-01～02：迫田 義博(北海道大学)

VEA-01～04：奥田 優(東京大学)

【日本獣医学会賞】

14:30～14:50

VSA-01 マダニ学におけるゲノム情報基盤の確立：

宿主系統と微生物叢の多角的な解析に基づく制御戦略の提唱

○中尾 亮^{1,2,3)}

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院寄生虫学教室、

²⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所獣医学研究ユニット、

³⁾北海道大学One Healthリサーチセンター

14:50～15:10

VSA-02 RNAウイルス感染症の制御に資する病態解析、疾病モデル動物開発および診断法に関する研究

○田村 友和^{1,2)}

¹⁾九州大学大学院医学研究院ウイルス学分野、

²⁾北海道大学総合イノベーション創発機構ワクチン開発拠点

【獣医学奨励賞】

15:10～15:20

VEA-01 犬の腫瘍における免疫チェックポイント阻害薬の臨床応用と腫瘍免疫微小環境における免疫抑制機構の解明

○伊賀瀬 雅也^{1,2,3)}

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医臨床病理学研究室、

²⁾山口大学細胞デザイン医科学研究所、³⁾公益財団法人日本小動物医療センター

15:20～15:30

VEA-02 実験動物モデルを基盤としたポドサイトを起点とする慢性腎臓病進行機構の統合オミクス解析

○渡邊 正輝

北里大学獣医学部実験動物学研究室

15:30～15:40

VEA-03 病原性マダニ媒介レオウイルスの性状解明を目指した分子基盤構築

○南昌平

大阪大学 微生物病研究所 ウイルス免疫分野

15:40～15:50

VEA-04 動物モデルおよび自然発症症例を用いたアミロイドーシスの比較病理学的研究

○岩出 進^{1,2)}

¹⁾東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所、²⁾東京農工大学 獣医毒性学研究室

獣医学教育改革シンポジウム 「ワンヘルス時代を支える獣医学分野の疫学教育の在り方」

9月8日(火)

09:00～12:00

第3会場(B511)

座長：蒔田 浩平(酪農学園大学)

堀 正敏(東京大学)

09:00～09:40

VE-01 提言「ワンヘルス時代を支える獣医学分野の疫学教育の在り方」

○蒔田 浩平

酪農学園大学

09:40 ～ 10:00

VE-02 Essential epidemiology for veterinary graduates—What is required? How best to teach it?
獣医学卒業生が修めるべき疫学の基礎—何が必要？どう教えるのがベスト？

○ Jenny-Ann L.M.L. Tribio
University of Sydney

10:00 ～ 10:30

VE-03 AI時代の医療者教育の再構築

○ 矢野 晴美
国際医療福祉大学医学部 国際医療者教育学・感染症学

10:40 ～ 10:55

VE-04 宮崎大学における獣医疫学講義実習について

○ 関口 敏
宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター

10:55 ～ 11:10

VE-05 VetNorth Japan における獣医疫学講義および実習

○ 磯田 典和¹⁾、茅野 光範²⁾、村田 史郎¹⁾、荻和 宏明¹⁾
¹⁾北海道大学獣医学部、²⁾帯広畜産大学 人間科学研究部門

11:10 ～ 11:25

VE-06 酪農学園大学における獣医疫学講義実習について

○ 浅倉 真吾
酪農学園大学 獣医疫学ユニット

11:25 ～ 11:40

VE-07 日本獣医生命科学大学における獣医疫学講義・演習について

○ 田中 亜紀
日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室

11:40 ～ 12:00

総合討論

司宰機関企画

シンポジウム 「繁殖生理学をとおして未来をみる：基礎×応用×臨床をつないでみた」

9月8日(火)

13:00～16:00

第3会場(B511)

座長：三浦 亮太郎(酪農学園大学)
渡辺 雄貴(日本獣医生命科学大学)

13:00～13:35

OS1-01 母体の状態と次世代の健康や疾患リスク —DOHaD学説からみた動物実験研究—

○白砂 孔明、城田 純佳、小澤 廉
東京農業大学 農学部 動物生殖学研究室

13:35～14:35

OS1-02 Anogenital distance as a fertility trait in cattle:pioneering studies and current knowledge

○Mohanathas Gobikrushanth
Discipline of Veterinary Science, James Cook University

14:45～15:05

OS1-03 日本で飼養されている牛を対象にした肛門生殖器間距離(AGD)の研究

○三浦 亮太郎
酪農学園大学

15:05～15:40

OS1-04 胎仔期アンドロゲン曝露が成熟後の雌性生殖内分泌制御に及ぼす影響 —肛門生殖器間距離(AGD)延長を示す齧歯類モデルからの考察—

○渡辺 雄貴
日本獣医生命科学大学応用生命科学部動物科学科生理解析学分野

15:40～16:00

総合討論

シンポジウム 「犬のがん免疫療法はどこまで進んだのか」

9月8日(火)

16:00～19:00

第3会場(B511)

座長：塚田 晃三(日本獣医生命科学大学)

16:00～16:30

OS2-01 本企画の概要と日本獣医生命科学大学でのがんペプチドワクチン療法の取り組み

○塚田 晃三
日本獣医生命科学大学獣医病理学研究室

16:30～17:10

OS2-02 免疫チェックポイント阻害薬によるイヌのがん免疫療法

○前川 直也^{1,2,3)}
¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院、²⁾バンクセラピー株式会社、³⁾大阪公立大学大学院工学研究科

17:15～17:55

OS2-03 犬のがん免疫療法の臨床応用に向けた抗体薬・細胞療法の開発

○水野 拓也
山口大学共同獣医学部

17:55～18:35

OS2-04 獣医療でのがん免疫療法の確立に向けて～東京大学獣医外科学研究室の試み

○中川 貴之
東京大学大学院農学生命科学研究科獣医外科学研究室

18:40～19:00

総合討論

シンポジウム 「獣医療における愛玩動物看護師の発展像－法施行から5年目を迎えて－」
9月10日(木) 15:00～17:30 第2会場(E111)

座長：青木 博史(日本獣医生命科学大学)

小田 民美(日本獣医生命科学大学獣・日本動物看護学会 常任理事)

15:05～15:36

OS3-01 獣医系大学における獣医保健看護学教育の歩みと現状

○近江 俊徳

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学基礎部門

15:36～16:07

OS3-02 愛玩動物看護師教育カリキュラムと学術研究

○石岡 克己

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科

16:07～16:38

OS3-03 獣医療における愛玩動物看護師制度の現状とこれまでの取組

○鴨川 まり

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課

16:38～17:09

OS3-04 獣医分野の人材育成に関するWOAHの取り組み—獣医補助技術者(VPP)の役割と可能性

○浦辺 真帆

国際獣疫事務局アジア太平洋地域代表事務所

17:09～17:30

総合討論

シンポジウム 「次世代リーダーによる筋・骨格系研究のフロンティア
—基礎医学から疾患理解へ—」

9月10日(木) 16:00～18:00

第5会場(B311+312)

座長：伊豆 弥生(日本獣医生命科学大学)

富張 瑞稀(大阪公立大学)

16:00～16:30

OS4-01 多様な間葉系細胞による協調的頭蓋冠の形成と先天性疾患

○吉本 由紀¹⁾、高 雪瑩¹⁾、王 漢洋¹⁾、金 成学^{1,4)}、大崎 珠理亜¹⁾、中濱 健一²⁾、竹内 純³⁾、
井関 祥子¹⁾

¹⁾東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 分子発生・口腔組織学分野、

²⁾東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 分子細胞機能学分野、

³⁾北海道大学 大学院医学研究院 生化学分野分子生物学教室、

⁴⁾シンシナティ小児病院医療センター発生生物学分野

16:30～17:00

OS4-02 修復性マクロファージが制御する骨格筋組織の恒常性維持メカニズム

○栗木 麻央、工藤 佳祐、土田 朋幸、大石 由美子

東京科学大学 医歯学総合研究科 病態代謝解析学分野

~~17:00～17:30~~ ➡ 17:30～18:00

※ OS4-3とOS4-4は、発表順序を入れ替えます ※

OS4-03 関節リウマチ病態性差を規定する滑膜線維芽細胞ERα-CLIC5軸

○佐伯 法学^{1,2,3)}

¹⁾愛媛大学, 先端研究高度支援室, 数理情報部門、

²⁾愛媛大学, プロテオサイエンスセンター, 病態生理解析部門、

³⁾愛媛大学大学院, 理工学研究科, 応用化学

~~17:30～18:00~~ ➡ 17:00～17:30

OS4-04 男性ホルモン受容体による骨格筋細胞の制御機構

○酒井 大史^{1,2)}

¹⁾愛媛大学プロテオサイエンスセンター病態生理解析部門、

²⁾愛媛大学大学院医学系研究科病態生理学講座

シンポジウム 「法獣医学、動き出す：現場から見える新しい獣医学のかたち」

9月11日(金) 09:00～11:50

第2会場(E111)

座長：木村 享史(北海道大学)

高橋 真吾(東京都保健医療局健康安全部)

09:05 ～ 09:40

OS5-01 法獣医学とは

○田中 亜紀

日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室

09:40 ～ 10:15

OS5-02 臨床現場の法獣医学

○上田 悠

ノースカロライナ州立大学

10:15 ～ 10:50

OS5-03 動物の不審死・毒殺事案に挑む：法獣医学と毒性学による原因究明

○石塚 真由美¹⁾、市川 世識³⁾、ヨハネス ヤレド バイエネ³⁾、中山 翔太²⁾、池中 良徳²⁾

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室/法獣医学分野、

²⁾北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室、³⁾北海道大学大学院獣医学研究院法獣医学分野

10:50 ～ 11:25

OS5-04 Wildlife Forensicsの現場から

○中村 進一

岡山理科大学獣医学部獣医病理学講座

11:25 ～ 11:45

OS5-05 法獣医学への提言—社会と獣医学をつなぐ新たな専門領域の確立に向けて—

○堀 正敏

東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学研究室

ワークショップ 「汎用配信機材を用いた産業動物遠隔診療実習」

9月11日(金) 09:00～12:00

第5会場(B311+B312)

Youtube ライブやゲーム配信で汎用される機材を用いて遠隔地の牧場での診療の様子を教室に配信するシステムの展示と、配信や収録に関するワークショップを開催する。

A. 獣医解剖分科会

シンポジウム 「解剖学教育の未来を拓く

—生体由来教材と非生体教材、それぞれの活用と展望—

9月9日(水)

09:00～11:40

第7会場(B314)

座長： AS-01：大塚 裕忠(日本獣医生命科学大学)
AS-02～03：添田 聡(日本獣医生命科学大学)

09:00～09:40

AS-01 仮想解剖実習台「Anatmage Table (アナトマージテーブル)」を用いた解剖学教育の現状と今後の展開

○野中 直子

昭和医科大学歯学部口腔解剖学講座

09:50～10:40

AS-02 3D解剖アトラスを用いた獣医解剖学の学習効果と期待

○高木 哲¹⁾、田島 歩²⁾、稲葉 みのり²⁾

¹⁾麻布大学獣医学部小動物外科学、²⁾株式会社EDUWARD Press

10:40～11:20

AS-03 フェノール灌流固定脳を用いた脳神経外科教育・研究利用

○長谷川 大輔¹⁾、三浦 誉由¹⁾、大塚 裕忠²⁾、添田 聡²⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学大学院獣医臨床神経学講座、

²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医解剖学研究室

11:20～11:40

総合討論

優秀発表賞候補演題1

9月8日(火)

09:00～11:50

第7会場(B314)

座長：AA-01～03：加納 聖(山口大学)
AA-04～05：保坂 善真(九州大学)
AA-06～08：辻尾 祐志(鹿児島大学)
AA-09～10：割田 克彦(鳥取大学)
AA-11～12：松井 利康(岡山理科大学)
AA-13～14：保田 昌宏(宮崎大学)
AA-15～16：万谷 洋平(神戸大学)

09:00～09:10

AA-01 哺乳類の肝門部の総肝管の形態形成の有限要素解析(FEA)

○野中 俊志¹⁾、新美 智之¹⁾、追木 宏宣^{1,2)}、宮崎 奈々恵¹⁾、上村 麻実¹⁾、高見 尚平^{1,2)}、
柳田 絢加¹⁾、平松 竜司¹⁾、藤代 準²⁾、金井 克晃¹⁾

¹⁾東京大学獣医解剖学教室、²⁾東京大学小児外科

09:10～09:20

AA-02 ラットの胃無腺部における定着細菌組成の日内変動に関する研究

○島田 晨香、横山 俊史、万谷 洋平

神戸大院・農・形態機能

09:20～09:30

AA-03 ラット上部消化管各領域の定着細菌に及ぼすバンコマイシンの影響に関する研究

○一ノ瀬 葉、島田 晨香、横山 俊史、万谷 洋平

神戸大院・農・形態機能

09:30 ～ 09:40

AA-04 断面研磨SEM法を用いた非脱灰の歯の観察

- 伊藤 聖都¹⁾、齋藤 夕子²⁾、豊岡 公德²⁾、小林 良祐¹⁾、渡邊 敬文¹⁾、高橋 直紀¹⁾
¹⁾酪農学園大学獣医学群獣医解剖学ユニット、²⁾理化学研究所環境資源科学研究センター

09:40 ～ 09:50

AA-05 ウマ膝関節半月の成熟に伴う組織構造の変化について

- 八谷 萌絵¹⁾、鈴木 大輔²⁾、中村 鉄平³⁾、高橋 直紀¹⁾、小林 良祐¹⁾、渡邊 敬文¹⁾
¹⁾酪農学園大学獣医学群獣医解剖学ユニット、²⁾千歳リハビリテーション大学、
³⁾北海道大学獣医学研究院実験動物学教室

09:50 ～ 10:00

AA-06 ヒレの中の「手」：水陸両生の鰭脚類における手部骨格について

- 主森 亘^{1,2,3)}、服部 薫⁴⁾、堀本 高矩⁵⁾、三谷 曜子⁶⁾、小林 万里⁷⁾、岩崎 遼太^{2,8)}、
李 何萍⁶⁾、小林 駿⁷⁾、生田 駿⁹⁾、佐々木 基樹²⁾
¹⁾栃木県立博物館、²⁾帯広畜産大、³⁾足寄動物化石博物館、⁴⁾水産研究・教育機構、
⁵⁾道総研・稚内水産試験場、⁶⁾京都大学、⁷⁾東京農業大学、⁸⁾KyotoAR どうぶつ総合がんセンター、
⁹⁾北の海の動物センター

10:00 ～ 10:10

AA-07 ビーグル犬の腕神経叢の解剖

- 宮井 希葉¹⁾、大石 元治²⁾、市原 伸恒²⁾、木賀田 哲人¹⁾
¹⁾東京農工大学農学部共同獣医学科獣医解剖学研究室、
²⁾麻布大学獣医学部獣医学科解剖学第一研究室

10:10 ～ 10:20

AA-08 ワタボウシタマリンとコモンマーモセットにおける手掌の比較解剖

- 谷口 愛¹⁾、高祖 茉梨夏¹⁾、亀谷 萌々華¹⁾、深沢 英恵¹⁾、杉山 真言¹⁾、小野 久弥²⁾、
進藤 順治³⁾、大石 元治⁴⁾、市原 伸恒⁴⁾、吉岡 一機¹⁾
¹⁾北里大学獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾北里大学獣医学部人獣共通感染症学研究室、
³⁾北里大学生物環境科学科野生動物学研究室、⁴⁾麻布大学獣医学部解剖学第一研究室

10:30 ～ 10:40

AA-09 フィーダーフリー条件下におけるイヌiPS細胞の培養と分化能解析

- 吉江 涼¹⁾、今井 啓之^{2,3)}、日下部 健²⁾、藤野 郁^{1,3)}、上谷 大介⁴⁾、加納 聖^{1,3)}
¹⁾山口大学共同獣医学部発生・実験動物学研究室、²⁾山口大学共同獣医学部獣医解剖学研究室、
³⁾山口大学細胞デザイン医科学研究所、⁴⁾株式会社 Vetanic

10:40 ～ 10:50

AA-10 マウス白色毛の毛包における色素幹細胞の存在に関する組織化学的研究

- 沼田 菜雪、小澤 秋沙、坂上 元栄
麻布大学獣医学部解剖学第二研究室

10:50 ～ 11:00

AA-11 細胞内コレステロール状態の量的・質的变化は肺がん細胞のスタチン感受性を双方向性に制御する

- 田代 二郎¹⁾、杉浦 曜大¹⁾、石川 拓郎¹⁾、割田 友子²⁾、割田 克彦¹⁾
¹⁾鳥取大学 共同獣医学研究科 獣医解剖学研究室、²⁾関西学院大学 生命環境学部

11:00 ～ 11:10

**AA-12 Atrogin-1に着目したアトルバスタチン応答の比較解析：
筋系細胞とがん細胞における有効性・毒性境界の検討**

- 及川 晃¹⁾、田代 二郎²⁾、割田 克彦^{1,2)}
¹⁾鳥取大学 農学部 獣医解剖学研究室、²⁾鳥取大学 共同獣医学研究科 獣医解剖学研究室

11:10 ～ 11:20

AA-13 ミシシippアカミミガメ肝臓におけるメラノマクロファージの空間分布および組織化学的性状

- 笠松 建吾¹⁾、小蘭 拓馬²⁾、Ma Suzanneth G Lola³⁾、吉田 敏則¹⁾、木賀田 哲人⁴⁾
¹⁾東京農工大学 獣医病理、²⁾東京農工大学 応用生物科学科、
³⁾Department of Veterinary Paraclinical Sciences, University of the Philippines、
⁴⁾東京農工大学 獣医解剖

11:20 ～ 11:30

AA-14 肝マクロファージ除去により誘導される組織変化に関する雌雄差の解析

○北岸 幸祐、杉山 真言、深沢 英恵、吉岡 一機
北里大学獣医学部獣医解剖学研究室

11:30 ～ 11:40

AA-15 ラット海馬ニューロンおよびアストロサイトにおける細胞種特異的なエネルギー代謝

○上口 友輔^{1,2)}、鎌田 緋奈^{1,2)}、高浪 景子³⁾、中島 崇行^{1,2)}、谷田 任司^{1,2)}
¹⁾大阪府立大学 生命環境科学域 獣医学類 獣医解剖学教室、
²⁾大阪公立大学 大学院獣医学研究科 獣医解剖学教室、
³⁾奈良女子大学 研究院生活環境科学系 生活健康学領域

11:40 ～ 11:50

AA-16 ニワトリ腰仙部器官副葉の神経細胞は Piezo チャンネルを発現する

○池野 咲月、深沢 英恵、杉山 真言、吉岡 一機
北里大学獣医学部獣医解剖学研究室

優秀発表賞候補演題2

9月8日(火) 13:00～15:40

第7会場(B314)

座長：AA-17～19：渡邊 敬文(酪農学園大学)
AA-20～22：金井 克晃(東京大学)
AA-23～25：恒川 直樹(日本大学)
AA-26～28：市居 修(北海道大学)
AA-29～31：谷田 任司(大阪公立大学)

13:00 ～ 13:10

AA-17 オーフアン核内受容体ERR α のアルカリ応答性動態制御メカニズムとその生理的意義について

○木村 勇斗^{1,2)}、隅田 悠介^{1,2)}、松田 賢一³⁾、中島 崇行^{1,2)}、谷田 任司^{1,2)}
¹⁾大阪府立大学 生命環境科学域 獣医学類 獣医解剖学教室、
²⁾大阪公立大学 大学院獣医学研究科 獣医解剖学教室、
³⁾京都府立医科大学 大学院医学研究科 生体構造科学

13:10 ～ 13:20

AA-18 エストロゲン受容体 α が骨格筋線維特性に与える影響の解析

○紫原 綾乃¹⁾、岩崎 智仁²⁾、江川 史朗³⁾、西村 正太郎³⁾、保坂 善真³⁾
¹⁾九州大学院・生資環・家畜生体機構学、²⁾酪農学園大学・農食環境学群・食肉科学、
³⁾九州大学院・農・家畜生体機構学

13:20 ～ 13:30

AA-19 異なる培養温度がC2C12筋芽細胞の増殖および筋線維タイプ形成に及ぼす影響

○禹 秀彬¹⁾、江川 史朗²⁾、西村 正太郎²⁾、保坂 善真²⁾
¹⁾九州大学院・生資環・家畜生体機構学、²⁾九州大学院・農・家畜生体機構学

13:30 ～ 13:40

AA-20 マウス尿管上皮の再構築における核内変化－PAD4持続出現の意義－

○大江 紗央¹⁾、難波 貴志¹⁾、大谷 祐紀²⁾、中野 堅太³⁾、岡村 匡史³⁾、市居 修^{1,2)}
¹⁾北海道大・獣医・解剖、²⁾北海道大・One Health リサーチセンター、³⁾国立健康危機管理研究機構

13:40 ～ 13:50

AA-21 腎炎モデルマウスにおける腎構造変化の空間的メゾスケール解析

○桐原 慎也¹⁾、久保田 和基¹⁾、平石 真也^{1,2)}、難波 貴志¹⁾、大谷 祐紀³⁾、市居 修^{1,3)}
¹⁾北海道大・獣医・解剖、²⁾北大・薬・衛生化学、³⁾北大・One Health リサーチセンター

13:50 ～ 14:00

AA-22 急性腎障害モデルマウスにおける尿中分子と腎組織障害の病態関連

○多田 雪乃¹⁾、難波 貴志¹⁾、吉良 俊之介¹⁾、大谷 祐紀²⁾、市居 修^{1,2)}
¹⁾北海道大学獣医学部解剖学教室、²⁾北海道大学 One Health リサーチセンター

14:00 ～ 14:10

AA-23 マウスの妊娠判定法：胎盤徴候の成因に対する組織学的手法を用いた検証

○澤 美侑¹⁾、日下部 健¹⁾、加納 聖²⁾、今井 啓之¹⁾

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾山口大学共同獣医学部発生学・実験動物学研究室

14:10 ～ 14:20

AA-24 発生中のマウスにおけるミューラー管の退行様式に関する組織学的研究

○倉本 幸佳、万谷 洋平、横山 俊史

神戸大院・農・形態機能

14:20 ～ 14:30

AA-25 *Amh*-KO オスマウスの遺残子宮における胚受容能および脱落膜化能の解析

○浅野 陽太、村田 千晴、今井松 健也、藤井 美羽、柳田 絢加、平松 竜司、金井 克晃

東京大学獣医解剖学教室

14:40 ～ 14:50

AA-26 *Cfap43*欠損による精子発生への影響に関する解析

○立花 郁彌、小澤 秋沙、坂上 元栄

麻布大学獣医学部解剖学第二研究室

14:50 ～ 15:00

AA-27 妊娠期マウス子宮周囲脂肪組織におけるマクロファージ動態と脂肪組織再構築の解析

○中野 友梨香¹⁾、杉山 真言¹⁾、寺島 涼太²⁾、小林 良祐³⁾、深沢 英恵¹⁾、久留主 志朗²⁾、
吉岡 一機¹⁾

¹⁾北里大学獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾北里大学獣医学部獣医生理学研究室、

³⁾酪農学園大学獣医学群獣医解剖学ユニット

15:00 ～ 15:10

AA-28 マウス子宮における肥満細胞とマクロファージの組織学的関連性

○藤谷 ひかる¹⁾、杉山 真言¹⁾、谷本 葵¹⁾、小林 良祐²⁾、深沢 英恵¹⁾、久留主 志朗³⁾、
吉岡 一機¹⁾

¹⁾北里大学獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾酪農学園大学獣医学群獣医解剖学ユニット、

³⁾北里大学獣医学部獣医生理学研究室

15:10 ～ 15:20

AA-29 ニワトリにおける精巣組織培養の試み

○齊藤 伶¹⁾、恒川 直樹^{1,2)}

¹⁾日本大学大学院生物資源科学研究科応用生命科学専攻 動物形態機能学研究室、

²⁾日本大学生物資源科学部獣医保健看護学科動物形態機能学研究室

15:20 ～ 15:30

AA-30 ニワトリの卵管における腺および平滑筋の発達

○大原 萌、深沢 英恵、杉山 真言、吉岡 一機

北里大学獣医学部獣医解剖学研究室

15:30 ～ 15:40

AA-31 ウズラの卵管子宮部上皮細胞および色素産生能の経日的変化についての組織学的解析

○西村 遥子、深沢 英恵、杉山 真言、吉岡 一機、池野 咲月、大原 萌

北里大学獣医学部獣医学科獣医解剖学研究室

一般演題 1

9月8日(火)

16:00～17:00

第7会場 (B314)

座長：AG-01～02：坂上 元栄(麻布大学)
AG-03～04：吉岡 一機(北里大学)
AG-05～06：木賀田 哲人(東京農工大学)

16:00～16:10

AG-01 ウサギの頤に認められる臭腺の組織学的特徴

- 高祖 茉莉夏¹⁾、亀谷 萌々華¹⁾、谷口 愛¹⁾、深沢 英恵¹⁾、杉山 真言¹⁾、田島 一樹²⁾、
吉岡 一機¹⁾
¹⁾北里大学獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾北里大学獣医学部小動物第2内科学研究室

16:10～16:20

AG-02 ヒグマの背部皮脂腺オルガノイドの樹立と性状解析

- 小林 良祐¹⁾、古橋 朱音¹⁾、萩野 恭伍²⁾、高橋 なるみ²⁾、高橋 直紀¹⁾、渡邊 敬文¹⁾、
柳川 洋二郎³⁾、富安 洵平^{4,5)}
¹⁾酪農学園大学獣医学部獣医解剖学、²⁾のほりべつクマ牧場、³⁾北海道大学獣医学研究院繁殖学、
⁴⁾帯広畜産大学獣医学研究部門獣医解剖学、⁵⁾岐阜大学応用生物科学部野生動物医学

16:20～16:30

AG-03 マウス尿路発達過程における17型コラーゲンの時空間的な発現消長

- 酒々井 エイミー¹⁾、難波 貴志¹⁾、吉良 俊之介¹⁾、大江 紗央¹⁾、大谷 祐紀²⁾、市居 修^{1,2)}
¹⁾北海道大・獣医・解剖、²⁾北海道大・One Health リサーチセンター

16:30～16:40

AG-04 尿路上皮特異的傷害モデルマウスにおける腎病態の経時的変化

- 難波 貴志¹⁾、大江 紗央¹⁾、大谷 祐紀²⁾、中野 堅太³⁾、岡村 匡史³⁾、市居 修^{1,2)}
¹⁾北海道大・獣医・解剖、²⁾北海道大・One Health リサーチセンター、³⁾国立健康危機管理研究機構

16:40～16:50

AG-05 マウスおよびモルモット新生仔における骨成長と消化管発達との連関解析

- 奥切 友香¹⁾、兵頭 宗厳²⁾、落合 萌美¹⁾、藤塚 丈¹⁾、今井 啓之¹⁾、加納 聖³⁾、日下部 健¹⁾
¹⁾山口大学共同獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾日本医科大学研究部共同研究施設実験動物管理室、
³⁾山口大学共同獣医学部発生学・実験動物学研究室

16:50～17:00

AG-06 新規樹立したイヌ骨肉腫細胞株の特性に関する研究

- 福居 咲希¹⁾、小林 功征¹⁾、矢澤 大輔²⁾、土屋 桃香¹⁾、黄 美貴¹⁾、大塚 祐忠¹⁾、伊豆 弥生³⁾、
原 康²⁾、添田 聡¹⁾
¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医解剖学研究室、
²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医外科学研究室、
³⁾全学教育センター病態発生生物学分野

一般演題 2

9月9日(水)

16:00～16:40

第7会場 (B314)

座長：AG-07～08：小林 良祐(酪農学園大学)
AG-09～10：日下部 健(山口大学)

16:00～16:10

AG-07 Histidine decarboxylase 欠損は鼻涙管上皮内CD4⁺CD8⁺γδTCR⁺リンパ球の加齢性増加を抑制する

- 板橋 葵¹⁾、大塚 裕忠¹⁾、倉岡 睦季²⁾、黄 美貴¹⁾、添田 聡¹⁾、野中 直子³⁾
¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医解剖学研究室、
²⁾日本獣医生命科学大学応用生命科学部応用動物機能科学部門形態機能学分野、
³⁾昭和医科大学歯学部口腔解剖学講座

16:10 ～ 16:20

AG-08 子牛の胸腺病的退縮に伴って増加する胸腺マスト細胞の免疫組織化学的特徴

○白瀧 空、脇谷 晶一、保田 昌宏
宮崎大学農学部獣医学科獣医解剖学研究室

16:20 ～ 16:30

AG-09 雌ニホンザル生殖器官におけるSTLV-1感染細胞の局在及び加齢による感染動態変化の解析

○上村 麻実¹⁾、関 洋平¹⁾、手塚 健太¹⁾、村田 めぐみ²⁾、兼子 明久²⁾、Maureen Kidiga²⁾、
Poonam Grover²⁾、林 咲良²⁾、濱口 功^{1,3)}、明里 宏文²⁾、水上 拓郎¹⁾
¹⁾国立健康危機管理研究機構、国立感染症研究所、次世代生物学的製剤研究センター、
²⁾京都大学、ヒト行動進化研究所、³⁾SUBARU健康保険組合太田記念病院、臨床検査科

16:30 ～ 16:40

AG-10 イヌおよびネコの黄体細胞に関する免疫組織化学的検討

○亀谷 萌々華、高祖 茉梨夏、谷口 愛、深沢 英恵、杉山 真言、吉岡 一機
北里大学獣医学部解剖学研究室

一般演題3

9月10日(木)

10:00～11:30

第7会場(B314)

座長：AG-11～13：齋藤 正一郎(岐阜大学)
AG-14～16：佐々木 基樹(帯広畜産大学)
AG-17～19：中牟田 信明(岩手大学)

10:00 ～ 10:10

AG-11 親マウスの幼少期ストレス経験が次世代仔の視覚器発達に及ぼす性依存的な形態学的影響

○兵頭 宗巖¹⁾、青柳 亮慈²⁾、今井 啓之²⁾、藤塚 丈²⁾、落合 萌美²⁾、奥切 友香²⁾、加納 聖³⁾、
日下部 健²⁾
¹⁾日本医科大学 研究部 共同研究施設 実験動物管理室、²⁾山口大学 共同獣医学部 獣医解剖学研究室、
³⁾山口大学 共同獣医学部 発生学・実験動物学研究室

10:10 ～ 10:20

AG-12 ダチョウとエミューの嗅上皮における匂い受容体発現の*in situ*ハイブリダイゼーション解析

○中牟田 祥子¹⁾、江川 史朗²⁾、保坂 善真²⁾、横山 拓矢¹⁾、中牟田 信明¹⁾
¹⁾岩手大学獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾九州大学大学院農学研究院家畜生体機構学分野

10:20 ～ 10:30

AG-13 ラット鼻腔呼吸上皮の基底領域構造の電子顕微鏡観察

○嶋根 妃夏¹⁾、谷口 桃香¹⁾、豊田 映映¹⁾、早川 純理²⁾、宮東 昭彦³⁾、長谷川 瑠美¹⁾、瀧上 周¹⁾
¹⁾杏林大学保健学部解剖学研究室、²⁾杏林大学医学部電子顕微鏡部門、
³⁾杏林大学医学部顕微解剖学教室

10:30 ～ 10:40

AG-14 コアラ(*Phascolarctos cinereus*)の後肢筋群に認められる解剖学的特徴

○船川 琢磨、松屋 純人、辻尾 祐志
鹿児島大学 共同獣医学部 解剖学研究室

10:40 ～ 10:50

AG-15 ウサギ内腸骨動脈の分枝様式と周囲組織との相対的位置関係

○木賀田 哲人¹⁾、大谷 祐紀²⁾、難波 貴志³⁾、平石 真也^{3,4)}、小林 良祐⁵⁾、高橋 直紀⁵⁾、
深沢 英恵⁶⁾、松屋 純人⁷⁾、宮井 希葉¹⁾
¹⁾東京農工大学 農 獣医解剖、²⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、
³⁾北海道大学 獣医 獣医解剖、⁴⁾北海道大学 薬 衛生化学、⁵⁾酪農学園大学 獣医 獣医解剖、
⁶⁾北里大学 獣医 獣医解剖、⁷⁾鹿児島大学 共同獣医 獣医解剖

10:50 ～ 11:00

AG-16 子ウシ解剖体に対する高張食塩水灌流処理による防腐効果の検証

○高橋 直紀¹⁾、前田 尚之²⁾、小林 良祐¹⁾、岩崎 智仁²⁾、渡邊 敬文¹⁾

¹⁾酪農学園大学 獣医学群 獣医学類 獣医解剖学ユニット、

²⁾酪農学園大学 農食環境学群 食と健康学類 食肉科学研究室

11:00 ～ 11:10

AG-17 イヌ乳腺癌細胞株における低酸素刺激に対するTEM8の作用

○小林 功征¹⁾、荒木 真美²⁾、福居 咲希¹⁾、黄 美貴¹⁾、大塚 裕忠¹⁾、添田 聡¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医解剖学研究室、

²⁾岡山理科大学形態機能学講座解剖学部門

11:10 ～ 11:20

AG-18 イヌ乳腺癌におけるSOX9発現細胞の形質

○佐々木 里緒¹⁾、荒木 真美²⁾、安田 暁子³⁾、久保 善昭³⁾、黄 美貴¹⁾、大塚 裕忠¹⁾、添田 聡¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医解剖学研究室、²⁾岡山理科大学形態機能学講座解剖学部門、

³⁾日本獣医生命科学大学付属動物医療センター

11:20 ～ 11:30

AG-19 マウスにおけるプロサポシンの血中動態について

○冬木 愛実、尾之内 佐和、齋藤 正一郎

岐阜大学大学院共同獣医学研究科獣医解剖学研究室

B. 病理学分科会

シンポジウム 「海獣類、魚類、両生類における疾病病理のオーバービューとホットトピック」
9月8日(火) 13:00～15:40 第2会場(E111)

座長：チェンバース ジェームズ(東京大学)

13:00 ～ 13:45

BS-01 両生類と爬虫類の病理

○宇根 有美

どうぶつ疾病研究支援協会

13:45 ～ 14:30

BS-02 魚類の病理診断

○和田 新平

日本獣医生命科学大学

14:30 ～ 15:15

BS-03 海岸に打ち上がる鯨類の法獣医学的調査について

○田島 木綿子

国立科学博物館

15:15 ～ 15:30

総合討論

ワークショップ 「動物の感染症病理：狂犬病の病理」

9月9日(水) 09:00～11:40

第2会場(E111)

座長：山田 学(帯広畜産大学)

09:00 ～ 09:45

BW-01 狂犬病の基礎と最新動向—ウイルス学・疫学・ワクチン—

○伊藤(高山) 睦代

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス第一部

09:45 ～ 10:30

BW-02 ヒトの狂犬病の輸入症例の病理

○飛梅 実

日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター

10:30 ～ 11:15

BW-03 狂犬病流行国から学ぶ犬の狂犬病と診断の実際

○君付 和範^{1,2)}

¹⁾大分大学医学部微生物学講座、²⁾大分大学グローバル感染症研究センター

11:15 ～ 11:30

総合討論

優秀発表賞候補演題 1

9月8日(火) 09:00～12:00

第2会場(E111)

座長：BA-01～02：チェンバース ジェームズ(東京大学)
BA-03～04：近藤 広孝(日本大学)
BA-05～06：福家 直幸(宮崎大学)
BA-07～08：吉田 希央(帯広畜産大学)
BA-09～10：寸田 祐嗣(鳥取大学)
BA-11～12：一二三 達郎(鹿児島大学)
BA-13～14：志賀 崇徳(麻布大学)
BA-15～16：吉寄 響子(山口大学)
BA-17～18：畑井 仁(岩手大学)

09:00～09:10

BA-01 犬の先天性内水頭症の形態学的指標に基づく病態解析および犬種特性の検討

○川村 ほのか¹⁾、矢澤 大輔²⁾、鈴木 亜美³⁾、落合 和彦⁴⁾、田中 亜紀^{3,5)}、原 康²⁾、道下 正貴^{1,5)}

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医病理学研究室、

²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医外科学研究室、

³⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科野生動物学研究室、

⁴⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医衛生学研究室、

⁵⁾日本獣医生命科学大学 ワンヘルス・ワンウェルフェアセンター

09:10～09:20

BA-02 犬のALAアミロイド構成領域同定に基づく抗ALA抗体の作出

○吉倉 桃子¹⁾、小林 夏海¹⁾、伊藤 喜之²⁾、野村 耕二³⁾、村上 智亮¹⁾

¹⁾東京農工大学獣医毒性学研究室、²⁾東京農工大学・スコップ、

³⁾(株)エム・エル・ティー 病理診断部

09:20～09:30

BA-03 日本国内の犬で初めて確認された *Pelodera strongyloides* 感染症の一例

○鈴木 遼太郎¹⁾、角田 峻佑¹⁾、吉村 久志¹⁾、岸本 拓也^{1,2)}、寺田 利史³⁾、播谷 亮¹⁾、

常盤 俊大⁴⁾、山本 昌美¹⁾、原田 知享²⁾

¹⁾日獣大・獣医保健看護学科 病態病理学研究分野、²⁾富士フィルムVETシステムズ(株)、³⁾寺田動物病院、

⁴⁾日獣大・獣医学科 獣医寄生虫学研究室

09:30～09:40

BA-04 フレンチ・ブルドッグに発生する若齢性大腸腫瘍の発生状況および病理組織学的特徴の検討

○岩田 紗季¹⁾、酒井 洋樹^{1,2,3)}、平田 暁大^{1,2,3)}

¹⁾岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科獣医病理学研究室、²⁾岐阜大学大学院共同獣医学研究科、

³⁾岐阜大学高等研究院One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター

09:40～09:50

BA-05 猫パピローマウイルス2型(FcaPV2)関連ボーエン様上皮内癌およびアポクリン腺癌を併発した猫の1例

○上田 玲佳¹⁾、チェンバース ジェームズ¹⁾、伊東 輝夫²⁾、内田 和幸¹⁾

¹⁾東京大学 獣医病理学研究室、²⁾青葉動物病院

09:50～10:00

BA-06 猫パピローマウイルス陽性猫皮膚腫瘍における毛包幹細胞関連マーカーの発現解析

○朴 娟志、大橋 円、相原 尚之、志賀 崇徳、上家 潤一

麻布大学獣医学部獣医病理学研究室

10:00～10:10

BA-07 ネコの鼻腔B細胞リンパ腫における免疫表現型および細胞内シグナル伝達経路に関する病理学的解析

○浅田 優子¹⁾、チェンバース ジェームズ¹⁾、二瓶 和美²⁾、内田 和幸¹⁾

¹⁾東京大学獣医病理学研究室、²⁾富士フィルムVETシステムズ株式会社

10:10 ～ 10:20

BA-08 イヌの扁平上皮癌におけるCD70発現の組織学的解析

○三谷 陸生¹⁾、三井 一鬼²⁾、宮前 二郎¹⁾、邊見 弘明³⁾、村上 康平¹⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部免疫学講座、²⁾ノーバウンダリーズ動物病理、

³⁾和歌山県立医科大学先端医学研究所生体調節機構研究部

10:20 ～ 10:30

BA-09 犬血管肉腫細胞株および腫瘍組織におけるCXCR1およびCXCR2の受容体の発現の検索

○金子 実央¹⁾、村上 麻美²⁾、平田 暁大¹⁾、酒井 洋樹¹⁾

¹⁾岐阜大学応用生物科学部獣医病理学研究室、²⁾岐阜大学応用生物科学部病態解析・診断学研究室

10:30 ～ 10:40

BA-10 犬の皮膚肥満細胞腫組織画像を用いた機械学習による細胞質セグメンテーションの試み

○小澤 茂々花¹⁾、スルタナ レベッカ²⁾、清水 郁子²⁾、岩出 進^{1,3)}、村上 智亮¹⁾

¹⁾農工大・獣医毒性、²⁾農工大・先端情報科学、³⁾農工大・ワンウェルフェア高等研究所

10:40 ～ 10:50

BA-11 牛ウイルス性下痢ウイルス関連髄鞘低形成におけるグリア細胞の免疫組織化学的定性・定量

○吉田 希央¹⁾、渡邊 謙一^{1,2)}、山田 学^{1,2)}、古林 与志安^{1,2)}

¹⁾帯広畜産大学 獣医学研究部門、²⁾帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター

10:50 ～ 11:00

BA-12 PRRSVおよびStreptococcus suis混合感染豚における軟口蓋扁桃の病態形成と脳病変に関する病理学的検討

○近藤 海斗、小柳 香奈、福家 直幸、平井 卓哉

宮崎大学獣医病理学研究室

11:00 ～ 11:10

BA-13 国内の肉用鶏におけるEnterococcus cecorum野外症例分離株の病原性評価

○中村 素直

全国農業協同組合連合会家畜衛生研究所

11:10 ～ 11:20

BA-14 I 型筋線維に重度の脂肪滴沈着を認めたポニーの1症例

○横山 航季¹⁾、吉田 希央¹⁾、渡邊 謙一^{1,2)}、田上 正明³⁾、武山 暁子³⁾、吉田 桜³⁾、

高橋 和暉³⁾、古林 与志安^{1,2)}、山田 学^{1,2)}

¹⁾帯畜大・基礎獣医、²⁾帯畜大・GAMRC、³⁾帯畜大・臨床獣医

11:20 ～ 11:30

BA-15 野生下アナウサギOryctolagus cuniculusの暴行集団死事例における法獣医学的解析：病理学的特徴の解明と病原体保有調査

○山岸 由季¹⁾、嘉手苺 将^{1,2)}、久楽 賢治¹⁾、西坂 祐希¹⁾、渡辺 俊平¹⁾、渡邊 剛央¹⁾、

神田 卓弥¹⁾、野原 正勝¹⁾、中本 敦³⁾、馬場 聖子⁴⁾、藤田 勉⁴⁾、永長 大輔⁵⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部、²⁾岡山理科大学生物医科学研究センター、³⁾岡山理科大学理理学部、

⁴⁾休暇村大久野島、⁵⁾環境省中国四国環境局

11:30 ～ 11:40

BA-16 住環境の異なる家ネズミの病変比較からみた都市共生環境病理学的解析

○玉川 華梨¹⁾、相原 尚之¹⁾、片平 浩孝²⁾、坂西 梓里³⁾、志賀 崇徳¹⁾、小松 謙之⁴⁾、小泉 信夫⁵⁾、

上家 潤一¹⁾

¹⁾麻布大学獣医学部獣医病理学研究室、²⁾麻布大学生命環境科学部環境生物学研究室、

³⁾麻布大学生命環境科学部フィールド科学研究室、⁴⁾株式会社シー・アイ・シー研究開発部、

⁵⁾国立感染症研究所・細菌第一部

11:40 ～ 11:50

BA-17 野生イノシシにおけるヒストプラズマ症の一例

○田邊 あおは、澁谷 拓磨、柿沼 陽子、志賀 崇徳、相原 尚之、上家 潤一

麻布大学獣医学部獣医病理学研究室

11:50 ~ 12:00

BA-18 愛玩鳥における卵巣・卵管病変の免疫組織化学的検討

○宮城 練¹⁾、中村 進一¹⁾、杉山 晶彦¹⁾、塚原 隆充²⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部病理学研究室、²⁾栄養・病理学研究所

優秀発表賞候補演題2

9月8日(火)

16:00 ~ 18:00

第2会場(E111)

座長: BA-19 ~ 20: 渡邊 謙一(帯広畜産大学)

BA-21 ~ 22: 町田 雪乃(東京農工大学)

BA-23 ~ 24: 安藤 亮(北里大学)

BA-25 ~ 26: 井澤 武史(大阪公立大学)

BA-27 ~ 28: 田中 美有(大阪公立大学)

BA-29 ~ 30: 櫻井 優(山口大学)

16:00 ~ 16:10

BA-19 全身性Apolipoprotein A-IIアミロイドーシスのみられたオニオオハシ (*Ramphastos toco*) の2例

○榛村 朱花¹⁾、小林 夏海¹⁾、伊藤 喜之²⁾、森岡 由衣³⁾、野村 浩二³⁾、岩出 進^{1,4)}、村上 智亮¹⁾

¹⁾東京農工大学 獣医毒性学研究室、²⁾東京農工大学 スコップ、

³⁾(株)エム・エル・ティー 病理診断部、⁴⁾東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所

16:10 ~ 16:20

BA-20 飼育下ペンギンにおける胃癌の病理学的解析

○宮嶋 泰良¹⁾、中村 進一¹⁾、杉山 晶彦¹⁾、塚原 隆充²⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部獣医病理学研究室、²⁾栄養・病理学研究所

16:20 ~ 16:30

BA-21 ウサギ肝病変における病理組織学的パターンの解析

○森田 千晶¹⁾、山崎 了経²⁾、田中 美有¹⁾、桑村 充¹⁾、井澤 武史¹⁾

¹⁾大阪公立大学獣医病理学教室、²⁾上桂動物病院

16:30 ~ 16:40

BA-22 ウサギの子宮疾患の発生状況および子宮腺癌におけるE-Cadherin発現と病理学的特徴との関連性の検討

○齋藤 秋樺¹⁾、中村 進一¹⁾、杉山 晶彦¹⁾、塚原 隆充²⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部獣医病理学研究室、²⁾栄養・病理学研究所

16:40 ~ 16:50

BA-23 ウサギ皮膚に好発する多型肉腫(Pleomorphic sarcoma)の病理学的特徴および予後因子の解析

○新見 日向¹⁾、磯谷 星佳¹⁾、田中 美有¹⁾、山崎 了経²⁾、今西 修大³⁾、佐々井 浩志⁴⁾、

野村 耕二⁵⁾、桑村 充¹⁾、井澤 武史¹⁾

¹⁾大阪公立大学 獣医病理学教室、²⁾上桂動物病院、³⁾春日丘動物病院、⁴⁾北須磨動物病院、

⁵⁾株式会社エム・エル・ティー

16:50 ~ 17:00

BA-24 イブフルフェノキンのラットにおける切歯毒性の形態学的特徴とメカニズム解析

○国井 昂也、江橋 明音、富川 皓耀、本橋 堪人、井上 聡士、畠山 洋文、政次 美紀、伊藤 理子、

前原 都有子、佐藤 洋

岩手大学獣医学部共同獣医学科比較薬理毒性学研究室

17:00 ~ 17:10

BA-25 ラット脂肪肝モデルにおける初期肝発がんステージにおけるp62/NQO1発現の解析

○福田 航平¹⁾、魚本 涼加¹⁾、齊藤 貴水¹⁾、羅 夢圓^{1,2)}、羽生 あゆみ¹⁾、浅井 颯香¹⁾、

鈴木 珠理¹⁾、木賀田 哲人³⁾、町田 雪乃¹⁾、吉田 敏則¹⁾

¹⁾東京農工大学獣医病理学研究室、²⁾東京農工大学大学院共同獣医学専攻、

³⁾東京農工大学獣医解剖学研究室

17:10 ～ 17:20

BA-26 マイクロミニピッグを用いた動脈内皮擦過による動脈硬化の局所誘発

○宮折 千麻¹⁾、亀島 聡²⁾、川口 博明¹⁾

¹⁾北里大学獣医学部獣医病理学研究室、²⁾北里大学獣医学部小動物第1内科学研究室

17:20 ～ 17:30

BA-27 一過性低血糖誘導ラットの脳脊髄液における遊離アミノ酸および関連物質の解析

○中村 智貴、中村 凜、寸田 祐嗣

鳥大獣医病理

17:30 ～ 17:40

BA-28 モルモットの心筋及び卵巣平滑筋線維にみられた蛋白質凝集体及びポリグルコサン小体の病理学的解析

○岩本 彩花¹⁾、吉田 希央¹⁾、渡邊 謙一^{1,2)}、古林 与志安^{1,2)}、山田 学^{1,2)}

¹⁾帯畜大・基礎獣医、²⁾帯畜大・GAMRC

17:40 ～ 17:50

BA-29 *Hspa8*遺伝子変異ラットの深部感覚伝導路における軸索変性の病態進行

○関口 隆寛¹⁾、田中 美有¹⁾、藤川 諒子¹⁾、井澤 武史¹⁾、庫本 高志²⁾、桑村 充¹⁾

¹⁾大阪公立大学獣医学研究科獣医病理学教室、²⁾東京農業大学農学部動物科学科

17:50 ～ 18:00

BA-30 マウス潰瘍性大腸炎モデルにおける脊髄ミクログリアの活性化

○羅 夢圓^{1,2)}、栗木 辰¹⁾、小林 美央¹⁾、福田 航平¹⁾、齊藤 貴水¹⁾、羽生 あゆみ¹⁾、鈴木 珠理¹⁾、
浅井 颯香¹⁾、木賀田 哲人³⁾、町田 雪乃¹⁾、吉田 敏則¹⁾

¹⁾農工大・獣医病理、²⁾農工大・獣医学専攻、³⁾農工大・獣医解剖

一般演題

9月9日(水)

16:00～17:10

第2会場(E111)

座長：BG-01～02：相原 尚之(麻布大学)

BG-03～04：中村 進一(岡山理科大学)

BG-05～06：西浦 颯(農研機構動物衛生研究部門)

BG-07：村上 智亮(東京農工大学)

16:00 ～ 16:10

BG-01 尿管障害後の再生異常における基底膜変化とその意義の検討

○松下 幸平、赤木 純一、水田 保子、豊田 武士

国立医薬品食品衛生研究所 病理部

16:10 ～ 16:20

BG-02 高齢ミニブタにみられた多発性腫瘍およびAAアミロイドーシスの1例

○岩出 進^{1,2)}、播磨 杏奈²⁾、池田 侑樹³⁾、村上 智亮²⁾

¹⁾東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所、²⁾東京農工大学 獣医毒性学研究室、

³⁾京都市動物園

16:20 ～ 16:30

BG-03 フトアゴヒゲトカゲにおける全身性 *Mycobacterium marinum* 感染症の1例

○赤羽 良仁¹⁾、奥村 香世²⁾、小峰 壮史^{2,3)}、宇根 有美⁴⁾

¹⁾神領ビーイング動物病院、²⁾国立感染症研究所、³⁾日本獣医生命科学大学、

⁴⁾どうぶつ疾病研究支援協会

16:30 ～ 16:40

BG-04 インドホシガメ *Geochelone elegans* におけるカーボネイトアパタイト沈着性結晶誘発性関節炎の3例

○高見 義紀¹⁾、田向 健一²⁾、長尾 淳平³⁾、久楽 賢治⁴⁾、宇根 有美⁵⁾

¹⁾パーツ動物病院、²⁾田園調布動物病院、³⁾ジンベイ動物病院、

⁴⁾岡山理科大学獣医学部附属獣医学教育病院、⁵⁾どうぶつ疾病研究支援協会

16:40 ～ 16:50

BG-05 野生カンムリカイツブリの集団死事例の一考察

○嘉手苅 将^{1,2)}、上野 太祐³⁾、小野 文子¹⁾、宇根 有美⁴⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部、²⁾岡山理科大学生物医科学検査研究センター、³⁾愛媛県、

⁴⁾一般社団法人 どうぶつ疾病研究支援協会

16:50 ～ 17:00

BG-06 キジバトにおけるアビボックスウイルス感染症：第3報

○鈴木 珠理¹⁾、白 一丹¹⁾、木賀田 哲人²⁾、小林 美央¹⁾、浅井 颯香¹⁾、福田 航平¹⁾、齊藤 貴水¹⁾、
羽生 あゆみ¹⁾、羅 夢圓^{1,3)}、小林 夏海^{3,4)}、村上 智亮⁴⁾、小藺 拓馬⁵⁾、伊藤 喜之⁶⁾、
町田 雪乃¹⁾、吉田 敏則¹⁾

¹⁾農工大・獣医病理、²⁾農工大・獣医解剖、³⁾農工大 獣医学専攻、⁴⁾農工大・獣医毒性、

⁵⁾農工大・生物化学、⁶⁾農工大・スコップ

17:00 ～ 17:10

BG-07 WSIスライドを用いたイヌの皮膚類円形細胞腫瘍のAI判別

○坪井 誠也¹⁾、大塚 空来²⁾、内田 和幸³⁾

¹⁾株式会社サンリツセルコバ検査センター、²⁾株式会社 Kiei、³⁾東京大学獣医病理学研究室

C. 寄生虫分科会

若手ゼミナール

9月8日(火)

14:50～15:50

第6会場 (B313)

座長：CSE-01～02：高島 康弘(岐阜大学)

14:50～15:20

CSE-01 ニホンジカの個体数増加がマダニ密度および日本紅斑熱の感染リスクに与える生態学的影響の解明

○松山 紘之

北海道立衛生研究所

15:20～15:50

CSE-02 *Plasmodium* confers macrophage-mediated cross-protection against babesiosis

○Iqra Zafar^{1,2)}, Kentaro Kato²⁾, Xuenan Xuan^{1,3)}

¹⁾National Research Centre for Protozoan Diseases, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine,

²⁾Laboratory of Sustainable Animal Environment, Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University,

³⁾Research Center for Asian Infectious Disease, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo

シンポジウム 「獣医寄生虫のモデル：環境と生き物」

9月8日(火)

16:00～17:30

第6会場 (B313)

座長：CS-01～02：筏井 宏実(北里大学)

16:00～16:45

CS-01 微生物は宿主内をどう進むのか：物理環境が駆動する細菌の行動戦略

○中根 大介

電気通信大学 大学院情報理工学研究科

16:45～17:30

CS-02 多様な実験動物が拓く生命科学研究の新展開

—マウス・ラットのニッチを超えたモデル動物の可能性—

○名倉 悟郎

宮崎大学フロンティア科学総合研究センター生物資源分野

優秀発表賞候補演題 1

9月8日(火)

09:00～11:10

第6会場 (B313)

座長：CA-01～04：伴戸 寛徳(旭川医科大学)

CA-05～08：杉 達紀(北海道大学)

CA-09～13：草木迫 浩大(北里大学)

09:00～09:10

CA-01 ヌマガエル *Fejervarya kawamurai* の腎臓から検出された *Sphaerospora* 属粘液胞子虫

○黒田 紗希¹⁾、斉藤 守弘¹⁾、鎗田 めぐ²⁾、平 健介¹⁾

¹⁾麻布大学獣医学部獣医学科、

²⁾筑波大学大学院 理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 農学学位プログラム

09:10～09:20

CA-02 *Toxoplasma gondii* の慢性感染期における GRA7 依存的宿主応答の解析

○窪田 理恵¹⁾、中村 柊¹⁾、杉 達紀²⁾、西川 義文¹⁾

¹⁾帯広畜産大学原虫病研究センター、²⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所

09:20 ～ 09:30

CA-03 トリパノソーマの組織侵入機構の解析

○山本 晶子、中尾 勇太、福田 翔梧、河津 信一郎、菅沼 啓輔、井上 昇
帯広畜産大学原虫病研究センター

09:30 ～ 09:40

CA-04 *Babesia bovis*の赤内期発育を阻害する生薬由来化合物の探索

○磯西 菜月¹⁾、吉岡 莉子¹⁾、麻田 正仁²⁾、福本 晋也¹⁾、石崎 隆弘¹⁾
¹⁾酪農学園大学・獣医学類・獣医寄生虫学ユニット、²⁾帯広畜産大・原虫研・地球規模感染症

09:40 ～ 09:50

CA-05 神奈川県農家における搾乳牛のブラストシスチス *Blastocystis* の保有状況とそのサブタイプの同定

○晝間 祐太郎¹⁾、住吉 俊亮²⁾、増田 絢¹⁾、松本 淳¹⁾
¹⁾日本大学生物資源科学部獣医学科医動物学研究室、
²⁾日本大学生物資源科学部獣医学科獣医臨床繁殖学研究室

09:50 ～ 10:00

CA-06 神奈川県内のクリハラリス *Callosciurus erythraeus*におけるブラストシスチス *Blastocystis* の保有状況について

○山本 幸一¹⁾、山崎 文晶²⁾、増田 絢¹⁾、松本 淳¹⁾
¹⁾日本大学生物資源科学部獣医学科医動物学研究室、
²⁾日本獣医生命科学大学獣医学科野生動物学教室

10:00 ～ 10:10

CA-07 フィールド由来ネッタイシマカから樹立した犬糸状虫感受性及び抵抗性系統の近交系作出

○倉本 樹^{1,2)}、白水 貴大³⁾、サルーダ ティワナンタゴン⁴⁾、石崎 隆弘²⁾、佐々木 基樹¹⁾、
福本 晋也²⁾
¹⁾帯広畜産大学 獣医学研究部門、²⁾酪農学園大学 獣医学群、³⁾藤田医科大学 病態モデル、
⁴⁾チェンマイ大学 獣医学部

10:10 ～ 10:20

CA-08 食肉からのトリヒナ属線虫の検出を目的としたリアルタイムPCR法の確立

○三浦 帆夏¹⁾、吉田 彩子^{1,2)}、入江 隆夫^{1,2)}
¹⁾宮崎大・農・獣医寄生虫病学、²⁾宮崎大・CADIC

10:20 ～ 10:30

CA-09 糸虫 *Mesocestoides vogae*の体内移行能を活性化する因子の探索

○後藤 愛実^{1,2)}、齋藤 大蔵¹⁾、林 慶³⁾、中川 敬介⁴⁾、高島 康弘²⁾
¹⁾岐阜大学 感染症学研究室、²⁾岐阜大学 獣医寄生虫病学研究室、³⁾岡山理科大学 医動物学、
⁴⁾岐阜大学 獣医微生物学研究室

10:30 ～ 10:40

CA-10 日本国内に分布する葉状糸虫のミトコンドリアゲノムによる分子系統解析

○大西 龍生¹⁾、法華津 孝哉¹⁾、越智 章仁²⁾、丹羽 秀和²⁾、宮越 大輔³⁾、櫻井 健太郎⁴⁾、
武山 暁子⁵⁾、吉原 知子⁶⁾、小林 郁雄⁷⁾、河合 正人¹⁾、帆保 誠二⁶⁾、林 直樹¹⁾、野中 成晃¹⁾、
中尾 亮¹⁾
¹⁾北海道大学、²⁾日本中央競馬会、³⁾北海道農業共済組合、⁴⁾日高軽種馬農業協同組合、⁵⁾帯広畜産大学、
⁶⁾鹿児島大学、⁷⁾宮崎大学

10:40 ～ 10:50

CA-11 肝蛭メタセルカリアの脱嚢を誘起する3つの化学刺激因子

○盛内 歩佳、佐藤 雪太、関 まどか
岩手大学獣医学部獣医寄生虫学研究室

10:50 ~ 11:00

CA-12 Comparison of diagnostic accuracy of two indigenous ELISA methods using rCatL1 antigen for the diagnosis of bovine fasciolosis in Hokkaido Prefecture, Japan

○Lita Biswas^{1,2)}, Hiroto Kitamura¹⁾, Keiko Abe³⁾, Sasuga Kikuchi³⁾, Ayumi Morioya³⁾, Mitsue Yokoyama⁴⁾, Katsue Sasaki⁵⁾, Ryo Nakao⁶⁾, Toshihiro Ichijo⁷⁾, Yukita Sato^{1,2)}, Madoka Ichikawa-Seki^{1,2)}

¹⁾Laboratory of Veterinary Parasitology, School of Veterinary Medicine, Iwate University,

²⁾Graduate School of Veterinary Science, Iwate University,

³⁾Hokudo Co., Ltd., ⁴⁾Nayoro City Meat Center, Hokkaido Prefecture, ⁵⁾NOSAI Iwate,

⁶⁾Laboratory of Parasitology, Graduate School of Infectious Diseases, Faculty of Veterinary Medicine, Hokkaido University,

⁷⁾Large Animal Internal Medicine, School of Veterinary Medicine, Iwate University

11:00 ~ 11:10

CA-13 神奈川県のカリハリス *Callosciurus erythraeus* におけるマダニ類の保有状況

○西村 孝太郎¹⁾、山崎 文晶²⁾、松本 淳¹⁾、増田 絢¹⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部獣医学科医動物学研究室、

²⁾日本獣医生命科学大学獣医学科野生動物学教室

一般演題 1

9月8日(火)

11:10 ~ 12:00

第6会場 (B313)

座長：CG-01 ~ 05：中山 和彦(北里大学)

11:10 ~ 11:20

CG-01 沖縄のヤギにおけるトキソプラズマおよびクリプトスポリジウムの血清疫学調査

○納田 梨央¹⁾、窪田 理恵¹⁾、大野 亜希子²⁾、西川 義文¹⁾

¹⁾帯広畜産大学 原虫病研究センター、²⁾沖縄県家畜衛生試験場

11:20 ~ 11:30

CG-02 Investigating the effects of host mitochondrial alteration on growth and mitochondrial function of *Toxoplasma gondii*

○Musfika Tasnim Shirin, Kentaro Kato

Laboratory of Sustainable Animal Environment, Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University

11:30 ~ 11:40

CG-03 トキソプラズマの増殖・ステージ変換・再活性化を包括的に制御する候補化合物の作用機序解明

長島 啓悟¹⁾、Md. Forhad Hossain¹⁾、杉 達紀²⁾、佐伯 美緒子¹⁾、○伴戸 寛徳¹⁾

¹⁾旭川医科大学 感染症学講座 寄生虫学分野、²⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所

11:40 ~ 11:50

CG-04 ネオスポラ症の病態におけるネオスポラ cyclophilin の役割

Hasan Md Hasibul、○西川 義文

帯広畜産大学原虫病研究センター

11:50 ~ 12:00

CG-05 ColabFoldを用いた *Sarcocystis fayeri* 由来 ADF タンパク質の立体構造解析

増田 七海、齊藤 守弘、○平 健介

麻布大学獣医学部寄生虫学研究室

一般演題2

9月8日(火)

13:00～14:40

第6会場(B313)

座長：CG-06～10：窪田 理恵(帯広畜産大学)
CG-11～15：石崎 隆弘(酪農学園大学)

13:00～13:10

CG-06 ニホンモモンガ (*Pteromys momonga*)から検出された *Eimeria* 属原虫の形態観察および分子生物学的解析

○大内 宙¹⁾、田嶋 充²⁾、田村 直也²⁾、芝原 友幸^{1,3)}、笹井 和美¹⁾、松林 誠¹⁾
¹⁾大阪公立大学・獣医学研究科、²⁾長野市茶臼山動物園、³⁾農研機構・動衛研

13:10～13:20

CG-07 ニホンライチョウ人工繁殖個体の生息域内への導入に向けた *Eimeria* 属原虫の軽度感染の試み

政兼 菜実¹⁾、岡本 真緒²⁾、原藤 芽衣³⁾、田村 直也⁴⁾、山上 達彦⁵⁾、土田 さやか⁶⁾、小林 篤⁷⁾、芝原 友幸⁸⁾、笹井 和美¹⁾、牛田 一成⁶⁾、○松林 誠¹⁾
¹⁾大阪公立大学獣医学部、²⁾市立大町山岳博物館、³⁾那須どうぶつ王国、⁴⁾長野市茶臼山動物園、⁵⁾AOAO SAPPORO、⁶⁾中部大学応用生物学部、⁷⁾長野県環境保全研・自然環境、⁸⁾農研機構 動衛研

13:20～13:30

CG-08 台湾におけるアイメリア科及び住血胞子虫目を対象としたミトゲノム研究へのナノポアテクノロジーの応用

○周 洵¹⁾、洪 沛航¹⁾、余 斯嘉¹⁾、林 忻語¹⁾、邵 冬怡¹⁾、林 宇璇³⁾、周 子鈞¹⁾、王 昭閔⁵⁾、賴 政宏¹⁾、盧 正祐⁴⁾、常盤 俊大²⁾
¹⁾国立中興大学獣医学部獣医学科、²⁾日本獣医生命科学大学獣医寄生虫研究室、³⁾WildOne野生動物保護協会、⁴⁾国立中興大学医学部、⁵⁾国立嘉義大学獣医学部獣医学科

13:30～13:40

CG-09 クリプトスポリジウムのGP60遺伝子の多様性解析

アッバス イブラヒム^{1,2)}、○加藤 健太郎¹⁾
¹⁾東北大学 大学院農学研究科 動物環境管理学分野、²⁾マンスーラ大学獣医学部

13:40～13:50

CG-10 ショ糖液を用いた *Cryptosporidium parvum* のオーシストの簡易定量評価法の開発

○岩崎 聖¹⁾、Aditya Yudhana¹⁾、寺本 勲¹⁾、Dyah H. Sawitri³⁾、April H. Wardhana³⁾、原口 麻子¹⁾、城戸 康年²⁾、金子 明²⁾、松林 誠¹⁾
¹⁾大阪公立大学獣医学部、²⁾大阪公立大学医学部、³⁾インドネシア国立研究イノベーション庁 獣医学研究センター

13:50～14:00

CG-11 ZambiaおよびMalawiに由来する *Leishmania infantum* の全ゲノム解析

○山岸 潤也¹⁾、林田 京子¹⁾、杉 達紀¹⁾、三條場 千寿²⁾、後藤 康之²⁾
¹⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所、²⁾東京大学大学院 農学生命科学研究科

14:00～14:10

CG-12 Validation of universal parasite nanopore screening for *Leishmania* detection in Malawian dog samples

Alexandre Stockholm²⁾、○Tatsuki Sugi¹⁾、Aline Sombra Santos³⁾、Boniface Chikufenji¹⁾、Naoko Kawai¹⁾、Kyoko Hayashida¹⁾、Elisha Chatanga^{1,4)}、Junya Yamagishi¹⁾
¹⁾International Institute for Zoonosis Control, Hokkaido University、²⁾University of Lorraine、³⁾Federal University of Ceará (UFC)、⁴⁾Lilongwe University of Agriculture and Natural Resources

14:10～14:20

CG-13 ラパマイシン誘導性 DiCre システムを用いたネズミマラリア原虫 *Plasmodium berghei* CERLI2 の機能解析

○外川 裕人¹⁾、馬場 みなみ¹⁾、鳥居 本美²⁾、新澤 直明¹⁾、石野 智子¹⁾
¹⁾東京科学大学 寄生虫学・熱帯医学分野、²⁾愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 寄生病原体学部門

14:20 ~ 14:30

CG-14 マラリア原虫のオーキネート膜タンパク質OSCPの天然変性領域はヒトマラリア原虫においても蚊中腸膜タンパク質に対して接着能を持つ

○中山 和彦¹⁾、原口 麻子²⁾、胡 涵睿¹⁾、中野目 直樹¹⁾、草木迫 浩大¹⁾、筏井 宏実¹⁾
¹⁾北里大学・獣医・獣医寄生虫学、²⁾大阪公立大学・獣医・獣医免疫学

14:30 ~ 14:40

CG-15 マラリア原虫感染に応答するハマダラカ由来因子の探索と遺伝子発現量の動態解析

○草木迫 浩大¹⁾、原口 麻子²⁾、中山 和彦¹⁾、箱崎 純³⁾、中野目 直樹¹⁾、胡 涵睿¹⁾、
Nursehang Tamodding⁴⁾、Jasti Rahayu^{1,4)}、Isra Wahid⁴⁾、Rhoel Dinglasan⁵⁾、筏井 宏実¹⁾
¹⁾北里大学獣医学部獣医寄生虫学研究室、²⁾大阪公立大学獣医学部獣医免疫学研究室、
³⁾岩手大学獣医学部獣医公衆衛生学研究室、
⁴⁾ハサスディン大学医学部人獣共通感染症・新興感染症センター (HUMRC)、
⁵⁾フロリダ大学獣医学部感染症・免疫学分野

一般演題3

9月9日(水)

09:00 ~ 11:30

第6会場 (B313)

座長：CG-16～20：外川 裕人(東京科学大学)
CG-21～25：増田 絢(日本大学)
CG-26～30：林 直樹(北海道大学)

09:00 ~ 09:10

CG-16 Research on mechanism of resistance to atovaquone in *Babesia gibsoni*

○Francis Kwaku Dogodzi, Takashi Takeuchi, Aiko Iguchi
Veterinary Clinical Medicine, Faculty of Agriculture, Tottori University

09:10 ~ 09:20

CG-17 Development of nested PCR assays for the detection and genotyping of *Babesia caballi*

○Atabek Berdikulov^{1,2)}、Yihong Ma¹⁾、Ngigi Noel Muthoni Mumbi¹⁾、Daniel Mutwiri Mwaki¹⁾、
Thillaiampalam Sivakumar¹⁾、Naoaki Yokoyama¹⁾
¹⁾National Research Center for Protozoan Diseases, Obihiro University of Agriculture and Veterinary
Medicine,
²⁾Kyrgyz Research Institute of Veterinary named after A.Duisheev

09:20 ~ 09:30

CG-18 *Babesia* species in sika deer and their prevalence in questing ticks and sympatric grazing cattle in Hokkaido, Japan

Ikumi Yamamoto¹⁾、Yihong Ma¹⁾、Rika Umemiya-Shirafuji¹⁾、Shinya Fukumoto²⁾、
○Thillaiampalam Sivakumar¹⁾、Naoaki Yokoyama¹⁾
¹⁾National Research Center for Protozoan Diseases, Obihiro University of Agriculture and Veterinary
Medicine,
²⁾Laboratory of Parasitology, School of Veterinary Medicine, Rakuno Gakuen University

09:30 ~ 09:40

CG-19 北海道道東における牛小型ピロプラズマ症の再燃とその要因解析

○横山 直明¹⁾、宮城 楓音¹⁾、Thillaiampalam Sivakumar¹⁾、白藤 梨可¹⁾、河合 孝弘²⁾、
松井 伸一²⁾
¹⁾帯広畜産大学・原虫病研究センター、²⁾NOSAI北海道 ひがし統括センター

09:40 ~ 09:50

CG-20 沖縄県多良間島で飼育されている山羊の *Theileria luwenshuni* 感染疫学調査

○中尾 聡子^{1,3)}、嶺井 裕子²⁾、大野 亜希子³⁾、棚原 晶子²⁾、長岡 杏実²⁾、宮良 あゆみ²⁾、
池宮城 一文⁴⁾、シヴァクマール ティルラセンバラム¹⁾、横山 直明¹⁾
¹⁾帯広畜産大学畜産学部原虫病研究センター、²⁾沖縄県宮古家畜保健衛生所、
³⁾沖縄県家畜衛生試験場、⁴⁾沖縄県家畜改良センター

09:50 ~ 10:00

CG-21 Ogmocotyle indicaの形態および分子系統学的解析

○林 慶¹⁾、袴田 爽暉¹⁾、板垣 匡²⁾、井上 貴史¹⁾

¹⁾岡山理科大学 獣医学部 医動物学、²⁾岩手大学 農学部 獣医寄生虫学

10:00 ~ 10:10

CG-22 国内の巣立ちコウノトリ幼鳥から確認された *Chaunocephalus ferox* 吸虫

○来田 千晶¹⁾、栗谷川 俊之²⁾、ヴィダヤンティ イステアナ・ヌー³⁾、
プリヨノ・ジュニア トパス・ウイクソノ³⁾、佐藤 宏³⁾

¹⁾株式会社四国細胞病理センター、²⁾白鳥どうぶつ園、³⁾山口大学大学院共同獣医学研究科

10:10 ~ 10:20

CG-23 馬の乳頭条虫に対する分子系統解析とブラジカンテル駆虫効果

○法華津 孝哉¹⁾、大西 龍生¹⁾、Samuel Kelava¹⁾、武山 暁子²⁾、福本 奈津子³⁾、
林 真優³⁾、吉田 桜²⁾、吉田 希央²⁾、渡邊 謙一²⁾、林 直樹¹⁾、野中 成晃¹⁾、中尾 亮¹⁾

¹⁾北海道大学 獣医学研究院 寄生虫学教室、²⁾帯広畜産大学 獣医学研究部門、
³⁾アテナ統合獣医ケア

10:20 ~ 10:30

CG-24 キツネ糞便を対象とした多包条虫の新規高速ジェノタイピング法の開発

○林 直樹¹⁾、Kanyatip Sangarun¹⁾、水谷 雄基¹⁾、孝口 裕一²⁾、松山 紘之²⁾、日高 正人²⁾、
八木 欣平¹⁾、野中 成晃¹⁾、中尾 亮¹⁾

¹⁾北海道大学 獣医学研究院 寄生虫学教室、²⁾北海道立衛生研究所 医動物

10:30 ~ 10:40

CG-25 地理情報システムを用いたキツネ糞便採取法の構築と多包条虫感染状況調査への応用

○中尾 亮、鈴木 なお、浦口 宏二、八木 欣平、林 直樹、野中 成晃
北海道大学獣医学研究院寄生虫学教室

10:40 ~ 10:50

CG-26 スミスネズミ *Craseomys smithii* から検出された消化管内寄生線虫の形態学的同定

○島崎 遥香¹⁾、明主 光²⁾、岩佐 真宏²⁾、松本 淳¹⁾、増田 絢¹⁾

¹⁾日本大学生物獣医学科医動物学研究室、²⁾日本大学動物学科動物自然史分野

10:50 ~ 11:00

CG-27 豚回虫に感染する Wuhan Large Pig Roundworm Virus (WLPRV) の回虫用ウイルスベクターとしての応用に向けた性状解析

○住吉 玄心¹⁾、宮下 いづみ¹⁾、山崎 朗子^{1,3)}、吉田 彩子^{2,3)}、山田 健太郎^{1,3)}

¹⁾宮崎大学農学部獣医公衆衛生学研究室、²⁾宮崎大学農学部獣医寄生虫病理学研究室、
³⁾宮崎大学CADIC

11:00 ~ 11:10

CG-28 パラグアイにおける犬フィラリア症の疫学調査

○石崎 隆弘¹⁾、倉本 樹^{1,2)}、Gaspar Petters³⁾、Richard J Vetter⁴⁾、福本 晋也¹⁾

¹⁾酪農学園大学・獣医・寄生虫、²⁾帯広畜産大学・獣医、³⁾SENACSA、
⁴⁾アスンシオン国立大学・獣医

11:10 ~ 11:20

CG-29 国内の牛糞便から検出された鞭虫卵の遺伝子同定

浅野 広務²⁾、小山 浩一¹⁾、○平 健介²⁾

¹⁾北里大学理学部生物科学科免疫学講座、²⁾麻布大学大学院獣医学研究科寄生虫学研究室

11:20 ~ 11:30

CG-30 RNA-seq data analysis of *Tabanus nipponicus* salivary gland and comprehensive identification of anticoagulant proteins and antimicrobial peptides

○Ercha Hu¹⁾、Keisuke Suganuma²⁾、Zetian Zhang¹⁾、Sachiko Aoki²⁾、Yuta Nakao²⁾、
Bayinchahan Gailike¹⁾、Wei Zhang¹⁾、Qingyong Guo¹⁾、Noboru Inoue²⁾

¹⁾College of Veterinary Medicine, Xinjiang Agricultural University,

²⁾National Research Center for Protozoan Diseases, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

D. 微生物学分科会

シンポジウム 「獣医学分野における薬剤耐性菌対策 ～ワンヘルスアプローチで挑む 制御戦略～」

9月9日(水) 16:00～18:15

第1会場(アリーナ)

座長：楠本 正博(動衛研)
中馬 猛久(鹿児島大)

16:00 ～ 16:35

DS-01 多剤耐性化が進む豚病原性大腸菌の制御手法

○楠本 正博^{1,2)}

¹⁾農研機構動物衛生研究部門、²⁾大阪公立大学大学院獣医学研究科

16:35 ～ 17:00

DS-02 鶏由来フルオロキノロン耐性大腸菌の特性解明

○岩田 剛敏

農研機構動物衛生研究部門

17:00 ～ 17:25

DS-03 養豚場における衛生管理と抗菌薬使用が薬剤耐性菌の分布に与える影響

○浅井 鉄夫

岐阜大学

17:25 ～ 17:50

DS-04 抗菌剤等の環境排出低減に対応した家畜排せつ物の処理方法

○渡部 真文

農研機構 動物衛生研究部門

17:50 ～ 18:15

DS-05 サルモネラ感染機序に基づくワクチン抗原の探索と同定

○中山 ももこ、小川 洋介、橘 紅李、江口 正浩

農研機構動物衛生研究部門

DB. 微生物学分科会(細菌)

優秀発表賞候補演題

9月8日(火)

09:30～11:30

第5会場(B311+B312)

座長：DBA-01～04：内山 淳平(岡山大学)
DBA-05～08：相川 知宏(帯広畜産大学)
DBA-09～12：細見 晃司(大阪公立大学大学院)

09:30～09:40

DBA-01 *Burkholderia mallei*と*Burkholderia pseudomallei*の比較パンゲノム解析

○市川 世識¹⁾、石塚 真由美^{1,2)}、木村 享史³⁾

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院 法獣医学分野、²⁾北海道大学大学院獣医学研究院 毒性学教室、

³⁾北海道大学大学院獣医学研究院 比較病理学教室

09:40～09:50

DBA-02 北海道の重種馬における*Rhodococcus equi*保有状況調査

○金高 陶子¹⁾、東 拓郎²⁾、清水 裕仁²⁾、澤 結子³⁾、佐々木 貴正¹⁾、高井 伸二⁴⁾、佐々木 瑞希¹⁾

¹⁾帯広畜産大学獣医学研究部門、²⁾北海道農業共済日高中部家畜診療所、

³⁾北海道日高家畜保健衛生所、⁴⁾北里大学獣医学部

09:50～10:00

DBA-03 LPS コア認識ファージとミノサイクリンの併用による尿路病原性大腸菌ST131のファージ耐性抑止効果の検討

○山本 晴香¹⁾、藤木 純平¹⁾、木村 夏菜¹⁾、小林 日夏¹⁾、佐藤 豊孝²⁾、高橋 直紀³⁾、岩崎 智仁⁴⁾、岩野 英知¹⁾

¹⁾酪農学園大学大学院 獣医学研究科 獣医生化学研究室、

²⁾北海道大学大学院 獣医学研究院 獣医衛生学教室、

³⁾酪農学園大学大学院 獣医学研究科 獣医解剖学研究室、

⁴⁾酪農学園大学大学院 酪農学研究科 食肉科学研究室

10:00～10:10

DBA-04 収斂進化を示唆するファージ溶菌タンパク質Sgl^{PP7}によるMurJ阻害の構造的基盤

○細田 凱斗¹⁾、甲賀 栄貴¹⁾、呉 思賢¹⁾、田中 宏幸¹⁾、重松 秀樹³⁾、宮崎 亮次¹⁾、謝 銘輝²⁾、塚崎 智也¹⁾

¹⁾奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 構造生命科学研究室、

²⁾奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 蛋白質デザイン工学、

³⁾高輝度光科学研究センター 構造生物学推進室、SPRING-8

10:10～10:20

DBA-05 *Mycoplasma bovis*由来非特異的IgG修飾タンパク質の性状解析

○田村 遼真、後藤 銀之助、今泉 法子、権平 智、樋口 豪紀

酪農学園大学獣医学群獣医学類獣医衛生学ユニット

10:20～10:30

DBA-06 感染経過の異なる*Salmonella* Typhimurium野外分離株における宿主免疫応答の比較解析

○橘 紅李、中山 ももこ、西川 明芳、江口 正浩

農研機構動物衛生研究部門

10:30 ~ 10:40

DBA-07 Research and development of antimicrobial enzyme therapeutics against *Staphylococcus aureus* in bovine mastitis

- Poowadon Muenraya¹⁾, Thamonwan Wanganuttara¹⁾, Sosuke Munetomo¹⁾,
Hironobu Murakami²⁾, Iyo Uchiyama¹⁾, Hideharu Hagiya¹⁾, Jumpei Uchiyama¹⁾
¹⁾Department of Infectious Diseases, Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences,
Okayama University,
²⁾Department of Infectious Diseases, Faculty of Veterinary Medicine, Azabu University

10:40 ~ 10:50

DBA-08 One Health relevance of a transferable antimicrobial resistance-associated integrative and conjugative element in bovine mastitis-derived *Streptococcus uberis*

- Thamonwan Wanganuttara¹⁾, Hidehito Matsui²⁾, Takuya Yagisawa³⁾, Naoki Suzuki⁴⁾,
Shoji Ogino⁵⁾, Toshihiro Tsukui⁵⁾, Hironobu Murakami⁶⁾, Poowadon Muenraya¹⁾,
Iyo Uchiyama¹⁾, Hideharu Hagiya¹⁾, Jumpei Uchiyama¹⁾
¹⁾Okayama University, ²⁾Kitasato University, ³⁾Hokkaido Agriculture Mutual Aid Association,
⁴⁾Hiroshima University, ⁵⁾Nippon Zenyaku Kogyo Co., Ltd., ⁶⁾Azabu University

10:50 ~ 11:00

DBA-09 肉用鶏の *Enterococcus cecorum* 感染症国内発生事例由来株のゲノム性状と病原性に関連する遺伝子の探索

- 松原 幸芽¹⁾、大倉 正稔¹⁾、熊谷 真彦²⁾、矢崎 裕規²⁾、馬田 貴史¹⁾、高松 大輔¹⁾
¹⁾農研機構 動物衛生研究部門、²⁾農研機構 高度分析研究センター

11:00 ~ 11:10

DBA-10 乳牛の産次および泌乳ステージが乳汁細菌叢に及ぼす影響

- 吉澤 頌樹¹⁾、三矢 あゆ香²⁾、関塚 剛史³⁾、菊 佳男^{1,2)}、内田 郁夫¹⁾、秋庭 正人¹⁾
¹⁾酪農学園大学獣医学群、²⁾酪農学園大学大学院酪農学研究科、³⁾関塚産業有限会社

11:10 ~ 11:20

DBA-11 サラブレッド競走馬の肺炎症例から分離された腸管外病原性大腸菌の特徴解析

- 鈴木 ももか¹⁾、上村 涼子¹⁾、佐藤 航²⁾、井口 純³⁾、丹羽 秀和²⁾
¹⁾宮崎大学農学部獣医学科、²⁾日本中央競馬会、³⁾宮崎大学農学部農学科

11:20 ~ 11:30

DBA-12 豚由来大腸菌の *mcr-1* 遺伝子保有率およびその伝達効率に関する研究

- 坂上田 有明、片岡 康、木邊 量子
日本獣医生命科学大学 獣医学科 病態獣医学分野 獣医微生物学研究室

一般演題

9月8日(火)

13:30 ~ 15:30

第5会場 (B311 + B312)

座長：DBG-01 ~ 04：楠本 正博(農研機構 動物衛生研究部門)
DBG-05 ~ 08：鈴木 康規(東京農工大学大学院農学研究科)
DBG-09 ~ 12：西川 明芳(農研機構 動物衛生研究部門)

13:30 ~ 13:40

DBG-01 SNP タイピングによる *Mycobacterium marinum*-*M. pseudoshottsii* 判定法の確立

- 奥村 香世^{1,2)}、小峰 壮史^{3,2)}、赤羽 良仁⁴⁾、宇根 有美⁵⁾、阿戸 学²⁾
¹⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 安全管理研究センター、
²⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ハンセン病研究センター、
³⁾日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科 水族医学研究室、⁴⁾神領ビーイング動物病院、
⁵⁾どうぶつ疾病研究支援協会

13:40 ~ 13:50

DBG-02 *Mannheimia varigena* の識別を目的とした菌種同定手法の比較検討

- 中島 翔一¹⁾、星野尾 歌織²⁾、兪 ガラム³⁾、清水 心寧³⁾、高梨 資子¹⁾、井口 純³⁾、高松 大輔²⁾、
上野 勇一²⁾
¹⁾群馬県中部家畜保健衛生所、²⁾(国研)農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門、
³⁾宮崎大学 農学部 農学部 動植物資源生命科学領域

13:50 ～ 14:00

DBG-03 ナノポアシーケンスによる乳牛由来薬剤耐性 *Mycoplasma bovis* の迅速検出法の開発と薬剤感受性動向

- 野田 あする¹⁾、蛭沢 雅司²⁾、岡村 真吾^{1,3)}、福田 昭¹⁾、鈴木 定彦⁴⁾、中島 千絵⁴⁾、白井 優¹⁾
¹⁾酪農学園大学獣医学群食品衛生学ユニット、²⁾NDTS株式会社、³⁾全国酪農業協同組合連合会、⁴⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所

14:00 ～ 14:10

DBG-04 マクロライド系薬剤耐性 *Rhodococcus equi* 株の国内分布調査と新規 Erm 遺伝子の同定

- 鈴木 康規¹⁾、藤本 穰²⁾、高井 伸二²⁾、角田 勤²⁾
¹⁾東京農工大学大学院農学研究科獣医学部獣医学研究室、²⁾北里大学獣医学部獣医学研究室

14:10 ～ 14:20

DBG-05 投薬管理された一貫経営豚農場 CTX-M 保有大腸菌におけるクローン伝播とプラスミド伝播の混在

- 前花 祥太郎^{1,2,3)}、大城 凜香¹⁾、竹原 一明⁴⁾、小林 創太⁵⁾、鈴木 仁人⁶⁾、関根 怜音¹⁾、佐々木 遼¹⁾、伊澤 紘輝^{1,2,3)}、久保 誠^{1,2)}
¹⁾北里大学大学院環境微生物学、²⁾北里大学医療衛生学部再生医療・細胞デザイン研究施設、³⁾北里大学病院臨床検査部、⁴⁾東京農工大学、⁵⁾農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 細菌感染症研究領域腸管病原菌グループ、⁶⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター

14:20 ～ 14:30

DBG-06 豚体表からのブドウ球菌溶菌ファージの分離とその性状の解析

- 小野 久弥¹⁾、友利 琉偉¹⁾、小島 新二郎²⁾、岡田 明璃¹⁾、イマナカ マシュー²⁾、氣賀 恒太郎²⁾、胡 東良¹⁾
¹⁾北里大学獣医学部人獣共通感染症学研究室、²⁾国立感染症研究所治療薬開発研究部第四室

14:30 ～ 14:40

DBG-07 沖縄県与那国島のコウモリ寄生性ツツガムシからの *Orientia tsutsugamushi* 分離と分子系統解析

- 邱 永晋¹⁾、河合 久仁子²⁾、ジメネツ ジメネツ パウラ アンドレア¹⁾、田村 常雄³⁾、高橋 守⁴⁾、大沼 愛子⁵⁾、上山 隼平⁶⁾、野中 成晃¹⁾、中尾 亮¹⁾
¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科寄生虫学教室、²⁾東海大学生物学部生物学科、³⁾東洋コウモリ研究所、⁴⁾埼玉医科大、⁵⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所、⁶⁾(株)造景

14:40 ～ 14:50

DBG-08 *Salmonella enterica* 血清型 Abortusequi 国内分離株の疫学的解析

- 岡村 雅史¹⁾、大屋 賢司²⁾、ディアロ ハッサン¹⁾、ナヒッド ラーマン¹⁾、プレーマラトネ サミーラ¹⁾、佐々木 貴正¹⁾、相川 知宏¹⁾
¹⁾帯広畜産大学 獣医学研究部門 基礎獣医学分野 応用獣医学系、²⁾麻布大学獣医学部 公衆衛生学第二研究室

14:50 ～ 15:00

DBG-09 Establishment of a murine infection model to characterize the reproductive pathogenesis of *Salmonella enterica* serovar Abortusequi

- Sameera Premaratne, Rahman Nahid, Hassane Diallo, Chihiro Aikawa, Masashi Okamura
Section of Applied Veterinary Sciences, Division of Veterinary Sciences, Department of Veterinary Medicine, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

15:00 ～ 15:10

DBG-10 ヨーロッパ腐蛆病菌が産生する低分子物質チラミンは本菌の必須の病原因子でない

- 岡本 真理子¹⁾、中村 佳子²⁾、上垣 隆一¹⁾、原田 真理子²⁾、井上 貴裕²⁾、岡脇 良奈³⁾、高松 大輔¹⁾
¹⁾農研機構・動物衛生研究部門、²⁾生物科学安全研究所、³⁾徳島県西部家畜保健衛生所

15:10 ～ 15:20

DBG-11 *Vibrio vulnificus* 壊死性軟部組織感染症モデルにおける凝固線溶異常の解析

- 山崎 浩平¹⁾、外崎 佑果¹⁾、菅野 琴葉¹⁾、井口 佳那¹⁾、磯 萌枝子¹⁾、大藏 直樹²⁾、柏本 孝茂¹⁾
¹⁾北里大学獣医学部獣医学公衆衛生学研究室、²⁾帝京大学薬学部生体防御研究室

15:20 ～ 15:30

DBG-12 抗原含有シルクナノ粒子を用いた新たな動物用経口ワクチン素材製造技術の開発

○佐藤 充、佐久間 智理、瀬筒 秀樹、小島 桂

農研機構 生物機能利用研究部門 絹糸昆虫高度利用研究領域 高機能シルクグループ

DI. 微生物学分科会(免疫)

優秀発表賞候補演題

9月10日(木) 13:00～13:20

第2会場(E111)

座長：DIA-01～02：森本 素子(宮城大学)

13:00～13:10

DIA-01 イヌMHCクラスI分子DLA-88結合ペプチドの網羅的解析

○宮前 二郎¹⁾、村上 康平¹⁾、邊見 弘明²⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部獣医学科 獣医免疫学分野、

²⁾和歌山県立医科大学 先端医学研究所 生体調節機構研究部

13:10～13:20

DIA-02 イヌマスト細胞株におけるゲノム編集誘導系の確立と遺伝子上流領域欠失細胞作製の試みとIL-13発現への影響について

○関根 伊吹、野村 柊斗、小堀 将生、濱田 和希、清水 香奈、齊藤 翔、岡本 憲明、

佐藤 祐介、川本 恵子、岡本 まり子

麻布大学獣医学部感染免疫研究室

一般演題

9月10日(木) 13:20～14:40

第2会場(E111)

座長：DIG-01～03：宮前 二郎(岡山理科大学)

DIG-04～06：今内 寛(北海道大学)

DIG-07～08：藤澤 宗太郎(金沢大学)

13:20～13:30

DIG-01 ウマのがん免疫療法の樹立に向けたウマ化抗PD-L1抗体の作製

○堀川 壮琉¹⁾、前川 直也¹⁾、岡川 朋弘^{1,2)}、Wisa Tiyananee¹⁾、Otgontuya Ganbaatar¹⁾、

中村 隼人¹⁾、池端 麻里¹⁾、井上 真帆¹⁾、村田 史郎^{1,3)}、大橋 和彦^{1,3,4)}、今内 寛^{1,3)}

¹⁾北大・獣医・感染症、²⁾株式会社ファスマック、³⁾北大・人獣研・獣医学研究ユニット、

⁴⁾北大・獣医・国際連携推進室

13:30～13:40

DIG-02 免疫試験により乳汁中に誘導されたIgAおよびIgGの黄色ブドウ球菌に対する付着抑制効果およびオプソニン効果を定量可能な評価系の作製

○津上 優作、下田 蒼、大西 恵実、長澤 裕哉

農研機構 動物衛生研究部門

13:40～13:50

DIG-03 ヒトオステオポンチンに対するモノクローナル抗体作出と反応性解析

○松葉 隆司¹⁾、服部 俊夫²⁾

¹⁾九州医療科学大学薬学部 動物生命薬科学科、²⁾老人保健施設 老健あかね

13:50～14:00

DIG-04 転写因子BATFはメモリーCD8陽性T細胞分化を制御する

○藤澤 宗太郎、新澤 結、倉知 慎

金沢大学医学系分子遺伝学

14:00 ～ 14:10

DIG-05 豚流行性下痢ウイルス野外株経口接種と生ワクチン筋肉内接種時の離乳豚における液性免疫応答比較

○須田 遊人、池田 圭吾、岸田 なつみ、大橋 誠一、岩丸 祥史、宮崎 綾子
農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

14:10 ～ 14:20

DIG-06 ネコMHCクラス I 遺伝子 *FLA-E* の多型解析

○野崎 沙綾¹⁾、村上 康平¹⁾、三河 翔馬¹⁾、後藤 裕子²⁾、富安 博隆²⁾、早川 晃司¹⁾、宮前 二郎¹⁾
¹⁾岡山理科大学獣医学部獣医学科、²⁾東京大学大学院農学生命科学研究科

14:20 ～ 14:30

DIG-07 地方病性牛伝染性リンパ腫におけるCCL4を介した疲弊化T細胞とマクロファージの相互作用

○中村 隼人¹⁾、岡川 朋弘^{1,2,3)}、Wisa Tiyananee¹⁾、井上 真帆¹⁾、池端 麻里¹⁾、前川 直也¹⁾、
村田 史郎¹⁾、大橋 和彦¹⁾、今内 覚^{1,3)}
¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院感染症学教室、²⁾株式会社ファスマック、
³⁾北大・One Health リサーチセンター

14:30 ～ 14:40

DIG-08 加齢に伴う2型免疫応答および小腸内細菌叢の変化

○森本 素子¹⁾、大坪 和佳子²⁾
¹⁾宮城大学、²⁾東北大学

DV. 微生物学分科会(ウイルス)

優秀発表賞候補演題 1

9月8日(火)

13:00～16:00

第1会場(アリーナ)

座長：DVA-01～03：木庭 彌達(日大)
DVA-04～06：水谷 哲也(農工大)
DVA-07～09：高野 友美(北里大)
DVA-10～13：神谷 亘(群馬大)
DVA-14～16：小林 剛(大阪大)
DVA-17～18：古谷 哲也(農工大)

13:00～13:10

DVA-01 重度の感冒様症状を示したネコから分離されたネコカリシウイルスの性状解析

○西阪 祐希¹⁾、藤井 ひかる¹⁾、江藤 真澄^{1,2)}、渡辺 俊平¹⁾

¹⁾岡山理科大学大学院獣医学研究科微生物学部門、²⁾岡山理科大学大学院獣医学研究科生化学部門

13:10～13:20

DVA-02 2022～2023年に北海道日高・十勝地方で検出された猫カリシウイルスのORF2における分子進化およびエピトープ多様化解析

○グエン デインヒエプ¹⁾、竹前 等²⁾、康井 翔平³⁾、室谷 直義⁴⁾、小守 暁子³⁾、水谷 哲也²⁾、
小川 晴子¹⁾、武田 洋平¹⁾、白藤 浩明¹⁾

¹⁾帯広畜産大学 獣医学研究部門、²⁾東京農工大学 農学部附属感染症未来疫学研究センター、

³⁾あかけら動物病院、⁴⁾むろや動物病院

13:20～13:30

DVA-03 コウモリの抗ウイルス特性に関する網羅的解析：無限分裂細胞を用いた遺伝子発現プロファイリング

○高橋 巧馬¹⁾、福田 智一^{1,2)}、隈本 宗一郎³⁾、松坂 ひまり¹⁾、皆川 たけと¹⁾、大場 風沙¹⁾、
尾崎 拓^{1,2)}、菅野 江里子^{1,2)}、富田 浩史^{1,2)}、白 らんらん^{1,2)}

¹⁾岩手大学理工学部化学・生命理工学科、²⁾岩手大学農学部生命医科学、

³⁾金沢大学がん進展抑制制御研究所

13:30～13:40

DVA-04 台湾由来コウモリサルベコウイルスの感染動物モデルにおける増殖性および伝播性解析

○市川 綾乃¹⁾、Shiang-Fan Chen²⁾、Wei-Li Hsu³⁾、片山 美沙^{1,4)}、黎 凱欣¹⁾、若林 勇太¹⁾、
関根 渉¹⁾、上間 亜希子¹⁾、堀本 泰介¹⁾、村上 晋¹⁾

¹⁾東京大学 獣医微生物学研究室、²⁾国立台北大学 総合教育センター、

³⁾国立中興大学 微生物公衆衛生学研究所、⁴⁾ボン大学 心血管免疫学研究所

13:40～13:50

DVA-05 PRRSVゲノム3'末端保存配列に基づく新規ORF5領域増幅用PCRプライマーの有用性評価

○合田 楓、吉富 恵子、小澤 真

鹿児島大学 共同獣医学部 病態予防獣医学講座

13:50～14:00

DVA-06 ウシコロナウイルスの新規分離株EW7における膜融合能の解析

○杉浦 嘉郎¹⁾、鈴木 亨²⁾、Enkhjin Dorjsuren¹⁾、清水 健太¹⁾、高橋 龍樹¹⁾、

Sodbayasgalan Amarbayasgalan¹⁾、保木 竣次¹⁾、Like Luo¹⁾、岡田 大器¹⁾、Yanli Ma¹⁾、神谷 亘¹⁾

¹⁾群馬大学大学院 医学系研究科 生体防御学、

²⁾日本大学 生物資源科学部 獣医学科 獣医微生物学研究室

14:00～14:10

DVA-07 マウスを用いた2型猫伝染性腹膜炎ウイルス感染モデルの検討

○鈴木 さや¹⁾、齋藤 大蔵^{2,4)}、高島 康弘^{3,4)}、中川 敬介^{1,4)}

¹⁾岐阜大学応用生物科学部獣医微生物学、²⁾岐阜大学応用生物科学部感染症学、

³⁾岐阜大学応用生物科学部獣医寄生虫病学、⁴⁾岐阜大学大学院共同獣医

14:10 ～ 14:20

DVA-08 コレステロール輸送阻害剤によるネココロナウイルス増殖への影響

○紺谷 明莉¹⁾、落合 和彦¹⁾、田島 剛²⁾、田辺 愛理¹⁾、田中 良和¹⁾

¹⁾日獣大獣医衛生学研究室、²⁾日獣大獣医薬理学研究室

14:20 ～ 14:30

DVA-09 ネココロナウイルス感染における TMEM16F の機能解析

○田辺 愛理¹⁾、工藤 幸奈¹⁾、鈴木 美南¹⁾、田島 剛²⁾、落合 和彦¹⁾、田中 良和¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医衛生学研究室、

²⁾日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医薬理学研究室

14:30 ～ 14:40

DVA-10 牛トロウイルス M 蛋白質細胞外領域のウイルス粒子形成における役割

○黄 葦亭、角田 奈穂、鈴木 友美、氏家 誠

日本獣医生命科学大学獣医学部獣医感染症学研究室

14:40 ～ 14:50

DVA-11 牛トロウイルス未知遺伝子 U1 および U2 の発現解析とウイルス粒子形成への影響

○平木 開晟、熊切 咲希、重田 惇人、氏家 誠

日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医感染症学研究室

14:50 ～ 15:00

DVA-12 豚トロウイルスのリバースジェネティクスの確立

○大庭 春菜¹⁾、小暮 あやの¹⁾、谷川 元輝¹⁾、五十嵐 美穂¹⁾、長井 誠²⁾、神谷 亘³⁾、氏家 誠¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医感染症学研究室、²⁾麻布大学獣医学部伝染病学研究室、

³⁾群馬大学医学部生体防御学研究室

15:00 ～ 15:10

DVA-13 鶏伝染性気管支炎ウイルス野外株の増殖を支持する比内地鶏由来初代培養系の探索

○津本 祥平^{1,2)}、菊池 風花²⁾、Shwe Thiri Maung Maung Khin^{1,2)}、大場 真己¹⁾、水谷 哲也^{1,2)}

¹⁾東京農工大学 農学部附属獣医感染症未来疫学研究センター、

²⁾東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所 ワンヘルス感染制御研究領域

15:10 ～ 15:20

DVA-14 獣医療での応用に向けた蛍光蛋白質発現組換え腫瘍溶解性レオウイルスの作出と評価

○谷 佑介¹⁾、野口 賀津子¹⁾、山崎 朗子¹⁾、金井 祐太²⁾、小林 剛³⁾、衛藤 剛⁴⁾、山田 健太郎¹⁾

¹⁾宮崎大学農学部獣医公衆衛生学研究室、²⁾和歌山県立医科大学医学部微生物学講座、

³⁾大阪大学微生物病研究所、⁴⁾大分大学グローバル感染症研究センター

15:20 ～ 15:30

DVA-15 日本におけるウシロタウイルスの遺伝子多様性解析

○Jiayue Li、ザファー イクラ、福田 康弘、加藤 健太郎

東北大学農学研究科動物環境管理分野

15:30 ～ 15:40

DVA-16 渡り鳥に咬着したマダニ由来ウイルスの分離と血清疫学調査

○下手 誠也¹⁾、井上 和¹⁾、及能 和輝^{1,2)}、光永 早紀²⁾、武石 真音³⁾、仲村 昇⁴⁾、高野 愛^{1,2)}、

早坂 大輔^{1,2)}、前田 健^{2,3)}、下田 宙^{1,2)}

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学教室、²⁾山口大学共同獣医学研究科、

³⁾JHIS・国立感染症研究所獣医科学部、⁴⁾山階鳥類研究所

15:40 ～ 15:50

DVA-17 ニパウイルスの封入体形成に関わるウイルスタンパク質の相互作用解析とその性状評価

○安河内 美月、竹田 誠、細木 美香、赤堀 ゆきこ、北井 優貴、加藤 大志

東京大学大学院医学系研究科 微生物学教室

15:50 ～ 16:00

DVA-18 ネクチン4とモルビリウイルス：宿主域との関連

○富永 みづき¹⁾、關 文緒²⁾、永田 浩気¹⁾、兵藤 歩¹⁾、赤堀 ゆきこ¹⁾、北井 優貴¹⁾、加藤 大志¹⁾、
竹田 誠¹⁾

¹⁾東京大学大学院医学系研究科 微生物学、²⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

優秀発表賞候補演題2

9月8日(火)

16:00～18:30

第1会場(アリーナ)

座長：DVA-19～20：古谷 哲也(農工大)
DVA-21～24：青木 博史(日獣大)
DVA-25～27：村田 史郎(北大)
DVA-28～30：北村 知也(動衛研)
DVA-31～33：下田 宙(山口大)

16:00～16:10

DVA-19 CADM1/2は宿主横断的にモルビリウイルスによる膜融合を誘導する

○田代 楓¹⁾、平居 優一¹⁾、竹本 竜一^{1,2)}、關 文緒³⁾、加藤 大志⁴⁾、竹田 誠⁴⁾、白銀 勇太^{1,2)}

¹⁾東京科学大学大学院医歯学総合研究科ウイルス制御学分野、

²⁾東京科学大学 Resilience-Tech Society Visionary Initiative、

³⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 呼吸器系ウイルス研究部、

⁴⁾東京大学大学院医学系研究科微生物学教室

16:10～16:20

DVA-20 麻疹ウイルス膜融合はcGAS-STING経路を介してI型インターフェロンを誘導する

○金森 涼太、藤井 ひかる、渡辺 俊平

岡山理科大学獣医学部微生物学

16:20～16:30

DVA-21 日本脳炎ウイルス感染ヒト神経芽細胞腫株におけるRNA構造阻害型アンチセンス核酸の抗ウイルス効果および細胞内局在

○藤井 ひな乃¹⁾、船倉 空斗¹⁾、荒井 秀顕¹⁾、岡本 俊輔²⁾、好井 健太郎²⁾、伊藤 琢也³⁾、
越後谷 裕介¹⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部獣医学科実験動物学研究室、

²⁾長崎大学 高度感染症研究センター ウイルス生態研究分野、

³⁾日本大学生物資源科学部獣医学科獣医衛生学研究室

16:30～16:40

DVA-22 Evaluation of heterologous pestivirus E^{ns} proteins for specific detection of antibodies induced by classical swine fever marker vaccine candidates

○Shiqi Gan¹⁾, Kazune Nakajima²⁾, Hyangju Kang³⁾, Huynh Tan Loc¹⁾, Maya Kobayashi¹⁾,
Chenhung Lin¹⁾, Takahiro Hiono^{1,4,5,6)}, Norikazu Isoda^{1,4,5,6)}, EunJu Sohn³⁾, Mitsuaki Okami²⁾,
Yoshihiro Sakoda^{1,4,6)}

¹⁾Laboratory of Microbiology, Faculty of Veterinary, Hokkaido University, ²⁾NIPPON GENE CO., LTD.,

³⁾BioApplications, Inc., ⁴⁾International Institute for Zoonosis Control, Hokkaido University,

⁵⁾One Health Research Center, Hokkaido University,

⁶⁾Institute for Vaccine Research and Development, Hokkaido University

16:40～16:50

DVA-23 豚熱生ワクチン接種豚における豚サーコウイルス2型感染の豚熱生ワクチンの免疫応答に対する影響

○一戸 夏美¹⁾、木田 萌子¹⁾、松本 継海¹⁾、須藤 加澄¹⁾、室谷 晴彦¹⁾、鈴木 このみ¹⁾、
山崎 雅人²⁾、小嶋 英樹²⁾、山下 麻依子¹⁾、迫田 義博³⁾、山本 欣也¹⁾

¹⁾農林水産省動物医薬品検査所検査第一部ウイルス学的検査第1領域、

²⁾農林水産省動物医薬品検査所、³⁾北海道大学大学院獣医学研究院

16:50～17:00

DVA-24 非定型豚ペスチウイルス(APPeV)に対する抗体の作出

○大迫 想呼¹⁾、小林 茉弥¹⁾、塩川 舞²⁾、青木 博史²⁾、日尾野 隆大^{1,3,4,5)}、磯田 典和^{1,3,4,5)}、
迫田 義博^{1,3,4,5)}

¹⁾北大院 獣医 微生物、²⁾日獣大 獣医保健看護、³⁾北大 OHRC、⁴⁾北大 人獣研、⁵⁾北大 ワクチン拠点

17:00 ~ 17:10

DVA-25 アフリカ豚熱ウイルスの異なる遺伝子型 I・II・I/II の迅速な識別が可能なマルチプレックスリアルタイムPCR法の開発

○吉田 直樹¹⁾、岡 志保²⁾、渡邊 瑞季¹⁾、生澤 充隆¹⁾、北村 知也¹⁾、西 達也¹⁾、國保 健浩¹⁾、舩甚 賢太郎¹⁾

¹⁾国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門、

²⁾埼玉県中央家畜保健衛生所

17:10 ~ 17:20

DVA-26 野猫から検出された猫B型肝炎ウイルス(DCHBV)株と保護猫シェルターにおけるアウトブレイク株との間に認められる顕著な類似性

○祝部 結香^{1,2)}、加藤 七海^{1,2)}、足立 行庸³⁾、河野 美樹²⁾、銅坂 悠⁴⁾、平井 卓哉⁴⁾、福家 直幸⁴⁾、金子 泰之⁵⁾、齊藤 暁^{1,2,6)}

¹⁾宮崎大学フロンティア科学総合研究センターウイルス感染制御ラボ、

²⁾宮崎大学農学部獣医学科獣医微生物学研究室、³⁾風の動物病院、

⁴⁾宮崎大学農学部獣医病理学研究室、⁵⁾宮崎大学農学部附属動物病院、

⁶⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

17:20 ~ 17:30

DVA-27 Surveillance of orthopoxvirus infections in wild rodents and Sika deer, and detection of a putative novel cervidpoxvirus in Japan

○Milagros Virhuez-Mendoza¹⁾, Eunsil Park¹⁾, Akitoyo Hotta²⁾, Hidenori Kabeya³⁾, Keita Ishijima¹⁾, Yudai Kuroda¹⁾, Yusuke Inoue¹⁾, Tsukasa Yamamoto¹⁾, Aiko Unno¹⁾, Masakatsu Taira¹⁾, Akihiko Uda¹⁾, Ken Maeda¹⁾

¹⁾Department of Veterinary Science, NIID, JIHS, ²⁾Laboratory of Bacteria Collection Bank, NIID, JIHS,

³⁾Department of Veterinary Medicine, Nihon University

17:30 ~ 17:40

DVA-28 オーエスキー病ウイルスに対するアメナメビルおよびプリテリビルの増殖阻害効果の検討

○菊入 葵¹⁾、岩附 由夏²⁾、西垣 榛花²⁾、渡辺 俊平^{1,2)}、藤井 ひかる^{1,2)}

¹⁾岡山理科大学大学院獣医学部獣医学研究科、

²⁾岡山理科大学獣医学部獣医学科感染症学講座微生物学部門

17:40 ~ 17:50

DVA-29 ハリネズミ新規ウイルスAalbPVのE6およびE7によるがん関連遺伝子の発現誘導

○小長井 陽太¹⁾、鍋島 圭²⁾、二階堂 雅人³⁾、遠矢 幸伸¹⁾、木庭 隼達¹⁾、鈴木 亨¹⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部獣医微生物学研究室、²⁾国立環境研究所生物多様性領域、

³⁾東京科学大学生理工学院

17:50 ~ 18:00

DVA-30 天然記念物「岩国のシロヘビ」と生息環境におけるアデノウイルスの分子疫学的解析

○西里 美優香¹⁾、井上 和¹⁾、宇根 有美²⁾、高見 義紀³⁾、嘉手苺 将⁴⁾、早坂 大輔¹⁾、下田 宙¹⁾

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学教室、²⁾一般社団法人どうぶつ疾病研究支援協会、

³⁾バーツ動物病院、⁴⁾岡山理科大学獣医病理学講座

18:00 ~ 18:10

DVA-31 バロア症が確認されたセイヨウミツバチ群のウイルス遺伝子解析

○児島 一州、嘉手苺 将、木村 展之、小川 寛人

岡山理科大 獣医学部

18:10 ~ 18:20

DVA-32 Japanese Eel Endothelial Cells-infecting Virus (JEECV) に感受性のあるニホンウナギ血管内皮細胞の同種血清添加による増殖促進作用

○立石 光一、水谷 哲也

東京農工大学農学府共同獣医学専攻感染症未来疫学研究センター

18:20 ~ 18:30

DVA-33 宿主感染応答に基づくウイルス性質推定技術：ViroChartの開発

○川崎 純菜^{1,2)}、西村 瑠佳³⁾、菅波 麻衣¹⁾、浜田 道昭⁴⁾、Edward Holmes⁵⁾、伊東 潤平¹⁾、鈴木 忠樹^{2,6)}

¹⁾大阪大学微生物病研究所附属バイオインフォマティクスセンター、

²⁾千葉大学大学院医学研究院感染病態学、

³⁾東京大学医科学研究所感染・免疫部門システムウイルス学分野、⁴⁾早稲田大学理工学術院、

⁵⁾School of Medical Sciences, The University of Sydney、

⁶⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部

優秀発表賞候補演題3

9月9日(水) 09:20 ~ 12:00

第1会場(アリーナ)

座長：DVA-34 ~ 36：松浦 遼介(東大)
DVA-37 ~ 39：日尾野 隆大(北大)
DVA-40 ~ 42：小澤 真(鹿児島大)
DVA-42 ~ 45：曾田 公輔(鳥取大)
DVA-46 ~ 49：岡林 環樹(宮崎大)

09:20 ~ 09:30

DVA-34 Differential expression of noncoding RNAs in koalas co-infected with koala retrovirus subtypes A, B, and C

○Lipi Akter¹⁾、Md Nazmul Hasan²⁾、Naoki Miura^{2,3)}、Tofazzal Md Rakib^{1,4)}、Nobuhiro Nozaki²⁾、Yusuke Matsumoto¹⁾、Kyoko Tsukiyama-Kohara¹⁾

¹⁾Transboundary Animal Diseases Research Center, Joint Faculty of Veterinary Medicine, Kagoshima University,

²⁾Joint Graduate School of Veterinary Medicine, Kagoshima University,

³⁾Veterinary Teaching Hospital, Joint Faculty of Veterinary Medicine, Kagoshima University,

⁴⁾Department of Pathology and Parasitology, Faculty of Veterinary Medicine, Chattogram Veterinary and Animal Sciences University

09:30 ~ 09:40

DVA-35 ウシ科動物における抗レトロウイルス宿主因子TRIM5の機能保存性の解明

○福島 優莉^{1,2)}、バトラー田中 英里佳²⁾、Alhaji M.S. Jalloh^{3,4)}、上野 貴将³⁾、目堅 博久⁵⁾、徳永 研三⁴⁾、齊藤 暁^{1,2,5)}

¹⁾宮崎大学フロンティア科学総合研究センター ウイルス感染制御学ラボ、²⁾宮崎大学農学部獣医学科、

³⁾熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター感染免疫学分野、

⁴⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部、

⁵⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

09:40 ~ 09:50

DVA-36 致死的な肝炎を主徴とするオズウイルス感染症マウスモデルの確立および抗ウイルス薬・ワクチン評価への応用

○原田 里桜^{1,2)}、Cassia Sousa Moraes^{1,2)}、井上 敦子^{1,2)}、Chilekwa Kabamba^{1,2)}、田畑 耕史郎¹⁾、後藤 元人³⁾、高橋 利一³⁾、Joshua Kranrod^{1,4)}、大澤 修一⁵⁾、永田 紀子⁵⁾、伊藤 守³⁾、末松 誠³⁾、澤 洋文^{1,6,7)}、板倉 友香里¹⁾

¹⁾北大・ワクチン拠点、²⁾北大・院国際感染症学、³⁾実中研、⁴⁾北大・院医学、⁵⁾茨城衛研、

⁶⁾北大・人獣研、⁷⁾北大・OHRC

09:50 ~ 10:00

DVA-37 エステラーゼ活性を欠損した制限増殖型D型インフルエンザウイルスを用いたワクチン候補株の開発

○徐 奕好、片山 美沙、黎 凱欣、上間 亜希子、関根 渉、堀本 泰介、村上 晋
東京大学農学生命科学研究科獣医微生物学研究室

10:00 ～ 10:10

DVA-38 野生水禽から分離されたH7亜型低病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子と抗原性の解析

○池田 耀¹⁾、曾田 公輔^{1,3)}、笛吹 達史^{2,3)}、伊藤 啓史^{1,3)}

¹⁾鳥取大学 農学部 共同獣医学科 獣医公衆衛生学研究室、

²⁾鳥取大学 農学部 共同獣医学科 獣医衛生学研究室、

³⁾鳥取大学 鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター

10:10 ～ 10:20

DVA-39 2025/26シーズンに国内の家きんで新たに確認された高病原性鳥インフルエンザウイルスの鶏に対する病原性解析

○池谷 隆男、西浦 颯、井関 博、高館 佳弘、佐久間 咲希、峯 淳貴、常國 良太、前田 美紀、

内田 裕子、宮澤 光太郎

農研機構 動衛研 ウイルス感染症研究領域 人獣共通感染ウイルスグループ

10:20 ～ 10:30

DVA-40 国内のラッコ・アザラシから分離されたH5N1高病原性鳥インフルエンザウイルスの性状解析

○小林 広子¹⁾、七戸 新太郎¹⁾、日尾野 隆大^{2,3,4,5)}、磯田 典和^{2,3,4,5)}、迫田 義博^{2,3,4,5)}、

渡辺 登喜子^{1,6,7)}

¹⁾大阪大学微生物病研究所分子ウイルス分野、²⁾北海道大学大学院獣医学研究院微生物学教室、

³⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、⁴⁾北海道大学創成研究機構ワクチン研究開発拠点、

⁵⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所、⁶⁾大阪大学感染症総合教育研究拠点、

⁷⁾大阪大学ワクチン開発拠点先端モダリティ・DDS研究センター

10:30 ～ 10:40

DVA-41 Clade 2.3.4.4b H5N1亜型高病原性鳥インフルエンザウイルス感染に対する現行家禽用備蓄ワクチンの有用性の検証

○笠井 愛生¹⁾、曾田 公輔^{1,2)}、山崎 美柚¹⁾、伊藤 啓史^{1,2)}

¹⁾鳥取大学農学部共同獣医学科獣医公衆衛生学研究室、

²⁾鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター

10:40 ～ 10:50

**DVA-42 エミューおよびハシブトガラスのANP32A スプライスパリアントの解析
ー高病原性鳥インフルエンザウイルスのPB2 哺乳類適応変異獲得の可能性ー**

○岩本 朋恵¹⁾、笛吹 達史^{1,2)}、森口 紗千子²⁾、大沼 学³⁾、山口 剛士^{1,2)}

¹⁾鳥取大学農学部獣医衛生学研究室、²⁾鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター、

³⁾国立環境研究所生物多様性領域

10:50 ～ 11:00

DVA-43 C末端に延長配列を有するインフルエンザAウイルスPB1-F2タンパク質のI型インターフェロン経路制御機能の解析

○蔵 圭汰、小川 晴子、白藤 浩明、武田 洋平

帯広畜産大学 獣医学研究部門

11:00 ～ 11:10

DVA-44 イヌエンジュ由来レクチンのインフルエンザウイルス鳥型受容体検出用プローブとしての有用性の再評価

○高橋 和琴¹⁾、日尾野 隆大^{1,2,3,4)}、森田 樹¹⁾、小林 大樹¹⁾、磯田 典和^{1,2,3,4)}、梶谷内 晶⁵⁾、

迫田 義博^{1,2,3,4)}

¹⁾北大院 獣医 微生物、²⁾北大 OHRC、³⁾北大 人獣研、⁴⁾北大 ワクチン拠点、

⁵⁾創価大 糖鎖生命システム融合研究所

11:10 ～ 11:20

**DVA-45 A型インフルエンザ診断用酵素標識抗体反応キットにおけるBラインの発色に関する検討：
インフルエンザBウイルス検出用モノクローナル抗体のエピトープ解析**

○小林 由佳、松永 渡羽、宅原 真理、石川 容子、五藤 秀男

農林水産省動物医薬品検査所検査第一部

11:20 ～ 11:30

DVA-46 Seroepidemiological survey of severe fever with thrombocytopenia syndrome virus in dogs and cats in Ehime, Japan (2023–2025)

○ Violeta Ivonne Flores Lino¹⁾, Makiko Nakai²⁾, Fumi Mizota³⁾, Toshiya Kimura⁴⁾,
Chitoshi Toyoshima⁵⁾, Hikaru Fuji⁷⁾, Hirohito Ogawa⁸⁾, Shumpei Watanabe⁷⁾, Ryusei Kuwata⁸⁾,
Haruhiko Isawa⁶⁾, Shinji Kasai⁶⁾, Keita Ishijima⁶⁾, Ken Maeda⁶⁾, Shigeru Morikawa⁶⁾

¹⁾Zoonosis Laboratory, Graduate School of Veterinary Nursing, Okayama University of Science,

²⁾Imabari Public Health Center, Ehime Prefectural Government,

³⁾Yawatahama Public Health Center, Ehime Prefectural Government, ⁴⁾Ehime Meat Inspection Center,

⁵⁾Animal Welfare Center of Ehime, ⁶⁾JIHS, National Institute of Infection Diseases,

⁷⁾Microbiology Laboratory, Okayama University of Science,

⁸⁾Zoonosis Laboratory, Okayama University of Science

11:30 ～ 11:40

DVA-47 N型糖鎖阻害によるSFTSウイルス糖タンパク質発現およびウイルス増殖への影響

○古賀 友也¹⁾, Marla Anggita^{2,4)}, 早坂 大輔^{3,4,5)}, 渋谷 周作¹⁾

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医衛生学研究室、²⁾ガジャ・マダ大学、

³⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学研究室、⁴⁾山口大学共同獣医学研究科獣医微生物学研究室、

⁵⁾山口大学中高温微生物研究センター病原微生物部門

11:40 ～ 11:50

DVA-48 フラビウイルス間の交差反応性の解析及びエゾジカにおける抗体保有状況調査

○井上 雄介¹⁾、松田 麻美²⁾、朴 ウンシル¹⁾、黒田 雄大¹⁾、山本 つかさ^{1,4)}、武石 真音^{1,5)}、
小林 大介³⁾、鈴木 亮介²⁾、伊澤 晴彦³⁾、前田 健^{1,4)}

¹⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 獣医科学部、

²⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス2部、

³⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 昆虫医科学部、

⁴⁾山口大学 大学院共同獣医学研究科、⁵⁾東京大学 医科学研究所

11:50 ～ 12:00

DVA-49 マウスモデルを用いたダニ媒介性脳炎ウイルス感染後の重症化に関わる宿主因子の探索

○光永 早紀¹⁾、渋谷 周作²⁾、古賀 友也²⁾、Samuel Nyampong¹⁾、後出 航汰¹⁾、下田 宙¹⁾、
早坂 大輔¹⁾

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学研究室、²⁾山口大学共同獣医学部獣医衛生学研究室

一般演題 1

9月10日(木)

09:20～12:00

第1会場(アリーナ)

座長：DVG-01～04：氏家 誠(日獣大)

DVG-05～07：村上 晋(東大)

DVG-08～10：内田 裕子(動衛研)

DVG-11～13：磯田 典和(北大)

DVG-14～16：渡辺 俊平(岡理大)

09:20 ～ 09:30

DVG-01 FCoV複製におけるカルシウム透過性カチオンチャネルTRPV4の関与

○甲斐 未波、落合 和彦、田島 剛、田中 良和

日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医衛生学研究室

09:30 ～ 09:40

DVG-02 ネココロナウイルスにおける抗ウイルス薬耐性の再現とゲノム変異解析

○藤 海斗、中山 純花、土岐 朋義、高野 友美

北里大学獣医学部獣医伝染病学研究室

09:40 ～ 09:50

DVG-03 I型ネココロナウイルス(FCoV)変異株を中和するマウスモノクローナル抗体の作出と中和交差性解析

○土岐 朋義、山根 瑞稀、小林 晋、伊藤 瑞枝、藤 海斗、高野 友美

北里大学獣医学部獣医伝染病学研究室

09:50 ~ 10:00

DVG-04 Detection of serotype-specific anti-FIPV activities in Chinese medicines

- Phan Thi Hang¹⁾, Ibuki Shirayama²⁾, Yoshikazu Tanaka³⁾, Yuta Shinohara⁴⁾, Tetsuya Furuya¹⁾
¹⁾Tokyo University of Agriculture and Technology, ²⁾Ozenji Pet Clinic,
³⁾Nippon Veterinary and Life Science University, ⁴⁾Iskra Industry Co., Ltd.

10:00 ~ 10:10

DVG-05 新たなFIP治療薬の開発

- 小阪 天音^{1,2)}、齊藤 暁^{1,2,3)}
¹⁾宮崎大学フロンティア科学総合研究センターウイルス感染制御学ラボ、²⁾宮崎大学農学部獣医学科、
³⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

10:10 ~ 10:20

DVG-06 茨城県内のマダニから検出されたオズウイルスの全長CDSに基づく分子遺伝学的解析

- 大澤 修一^{1,2)}、松崎 未希²⁾、坪山 勝平²⁾、本谷 匠²⁾、阿部 櫻子²⁾、上野 絵里²⁾、古谷 哲也¹⁾
¹⁾東京農工大学、²⁾茨城県衛生研究所

10:20 ~ 10:30

DVG-07 Establishment of an infectious reverse genetics platform for tick-borne Oz virus

- Tofazzal Md Rakib^{1,2)}, Lipi Akter¹⁾, Yusuke Matsumoto¹⁾
¹⁾Transboundary Animal Diseases Research Center, Joint Faculty of Veterinary Medicine,
Kagoshima University,
²⁾Department of Pathology and Parasitology, Faculty of Veterinary Medicine,
Chattogram Veterinary and Animal Sciences University

10:30 ~ 10:40

DVG-08 2025-2026年冬季の国内の高病原性鳥インフルエンザ発生農場のウイルス侵入経路究明に係る疫学調査

- 曾田 公輔^{1,2)}、笛吹 達史^{1,2)}、佐久間 咲希³⁾、宮澤 光太郎³⁾、内田 裕子³⁾、山口 剛士^{1,2)}
¹⁾鳥取大学農学部共同獣医学科、²⁾鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター、
³⁾農研機構動物衛生研究部門ウイルス感染症研究領域

10:40 ~ 10:50

DVG-09 2025-2026年シーズンに認められた哺乳動物における高病原性鳥インフルエンザウイルス感染例の解析

- 日尾野 隆大^{1,2,3,4)}、市川 世識^{1,2)}、青島 圭佑^{1,2)}、栗野 里香^{1,3)}、大谷 祐紀^{1,2)}、
磯田 典和^{1,2,3,4)}、松野 啓太^{1,3,4)}、大沼 学⁵⁾、迫田 義博^{1,2,3,4)}、直 亨則^{1,3,4)}
¹⁾北大 OHRC、²⁾北大院 獣医、³⁾北大 人獣研、⁴⁾北大 ワクチン拠点、⁵⁾国立環境研究所

10:50 ~ 11:00

DVG-10 東京都西部のアライグマにおける抗H5抗体の検出

- 黒田 雄大¹⁾、井上 雄介¹⁾、相内 章²⁾、加藤 卓也³⁾、村田 洸樹³⁾、
ビルヘスメンドーサ ミラグロス¹⁾、山本 つかさ¹⁾、堀田 明豊^{1,4)}、渡邊 真治⁵⁾、宇田 晶彦¹⁾、
長谷川 秀樹⁵⁾、前田 健¹⁾
¹⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 獣医科学部、
²⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部、
³⁾日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医学科 野生動物学研究室、
⁴⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 安全管理研究センター、
⁵⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

11:00 ~ 11:10

DVG-11 ANP32A欠損細胞における高病原性鳥インフルエンザウイルス変異株の効率的な増殖に対するANP32BおよびANP32Eの関与

- 藤本 佳万¹⁾、尾崎 絹代²⁾、小野 悦郎^{2,3)}
¹⁾鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター、
²⁾九州大学大学院医学研究院附属ヒト疾患モデル研究センター、
³⁾九州大学大学院基礎医学部門病態制御学講座実験動物学分野

11:10 ～ 11:20

DVG-12 高病原性鳥インフルエンザウイルス国内分離株の2025/26 シーズンにおける遺伝子学的特徴と遺伝子型迅速判定システム GenoFLU-JP の作成

○西浦 颯、佐久間 咲希、高館 佳弘、峯 淳貴、常國 良太、井関 博、前田 美紀、池谷 隆男、
内田 裕子、宮澤 光太郎
農研機構 動物衛生研究部門 人獣共通感染ウイルスグループ

11:20 ～ 11:30

DVG-13 mRNA-LNP ワクチンによる異なる系統のH5N1 インフルエンザウイルスに対する交差防御効果

○七戸 新太郎¹⁾、李 清欣¹⁾、渡邊 謙一²⁾、田中 浩揮^{3,4)}、Jessica Anindita⁴⁾、吉本 紗良¹⁾、
Nantaporn Kaewaroon¹⁾、下岡 誠¹⁾、Luthfi Muawan¹⁾、元岡 大祐⁵⁾、安齋 樹¹⁾、
秋田 英万^{3,4)}、渡辺 登喜子^{1,3,6)}
¹⁾阪大微研 分子ウイルス分野、²⁾帯畜大 獣医、³⁾阪大 CAMaD、
⁴⁾東北大 薬学、⁵⁾阪大微研 バイオインフォマティクスセンター、⁶⁾阪大 CiDER

11:30 ～ 11:40

DVG-14 バンダウイルス一回感染性粒子の作製

○吉元 美貴^{1,2)}、谷口 怜²⁾、姫野 美沙緒³⁾、下島 昌幸²⁾、林 昌宏²⁾、海老原 秀喜²⁾
¹⁾東京大学大学院 医学系研究科 国際保健学専攻、
²⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス第一部、
³⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 細菌第一部

11:40 ～ 11:50

DVG-15 SFTS回復猫血清によるSFTSウイルス感染マウスの治療効果の検討

○目堅 博久¹⁾、山本 真理¹⁾、川口 剛²⁾、岡林 環樹¹⁾
¹⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター、²⁾宮崎大学医学部

11:50 ～ 12:00

DVG-16 ハムスター感染モデルにおけるオルソニヤウイルスの母体組織での増殖

○上間 亜希子、黎 凱欣、片山 美沙、関根 渉、若林 勇太、市川 綾乃、村上 晋、堀本 泰介
東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医微生物

一般演題2

9月10日(木)

13:00～16:00

第1会場(アリーナ)

座長：DVG-17～19：五藤 秀男(動薬検)
DVG-20～23：石田 大歩(麻布大)
DVG-24～27：長井 誠(麻布大)
DVG-28～31：須田 遊人(動衛研)
DVG-32～34：藤井 ひかる(岡理大)

13:00 ～ 13:10

DVG-17 扁桃免疫モデルの樹立と狂犬病経口ワクチン開発に向けた基盤研究

○板倉 友香里¹⁾、難波 貴志²⁾、秋元 直樹³⁾、目加田 和之⁴⁾、田畑 耕史郎¹⁾、伊藤 直人⁵⁾、
佐々木 道仁³⁾、齊藤 慎二¹⁾、ゴンザレス ガブリエル⁶⁾、市居 修²⁾、澤 洋文^{1,7)}
¹⁾北海道大・ワクチン拠点・生体応答、²⁾北海道大・獣医・解剖学、
³⁾北海道大・人獣研・分子病態、⁴⁾岡山理科大・理学・動物学、⁵⁾岐阜大・応用生物・人獣共通感染症学、
⁶⁾北海道大・ワクチン拠点・研究支援、⁷⁾北海道大・One Health リサーチセンター

13:10 ～ 13:20

**DVG-18 牛RSウイルス感染時の自然免疫応答における株間差を規定する分子機構の解析：
MAVS及びIFNAR1ノックアウト細胞を用いた検討**

○岩崎 新也、安藤 清彦、西森 朝美、池田 圭吾、松浦 裕一
農研機構 動物衛生研究部門

13:20 ～ 13:30

DVG-19 GFP発現ウシRSウイルスを用いたウシ血清中の抗bRSV抗体の検出

○Sodbayasgalan Amarbayasgalan¹⁾、○高橋 龍樹¹⁾、杉浦 嘉郎¹⁾、清水 健太¹⁾、
Enkhjin Dorjsuren¹⁾、Like Luo¹⁾、保木 竣次¹⁾、大道寺 智²⁾、萩原 克郎²⁾、神谷 亘¹⁾
¹⁾群馬大学大学院医学系研究科生体防御学講座、
²⁾酪農学園大学獣医学群獣医学類獣医ウイルス学ユニット

13:30 ～ 13:40

DVG-20 牛鼻炎Aウイルス分離培養におけるMDBK-SY細胞の有用性評価

○小泉 舜士郎¹⁾、西 達也²⁾、森岡 一樹²⁾、舩甚 賢太郎²⁾、深井 克彦²⁾
¹⁾埼玉県中央家畜保健衛生所、
²⁾国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門小平海外病研究拠点

13:40 ～ 13:50

DVG-21 Antiviral potential of traditional Chinese medicine compounds against bovine rotavirus

○Md Ahaduzzaman, Takuma Saito, Musfika Tasnim Shirin, Iqra Zafar, Kentaro Kato
Laboratory of Sustainable Animal Environment, Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University

13:50 ～ 14:00

DVG-22 牛糞便からの核酸抽出におけるビーズ破碎法の有用性検証

○五嶋 祐介
岩手県中央家畜保健衛生所

14:00 ～ 14:10

DVG-23 中国から違法に持ち込まれた生鮮山羊肉からの感染性口蹄疫ウイルスの分離

○小田原 寧々¹⁾、草刈 恵¹⁾、浅岡 正弘¹⁾、川口 理恵²⁾、西 達也²⁾、深井 克彦²⁾、森岡 一樹²⁾
¹⁾農林水産省動物検疫所精密検査部病理・理化学検査課、
²⁾動物衛生研究部門越境性家畜感染症研究領域

14:10 ～ 14:20

DVG-24 牛ウイルス性下痢ウイルス非細胞病原性株の感染により細胞変性効果を示す新規培養細胞の樹立

○池田 圭吾、岩崎 新也、西森 朝美、松浦 裕一、岩丸 祥史、須田 遊人、安藤 清彦
農研機構動物衛生研究部門

14:20 ～ 14:30

DVG-25 2021年から2026年に日本で検出された牛ウイルス性下痢ウイルスの遺伝子解析及び2a亜型の抗原性解析

○安部 優里¹⁾、奥 美沙紀¹⁾、今泉 好能¹⁾、磯田 典和^{2,3,4,5)}、迫田 義博^{2,3,4,5)}、岩崎 新也⁶⁾、
安藤 清彦⁶⁾、松浦 裕一⁶⁾、西森 朝美⁶⁾
¹⁾共立製薬株式会社、²⁾北大院 獣医 微生物、³⁾北大OHRC、⁴⁾北大人獣研、⁵⁾北大ワクチン拠点、
⁶⁾農研機構 動衛研

14:30 ～ 14:40

DVG-26 国内で新たに分離された非定型豚ペストウイルスの系統解析と豚における抗体保有状況調査

○塩川 舞¹⁾、野口 倫子²⁾、長井 誠²⁾、青木 博史¹⁾
¹⁾日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科、²⁾麻布大学 獣医学部 獣医学科

14:40 ～ 14:50

DVG-27 国内流行豚熱ウイルスに対する弱毒生GPE⁻ワクチンの有効性

西 達也¹⁾、伊藤 英海子²⁾、○西村 京美²⁾、加藤 友子¹⁾、渡邊 瑞季¹⁾、舩甚 賢太郎¹⁾、
今泉 好能²⁾、深井 克彦¹⁾
¹⁾国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門、²⁾共立製薬株式会社

14:50 ～ 15:00

DVG-28 熱帯地域由来ハーブの抗フラビウイルス効果の検討

○井上 和¹⁾、ラートピヤヤウォン パットラヌット²⁾、ブンペンポン パウイチャヤ²⁾、
シリアナン ケヴァリー²⁾、ピチトラースリップ タンマポーン²⁾、チャン レンチー³⁾、
早坂 大輔¹⁾、下田 宙¹⁾
¹⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学研究室、²⁾カセサート大学獣医技術学部、
³⁾ハワイ大学ヒロ校薬学部

15:00 ～ 15:10

DVG-29 イバラキウイルスゲノムにおける外来遺伝子の安定化に関わる因子の探索

○松尾 栄子¹⁾、小林 修大¹⁾、元岡 大祐²⁾、小林 剛³⁾

¹⁾神戸大学大学院農学研究科感染症制御学分野、

²⁾大阪大学微生物病研究所バイオインフォマティクスセンター、

³⁾大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野

15:10 ～ 15:20

DVG-30 関東3県の人工洞に生息するコウモリ由来ウイルスの探索

○若林 勇太¹⁾、兼 祐翔²⁾、秋山 礼²⁾、黎 凱欣¹⁾、市川 綾乃¹⁾、片山 美沙^{1,3)}、上間 亜希子¹⁾、

関根 渉¹⁾、福井 大²⁾、堀本 泰介¹⁾、村上 晋¹⁾

¹⁾東京大学獣医微生物学研究室、²⁾東京大学附属演習林、³⁾ボン大学 大学病院心血管免疫部門

15:20 ～ 15:30

DVG-31 2024-2025年シーズンにおける東京近海ザトウクジラのブローvirome解析

○関根 渉¹⁾、角井 健²⁾、川崎 純葉^{2,3)}、宮本 翔²⁾、片山 美沙¹⁾、市川 綾乃¹⁾、若林 勇太¹⁾、

上間 亜希子¹⁾、村上 晋¹⁾、堀本 泰介¹⁾

¹⁾東京大学農学生命科学研究科、²⁾千葉大学感染病態学、³⁾大阪大学バイオインフォマティクスセンター

15:30 ～ 15:40

DVG-32 アフリカ豚熱ウイルスの持続感染が強毒株の感染動態および遺伝的多様化に及ぼす影響

○北村 知也、舩甚 賢太郎、生澤 充隆、國保 健浩

農研機構 動物衛生研究部門

15:40 ～ 15:50

DVG-33 マレック病ウイルスVS-meq遺伝子の欠損配列が病原性に与える影響

○罇 吉之介¹⁾、佐藤 純平¹⁾、山上 竣裕¹⁾、Win Shwe Yee¹⁾、堀尾 文彌¹⁾、佐伯 彩¹⁾、

前川 直也¹⁾、岡川 朋弘¹⁾、大橋 和彦¹⁾、今内 覚^{1,2,3)}、村田 史郎^{1,2)}

¹⁾北大・獣医・感染症、²⁾北大・人獣研・獣医学研究ユニット、³⁾北大・ワクチン研究開発拠点

15:50 ～ 16:00

DVG-34 日本国内の犬パルボウイルス2型流行株の遺伝学的解析

○松嶋 彩¹⁾、青木 恵美子²⁾、鍵和田 哲史²⁾、相馬 武久³⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部、²⁾ゾエティス・ジャパン株式会社、³⁾株式会社エム・エル・ティー

一般演題3

9月10日(木)

16:00～18:00

第1会場(アリーナ)

座長： DVG-35：藤井 ひかる(岡理大)

DVG-36～38：安藤 清彦(動衛研)

DVG-39～42：西森 朝美(動衛研)

DVG-43～46：目堅 博久(宮崎大)

16:00 ～ 16:10

DVG-35 国内のコオロギから検出されたフタホシコオロギデンソウイルスのコオロギ体内での感染動態に関する研究

○和田 数馬¹⁾、西川 和希¹⁾、上坊 真穂¹⁾、村田 光陽²⁾、鈴木 丈詞²⁾、杉本 晃一³⁾、

仲井 まどか⁴⁾、小倉 淳⁵⁾、古谷 哲也¹⁾

¹⁾東京農工大学農学部共同獣医学科獣医伝染病学研究室、

²⁾東京農工大学大学院生物システム応用科学府鈴木研究室、

³⁾東京農工大学 大学院連合農学研究科 応用遺伝生態学研究室、

⁴⁾東京農工大学 農学部応用生物科学科 応用遺伝生態学研究室、

⁵⁾長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部アニマルバイオサイエンス学科 ゲノム多様性研究室

16:10 ～ 16:20

DVG-36 1000万年の共進化が創り出したネコ科動物の新規自然免疫因子Refrex-2

Dimas Abdilllah、三宅 在子、○西垣 一男

山口大学共同獣医学部感染免疫学研究室

16:20 ～ 16:30

**DVG-37 ネコ白血病ウイルスF8701株に由来する分子クローンの解析：
個体内におけるサブグループ多様化**

○金村 優香¹⁾、宮沢 孝幸²⁾

¹⁾京都大学 ウイルス・再生医科学研究所、²⁾一般社団法人京都生命科学研究所

16:30 ～ 16:40

DVG-38 鹿児島県喜界島において特徴的なクレードを形成する猫白血病ウイルス (FeLV) の同定

○齊藤 波子^{1,2,3)}、伊藤 圭子⁴⁾、齊藤 暁^{1,2,5)}

¹⁾宮崎大学フロンティア科学総合研究センター ウイルス感染制御学ラボ、

²⁾宮崎大学大学院医学獣医学総合研究科、³⁾みやざき動物愛護センター (宮崎市)、

⁴⁾奄美いんまや動物病院、⁵⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

16:40 ～ 16:50

**DVG-39 見島牛における牛白血病ウイルスへの潜在的宿主抵抗性の観察：
長期的ウイルス学的モニタリングと BoLA-DRB3 タイピングからの洞察**

ワンジェラ ネーション²⁾、谷口 雅康³⁾、竹田 重寿⁴⁾、渋谷 周作⁵⁾、○三宅 在子^{1,2)}、西垣 一男^{1,2)}

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医感染免疫学研究室、

²⁾山口大学大学院共同獣医学研究科獣医感染免疫学研究室、

³⁾山口大学共同獣医学部獣医繁殖学研究室、⁴⁾山口大学農学部、

⁵⁾山口大学共同獣医学部獣医衛生学研究室

16:50 ～ 17:00

DVG-40 精液およびその後代を用いた PVL 上昇関連 SNP による発症リスク評価

○包 阿栄高娃^{1,2)}、叶 穎宝¹⁾、綿貫 園子^{1,2)}、永田 文宏^{1,2)}、松浦 遼介^{1,2)}、松本 安喜^{1,2)}、川田 隆作³⁾、間 陽子^{1,2)}

¹⁾東京大学農学生命科学研究科地球規模感染症制御学講座、

²⁾東京大学農学生命科学研究科国際動物資源科学研究室、³⁾川田獣医科大学

17:00 ～ 17:10

**DVG-41 BoLA 領域のターゲットリシーケンス法を用いた相関解析による黒毛和種における EBL 発症関連
遺伝子の同定**

○永田 文宏^{1,2)}、Chieh-Wen Lo¹⁾、斎藤 督^{1,4)}、綿貫 園子^{1,2)}、松浦 遼介^{1,2)}、松本 安喜^{1,2)}、細道 一善³⁾、水谷 哲也⁴⁾、竹嶋 伸之輔^{5,4)}、間 陽子^{1,2,4)}

¹⁾東京大院 農・地球規模感染症制御学講座、²⁾東京大院 農・国際動物資源科学研究室、

³⁾東京薬科大学、⁴⁾東京農工大学、⁵⁾十文字学園女子大学

17:10 ～ 17:20

DVG-42 牛伝染性リンパ腫ウイルスの感染レセプター CAT1 の結合部位同定に関する研究

○白 らんらん^{1,2)}、間 陽子³⁾、大高 心大²⁾、高橋 巧馬²⁾、松坂 ひまり²⁾、福田 智一^{1,2)}

¹⁾岩手大学農学部分子生命医科学、²⁾岩手大学理工学部化学・生命理工学科、

³⁾東京大学大学院農学生命科学研究科

17:20 ～ 17:30

DVG-43 牛伝染性リンパ腫ウイルス感染細胞における mRNA スプライシングイベントの解析

○安藤 清彦、西森 朝美、松浦 裕一、池田 圭吾、岩崎 新也

農研機構 動物衛生研究部門

17:30 ～ 17:40

DVG-44 牛伝染性リンパ腫発症牛の腫瘍細胞における網羅的 DNA メチル化解析

○西森 朝美、安藤 清彦、松浦 裕一、池田 圭吾、岩崎 新也

農研機構 動物衛生研究部門

17:40 ～ 17:50

**DVG-45 牛伝染性リンパ腫ウイルス (BLV) 抵抗性・感受性牛を用いた BLV 感染実験のトランスクリプトーム
解析**

○綿貫 園子^{1,2)}、中土 亜由美^{1,3)}、包 阿栄高娃^{1,2)}、相馬 順一³⁾、大角 貴幸³⁾、松浦 遼介^{1,2)}、福田 智一⁴⁾、松本 安喜^{1,2)}、間 陽子^{1,2)}

¹⁾東京大院 農・地球規模感染症制御学講座、²⁾東京大院 農・国際動物資源科学研究室、

³⁾JA 全農、⁴⁾岩手大学 農学部 生命科学科 細胞工学・分子遺伝学研究室

17:50 ～ 18:00

**DVG-46 牛伝染性リンパ腫発症牛の大規模コーホートを用いた牛伝染性リンパ腫ウイルスの
インテグレーションサイトの解析**

○松浦 遼介^{1,2)}、山中 メリパテ¹⁾、福士 法子¹⁾、斎藤 督¹⁾、福本 恵介³⁾、細道 一善⁴⁾、
竹嶋 伸之輔^{5,1)}、松本 安喜^{1,2)}、間 陽子^{1,2)}

¹⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻地球規模感染症制御学講座、

²⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻国際動物資源科学研究室、

³⁾ 理化学研究所脳科学総合研究センター生体物質分析支援ユニット、

⁴⁾ 東京薬科大学生命科学部ゲノム情報医科学研究室、⁵⁾ 十文字学園女子大学食物栄養学科

E. 家禽疾病学分科会

シンポジウム 「鶏ウイルス性疾病に関する最近の知見」

9月10日(木) 09:00～11:40

第8会場 (B315)

座長：ES-01、04：竹原 一明 (畜産技術協会)
ES-02～03：橋本 信一郎 (ウェルファムフーズ)

09:00 ～ 09:40

ES-01 マレック病を含む鶏の腫瘍性疾病に対する新たな病理診断アプローチ

○黒川 葵
農研機構 動物衛生研究部門

09:40 ～ 10:20

ES-02 新規抗原変異型伝染性ファブリキウス嚢病ウイルスの特徴と市販中等毒生ワクチンの有効性について

○高橋 真理
日生研株式会社

10:20 ～ 11:00

ES-03 全ゲノム解析からみた近年国内で分離された鶏伝染性気管支炎ウイルスの遺伝学的特徴

○谷川 太一郎
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門

11:00 ～ 11:40

ES-04 2025/26 シーズンの高病原性鳥インフルエンザを振り返る

○宮澤 光太郎
農研機構動物衛生研究部門ウイルス感染症研究領域人獣共通感染ウイルスグループ

一般演題

9月10日(木) 13:00～14:30

第8会場 (B315)

座長：EG-01～03：山本 佑 (農研機構動物衛生研究部門)
EG-04～06：白田 一敏 (PPQC)
EG-07～09：岡村 雅史 (帯広畜産大学)

13:00 ～ 13:10

EG-01 現在の流行株に対応した鶏伝染性気管支炎ウイルス S1 領域 RT-PCR 法の確立

○吉田 愛実^{1,2)}、奥村 瑤子³⁾、久米 顕⁴⁾、辻 遼子⁵⁾、高島 康弘^{1,6)}、中川 敬介^{1,3)}
¹⁾岐阜大学大学院・共同獣医、²⁾愛知農総試・養鶏研、³⁾岐阜大 応用生物科学・獣医微生物学、
⁴⁾愛知中央家保・病鑑G、⁵⁾愛知東部家保・防疫第一G、⁶⁾岐阜大 応用生物科学・獣医寄生虫病学

13:10 ～ 13:20

EG-02 鶏における新規リンパ腫 (Meq-negative T-cell lymphoma, MNTL) の発見

○黒川 葵、山本 佑
農研機構 動物衛生研究部門

13:20 ～ 13:30

EG-03 近年日本で分離された鶏伝染性気管支炎ウイルスにおけるワクチン株由来と推定されるゲノム領域の検出

○谷川 太一郎、渡邊 聡子
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門

13:30 ～ 13:40

EG-04 国内のブロイラーに発生した chicken chapparvovirus 2 感染症の病理・ウイルス学的解析

○萩原 寛子¹⁾、森實 和子¹⁾、鬼頭 佳乃子¹⁾、改 麻衣子¹⁾、井熊 佳子¹⁾、山本 佑²⁾

¹⁾ 共立製薬株式会社、²⁾ 農研機構 動物衛生研究部門

13:40 ～ 13:50

EG-05 出水平野の養鶏場周辺ため池およびツルねぐらにおける高病原性鳥インフルエンザウイルス遺伝子の環境水モニタリング

○江寄 真南¹⁾、山内 祐樹²⁾、成瀬 弘和²⁾、安藤 良徳^{3,4)}、田島 奏一朗⁵⁾、堀 昌伸⁵⁾、

奥谷 公亮⁶⁾、小澤 真⁷⁾

¹⁾ 鹿児島大学大学院共同獣医学研究科、²⁾ マルイ農協、³⁾ 株式会社 AdvanSentinel、

⁴⁾ 塩野義製薬株式会社、⁵⁾ 鹿児島県ツル保護会、

⁶⁾ 鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター、⁷⁾ 鹿児島大学共同獣医学部

13:50 ～ 14:00

EG-06 鹿児島県出水平野の野性鳥類越冬地における鳥パラミクソウイルス血清型4の疫学調査

○井尻 萌¹⁾、常國 良太²⁾、米田 晴海¹⁾、江寄 真南³⁾、小澤 真¹⁾、藤本 佳万¹⁾

¹⁾ 鹿児島大学共同獣医学部、²⁾ 農研機構動物衛生研究部門、³⁾ 鹿児島大学大学院共同獣医学研究科

14:00 ～ 14:10

EG-07 種鶏場のサルモネラ保有状況と鶏肉のサルモネラ汚染との関連性

○佐々木 貴正¹⁾、佐々木 瑞希¹⁾、古谷 陽子²⁾

¹⁾ 帯広畜産大学獣医学研究部門、²⁾ NPO 法人日本食品安全検証機構

14:10 ～ 14:20

EG-08 M13 ファージ感染により供給される相補的 sRNA によるセフトキシム耐性菌の感受性化

○尾崎 弘一^{1,2)}、村瀬 敏之^{1,2)}

¹⁾ 鳥取大学農学部 獣医微生物学教室、²⁾ 鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター

14:20 ～ 14:30

EG-09 オルソ剤とマイクロ MIX 法混合によるキャリア試験でのコクシジウムオーシスト破壊

○竹原 一明¹⁾、前花 祥太郎²⁾、伊澤 紘輝²⁾、久保 誠²⁾、山口 駿介¹⁾、松本 博紀¹⁾

¹⁾ 公益社団法人畜産技術協会、²⁾ 北里大学医療衛生学部

F. 公衆衛生学分科会

シンポジウム 「獣医学分野からのOne Health アプローチ： マダニ媒介性人獣共通感染症の現状と課題」

9月8日(火)

13:00～16:30

第11会場(B413)

座長：FS-01～03：壁谷 英則(日本大学)、村松 康和(酪農学園大学)
FS-04～06：早坂 大輔(山口大学)、伊藤 直人(岐阜大学)

13:00～13:35

FS-01 国内におけるマダニ媒介ウイルス感染症研究のはじまり

○早坂 大輔^{1,2,3)}

¹⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学研究室、²⁾山口大学共同獣医学研究科獣医微生物学研究室、
³⁾山口大学中高温微生物研究センター病原微生物部門

13:35～14:10

FS-02 マダニと野生動物の関係について ―東北地方山形県での研究紹介―

○小峰 浩隆

山形大学農学部

14:10～14:45

FS-03 マダニ媒介性細菌感染症の現状と、マダニ体内での病原体伝播機序

○高野 愛

山口大学共同獣医学部

14:45～15:20

FS-04 SFTSの現状と獣医学-医学連携の実践

○岡林 環樹

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

15:20～15:55

FS-05 基礎研究が切り拓くダニ媒介性脳炎の新展開

○好井 健太郎

長崎大学 高度感染症研究センター ウイルス生態研究分野

15:55～16:30

FS-06 新興再興ダニ媒介性ウイルスによる人獣共通感染症

○松野 啓太^{1,2,3)}

¹⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所、²⁾北海道大学ワンヘルスリサーチセンター、
³⁾北海道大学総合イノベーション創発機構ワクチン研究開発拠点

優秀発表賞候補演題 1

9月8日(火) 09:00～11:50

第11会場(B413)

座長：FA-01～02：福田 昭(酪農学園大学)
FA-03～04：佐藤 豊孝(北海道大学)
FA-05～07：大屋 賢二(麻布大学)
FA-08：落合 由嗣(日本獣医生命科学大学)
FA-09～11：石原 加奈子(東京農工大学)
FA-12～13：度会 雅久(山口大学)
FA-14～15：堀田 明豊(国立健康危機管理研究機構)
FA-16～17：柏本 孝茂(北里大学)

09:00～09:10

FA-01 東京都内の公園の野生カモ類における薬剤耐性大腸菌の保菌調査

○中村 恵理子¹⁾、巖 琳傑¹⁾、石原 加奈子¹⁾、播磨 勇人¹⁾、大屋 賢司²⁾、山口 剛士³⁾
¹⁾東京農工大学獣医公衆衛生学研究室、²⁾麻布大学公衆衛生学第二研究室、
³⁾鳥取大学 鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター

09:10～09:20

FA-02 愛玩動物由来基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ産生大腸菌における多剤耐性化系統の分子疫学解析

○小林 甲斐^{1,2)}、久保田 寛顕¹⁾、神門 幸大¹⁾、有吉 司¹⁾、森 功次¹⁾、落合 由嗣²⁾、千葉 隆司¹⁾
¹⁾東京都健康安全研究センター微生物部、²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部

09:20～09:30

FA-03 日本におけるカンピロバクター属菌の高度薬剤排出ポンプ(RE-CmeABC)の分布状況と薬剤感受性の解明

○中山 弓実¹⁾、福田 昭¹⁾、三角 和華子²⁾、臼井 優¹⁾
¹⁾酪農学園大学獣医学群獣医学類食品衛生学ユニット、
²⁾鹿児島大学共同獣医学部動物疾病共同研究講座

09:30～09:40

FA-04 鶏肉由来pESI様プラスミド保有サルモネラの増殖性評価

○巖 琳傑¹⁾、石原 加奈子¹⁾、播磨 勇人¹⁾、大屋 賢司²⁾
¹⁾東京農工大学共同獣医学専攻獣医公衆衛生学研究室、²⁾麻布大学公衆衛生学第二研究室

09:40～09:50

FA-05 山口県の野生動物由来レプトスピラ株の全ゲノム解析：宿主間・地域間の系統関係

○及能 和輝^{1,2)}、小泉 信夫³⁾、前野 慎太郎⁴⁾、高野 愛^{5,6)}、下田 宙^{1,6)}、早坂 大輔^{1,6)}
¹⁾山口大学共同獣医学研究科獣医微生物学研究室、
²⁾山口大学共同獣医学部One Welfare国際研究センター、³⁾JiHS・国立感染症研究所細菌第一部、
⁴⁾山口大学中高温微生物研究センター共通基盤研究・開発部門、
⁵⁾山口大学共同獣医学研究科獣医疫学研究室、
⁶⁾山口大学中高温微生物研究センター病原微生物部門

09:50～10:00

FA-06 2023-2024年に分離された日本国内の病畜由来マノミア・ヘルティカの次世代シクサーによる性状解析

○熊川 実旺、小澤 真名緒、川野 智、守岡 綾子
農林水産省動物医薬品検査所

10:00～10:10

FA-07 海洋動物由来株を含む*Erysipelothrix rhusiopathiae*の比較解析に向けたMLSTスキームの再構築と分子疫学解析

○伊東 太次郎¹⁾、サンガ ジョージ¹⁾、矢野 弥生¹⁾、井尻 萌²⁾、大塚 美加³⁾、中馬 猛久¹⁾
¹⁾鹿児島大学共同獣医学部獣医公衆衛生学研究室、²⁾鹿児島大学共同獣医学部TADセンター、
³⁾かごしま水族館

10:10～10:20

FA-08 牛舎敷料の細菌汚染実態および乳房炎原因菌の伝播実態の解明

○松井 瑞嬉¹⁾、福田 昭¹⁾、蛭沢 雅司²⁾、臼井 優¹⁾
¹⁾酪農学園大学獣医学群獣医学類食品衛生学ユニット、²⁾NDTS株式会社

10:20 ～ 10:30

FA-09 食鳥処理場及び養鶏場における地鶏のカンピロバクター保有状況調査

○落合 六花、後藤 達彦、佐々木 貴正、佐々木 瑞希
帯広畜産大学

10:30 ～ 10:40

FA-10 湧水に起因したカンピロバクター食中毒事例関連 *Campylobacter jejuni* 分離株の全ゲノム解析に基づく分子疫学的研究

○飯沼 大希¹⁾、蒲生 凜¹⁾、北川 恵美子²⁾、緩詰 沙耶²⁾、渡辺 麻衣子³⁾、佐藤 真伍⁴⁾、
壁谷 英則¹⁾

¹⁾ 日本大学・獣医食品衛生学研究室、²⁾ 石川県保健環境センター、

³⁾ 国立医薬品食品衛生研究所・衛生微生物部、⁴⁾ 日本大学・獣医公衆衛生学研究室

10:40 ～ 10:50

FA-11 *Campylobacter jejuni* のストレス応答時における遺伝子発現動態解析

○浅見 紬¹⁾、牧 泰史²⁾、吉田 秀司²⁾、猪島 康雄^{1,3)}、岡田 彩加^{1,3)}

¹⁾ 岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 食品環境衛生学研究室、

²⁾ 大阪医科薬科大学 医学部 総合教育講座 物理学教室、

³⁾ 岐阜大学・家畜衛生地域連携教育研究センター (GeFAH)

10:50 ～ 11:00

FA-12 ヒト赤血球に対するニホンザル由来 *Bartonella quintana* の感染性の検討

○野村 能暉¹⁾、金井 凜太郎¹⁾、壁谷 英則²⁾、佐藤 真伍¹⁾

¹⁾ 日本大学 獣医公衆衛生学研究室、²⁾ 日本大学 獣医食品衛生学研究室

11:00 ～ 11:10

FA-13 ニホンミツバチから分離された *Bartonella* の分類学的性状

○上本 悠来¹⁾、鈴木 雅子¹⁾、壁谷 英則²⁾、佐藤 真伍¹⁾

¹⁾ 日本大学 獣医公衆衛生学研究室、²⁾ 日本大学 獣医食品衛生学研究室

11:10 ～ 11:20

FA-14 野兎病菌感染における新規宿主因子の同定

○平田 さくら¹⁾、清水 隆²⁾、渡邊 健太¹⁾、度会 雅久¹⁾

¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医公衆衛生学研究室、

²⁾ 山口大学共同獣医学部 One Welfare 国際研究センター

11:20 ～ 11:30

FA-15 HeLa細胞感染系を用いた野兎病菌の新規病原因子の探索

○岩佐 峻¹⁾、清水 隆²⁾、宇田 晶彦³⁾、渡邊 健太¹⁾、度会 雅久¹⁾

¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医公衆衛生学研究室、

²⁾ 山口大学共同獣医学部 One Welfare 国際研究センター、

³⁾ 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所獣医科学部

11:30 ～ 11:40

FA-16 レジオネラ small RNA が原生生物宿主との関係性構築に与える影響

○平井 真衣羽¹⁾、渡邊 健太¹⁾、清水 隆²⁾、度会 雅久¹⁾

¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医公衆衛生学研究室、

²⁾ 山口大学共同獣医学部 One Welfare 国際研究センター

11:40 ～ 11:50

FA-17 テトラヒメナ宿主においてレジオネラが誘導する細胞毒性に関与する原因遺伝子の探索とそのメカニズム解析

○藤野 笑麻¹⁾、Istiana Vidayanti¹⁾、渡邊 健太¹⁾、清水 隆²⁾、度会 雅久¹⁾

¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医公衆衛生研究室、²⁾ 山口大学共同獣医学部 One welfare 国際研究センター

優秀発表賞候補演題2

9月8日(火)

16:30～18:40

第11会場(B413)

座長：FA-18～19：安藤 匡子(鹿児島大学)
FA-20～21：三浦 こずえ(東京大学)
FA-22～23：猪島 康雄(岐阜大学)
FA-24～25：小林 進太郎(北海道大学)
FA-26～27：高野 貴士(日本獣医生命科学大学)
FA-28～30：山田 健太郎(宮崎大学)

16:30～16:40

FA-18 *Bartonella*属を媒介する吸血性節足動物の細菌叢の解明

○黒須 雄太¹⁾、壁谷 英則²⁾、佐藤 真伍¹⁾

¹⁾日本大学 獣医公衆衛生学研究室、²⁾日本大学 獣医食品衛生学研究室

16:40～16:50

FA-19 マダニの吸血の前後で変化するSFTSウイルスの局在解析

○齋藤 由華¹⁾、荒巻 成美²⁾、水野 純子²⁾、Alice C.C. Lau²⁾、下田 宙^{3,4)}、早坂 大輔^{3,4)}、
下島 昌幸⁵⁾、前田 健⁶⁾、高野 愛^{1,2)}

¹⁾山口大学共同獣医学研究科獣医疫学研究室、²⁾山口大学共同獣医学部獣医疫学研究室、
³⁾山口大学共同獣医学研究科獣医微生物学研究室、⁴⁾山口大学共同獣医学部獣医微生物学研究室、
⁵⁾国立健康危機管理研究機構 ウイルス一部、⁶⁾国立健康危機管理研究機構 獣医科学部

16:50～17:00

FA-20 日本の地理的に異なる地域のマダニが保有するウイルスの疫学解析

○山本 寛大¹⁾、相原 海生¹⁾、瀬底 正大¹⁾、石坂 恵梨佳¹⁾、中村 アバシ伊沙¹⁾、藤森 摂¹⁾、
岡林 環樹³⁾、内田 玲麻²⁾、村松 康和²⁾、萩原 克郎¹⁾、大道寺 智¹⁾

¹⁾酪農学園大学・獣医学群・獣医学類・獣医ウイルス学ユニット、
²⁾酪農学園大学・獣医学群・獣医学類・人獣共通感染症学ユニット、
³⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

17:00～17:10

FA-21 ニホンアナグマ由来ロタウイルスAの全ゲノム解析による新規遺伝子型の同定

○大道 悠海子¹⁾、白石 俊明²⁾、金子 弥生³⁾、石原 加奈子¹⁾、播磨 勇人¹⁾

¹⁾東京農工大学獣医公衆衛生学研究室、²⁾富山県立山カルデラ砂防博物館、
³⁾東京農工大学食肉目動物保護学研究室

17:10～17:20

FA-22 CPER法を用いた組換えコクサッキーウイルスの作製法の開発

○太田 暁良¹⁾、白崎 伸隆²⁾、田村 友和³⁾、松下 拓²⁾、前園 佳祐¹⁾、荻和 宏明¹⁾、
小林 進太郎^{1,4,5,6)}

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院公衆衛生学教室、
²⁾北海道大学大学院工学研究院環境リスク工学研究室、³⁾九州大学大学院医学研究院ウイルス学分野、
⁴⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所獣医学研究ユニット、⁵⁾北海道大学ワクチン開発拠点、
⁶⁾北海道大学One Healthリサーチセンター

17:20～17:30

FA-23 ダニ媒介性オルソフラヴィウイルスの抗原性解析を目的とした新規中和試験法の開発

○前田 海斗¹⁾、中村 千夏¹⁾、小林 進太郎^{1,2,3,4)}、荻和 宏明³⁾、板倉 友香里¹⁾、齊藤 慎二¹⁾、
ゴンザレス ガブリエル¹⁾、澤 洋文^{1,2,4)}、田畑 耕史郎¹⁾

¹⁾北海道大・ワクチン研究開発拠点、²⁾北海道大・人獣共通感染症国際共同研究所、
³⁾北海道大・大学院獣医学研究院・公衆衛生学教室、⁴⁾北海道大・One Healthリサーチセンター

17:30～17:40

FA-24 ダニ媒介性脳炎ウイルス特異的ssDNAアプタマーを用いた診断系開発に向けた検証

○藤井 祐至^{1,2)}、篠崎 智弘³⁾、平野 港¹⁾、坂本 泰一³⁾、好井 健太郎¹⁾

¹⁾長崎大学 高度感染症研究センター ウイルス生態研究分野、
²⁾長崎大学 高度感染症研究センター 動物実験管理室、
³⁾千葉工業大学 先進工学部 生命科学科

17:40 ～ 17:50

FA-25 ダニ媒介性脳炎ウイルス増殖を抑制するRNA分解型アンチセンス核酸の開発および有効性の増強

- 岡本 俊輔¹⁾、福田 美津紀¹⁾、藤井 祐至¹⁾、平野 港¹⁾、越後谷 裕介²⁾、好井 健太郎¹⁾
¹⁾長崎大学 高度感染症研究センター ウイルス生態研究分野、
²⁾日本大学生物資源科学部 獣医学科 実験動物学研究室

17:50 ～ 18:00

FA-26 ウエストナイルウイルスのカプシドタンパク質が誘導する核変形によるウイルス増殖促進機構の解明

- 佐脇 千鶴¹⁾、前園 佳祐^{1,2)}、ゴンザレス ガブリエル³⁾、青島 圭佑⁵⁾、荻和 宏明^{1,2)}、
小林 進太郎^{1,2,3,4)}
¹⁾北海道大学 大学院獣医学研究院 公衆衛生学教室、
²⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 獣医学研究ユニット、
³⁾北海道大学 ワクチン開発拠点、⁴⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、
⁵⁾北海道大学 大学院獣医学研究院 比較病理学教室

18:00 ～ 18:10

FA-27 ウエストナイルウイルス感染による細胞死に関わるユビキチン化タンパク質の解析

- 山口 冬志朗¹⁾、前園 佳祐¹⁾、江口 悠人¹⁾、好井 健太郎²⁾、荻和 宏明¹⁾、小林 進太郎^{1,3,4,5)}
¹⁾北海道大学 大学院獣医学研究院 公衆衛生学教室、²⁾長崎大学 高度感染症研究センター、
³⁾北海道大学 ワクチン研究開発拠点、⁴⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、
⁵⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 獣医学研究ユニット

18:10 ～ 18:20

FA-28 トキソプラズマの潜伏感染がマウスに誘導する抗ウイルス自然免疫応答の解析

- 高橋 まほ¹⁾、泉 郁輝¹⁾、伊藤 直人^{1,2,3)}、宮脇 慎吾^{1,3,4)}、山岸 潤也⁵⁾、正谷 達磨^{1,2,3)}
¹⁾岐阜大学 大学院 共同獣医学研究科、²⁾岐阜大学 応用生物科学部 人獣共通感染症学研究室、
³⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター、
⁴⁾岐阜大学 応用生物科学部 獣医外科学研究室、⁵⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所

18:20 ～ 18:30

FA-29 末梢接種経路の違いが狂犬病ウイルス神経侵入性に及ぼす影響

- 古田 美和¹⁾、泉 郁輝²⁾、高橋 まほ²⁾、伊藤 直人^{1,2,3)}、正谷 達磨^{1,2,3)}
¹⁾岐阜大学 応用生物科学部 人獣共通感染症学研究室、²⁾岐阜大学 大学院 共同獣医学研究科、
³⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター

18:30 ～ 18:40

FA-30 複数の狂犬病ウイルス野外株の比較による狂犬病の病態解析

- 岡部 恭佳¹⁾、内藤 清惟²⁾、泉 郁輝³⁾、高橋 まほ³⁾、正谷 達磨^{1,3,4)}、伊藤 直人^{1,3,4)}
¹⁾岐阜大学 応用生物科学部 人獣共通感染症学研究室、
²⁾鹿児島大学 共同獣医学部 基礎獣医学講座、³⁾岐阜大学 大学院 共同獣医学研究科、
⁴⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター

一般演題

9月9日(水)

09:00～11:30

第11会場(B413)

座長：FG-01～02：川西 路子（動物用医薬品検査所）
FG-03～04：浅井 鉄夫（岐阜大学）
FG-05～06：久保田 寛顕（東京都健康安全研究センター）
FG-07～08：渡邊 健太（山口大学）
FG-09～11：佐藤 真伍（日本大学）
FG-12～13：荻和 宏明（北海道大学）
FG-14～15：小川 寛人（岡山理科大学）

09:00 ～ 09:10

FG-01 乾燥薬用植物における第3世代セファロスポリン耐性腸内細菌目細菌及びサルモネラの汚染実態調査

- 大屋 賢司^{1,2)}、石原 加奈子³⁾、林 克彦²⁾、大西 貴弘²⁾、浅井 鉄夫⁴⁾
¹⁾麻布大学獣医学部公衆衛生第二、²⁾国立医薬品食品衛生研究所、
³⁾東京農工大学共同獣医学部獣医公衆衛生、⁴⁾岐阜大学大学院連合獣医学研究科

09:10 ～ 09:20

FG-02 スリランカの病院排水における薬剤耐性大腸菌分布状況とカルバペネム耐性株の遺伝学的特徴

○玉村 雪乃¹⁾、グルゲ キールティ・シリ¹⁾、岩田 剛敏¹⁾、渡部 綾子¹⁾、新井 暢夫¹⁾、
桃木 杏奈¹⁾、古屋 裕崇¹⁾、黒田 誠³⁾、楠本 正博^{1,2)}
¹⁾農研機構動物衛生研究部門、²⁾大阪公立大院、³⁾熊本保健科学大学

09:20 ～ 09:30

FG-03 豚におけるコリスチンのリスク管理措置と薬剤耐性の動向

○川西 路子、細井 悠太、原田 咲、外山 大夢、田中 知子、岡村 駿治、松田 真理、
関口 秀人
農林水産省 動物医薬品検査所 動物分野 AMR センター

09:30 ～ 09:40

FG-04 市販鶏肉及びヒト由来ESBL産生大腸菌の比較ゲノム解析

○石原 加奈子¹⁾、播磨 勇人¹⁾、菅原 庸²⁾、矢原 耕史²⁾、北村 徳一²⁾、菅井 基行²⁾、林 克彦³⁾、
大西 貴弘³⁾、大屋 賢司^{3,4)}
¹⁾東京農工大学農学部獣医公衆衛生学研究室、²⁾国立感染研・薬剤耐性研究センター、
³⁾国立医薬品食品衛生研究所、⁴⁾麻布大学・公衆衛生学第二

09:40 ～ 09:50

FG-05 牛乳房炎由来大腸菌における全ゲノム系統解析およびLPS関連表層遺伝子保有パターンの解析

○小澤 真名緒、熊川 実旺、川野 智、守岡 綾子
農林水産省動物医薬品検査所検査第一部

09:50 ～ 10:00

FG-06 イヌからの *Rickettsia japonica* 分離例および全ゲノム解析

○藤澤 直輝¹⁾、後藤 恭宏²⁾、原 陽子³⁾、上林 悠人³⁾、安達 俊輔⁴⁾、神庭 友里恵¹⁾、川上 優太¹⁾、
林 宏樹⁵⁾、野村 亮二¹⁾、平良 雅克⁶⁾、前田 健⁶⁾、川端 寛樹⁷⁾、和田 美江子⁵⁾、川瀬 遵¹⁾
¹⁾島根県保健環境科学研究所、²⁾国立遺伝学研究所、³⁾松江保健所、⁴⁾島根県食肉衛生検査所、
⁵⁾島根県薬事衛生課、⁶⁾JHIS 国立感染症研究所 獣医科学部、
⁷⁾JHIS 国立感染症研究所 細菌第一部

10:00 ～ 10:10

FG-07 宮崎県における中型野生動物および環境水を対象とした病原性レプトスピラ属菌の浸淫状況調査

○宮下 いづみ¹⁾、住吉 玄心¹⁾、Rawinnipa Phiphatpanukoon¹⁾、石田 まり²⁾、野口 賀津子¹⁾、
山崎 朗子^{1,2)}、吉田 彩子²⁾、山田 健太郎^{1,2)}
¹⁾宮崎大学農学部獣医学科獣医公衆衛生学研究室、²⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

10:10 ～ 10:20

FG-08 齧歯類動物からの抗野兔病菌抗体検出系の構築

○堀田 明豊、ビルヘスメンドーサ ミラグロス、黒田 雄大、山本 つかさ、宇田 晶彦、
前田 健、花木 賢一
国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所

10:20 ～ 10:30

FG-09 *Vibrio vulnificus* の抗菌ペプチド抵抗性機構

○柏本 孝茂¹⁾、川手 真仁¹⁾、岡村 匡史²⁾、佐々木 宣哉³⁾、川原 一芳⁴⁾、山崎 浩平¹⁾
¹⁾北里大学 獣医学科 獣医公衆衛生学、²⁾国立健康危機管理研究機構 実験動物施設、
³⁾北里大学 獣医学科 実験動物学、⁴⁾関東学院大学 理工学生命科学系

10:30 ～ 10:40

FG-10 ペスト菌 OMV 免疫によるペストの発症予防効果

○川端 寛樹、佐藤 梢、安部 公博、中尾 龍馬、明田 幸宏
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 細菌第一部

10:40 ～ 10:50

FG-11 *Escherichia albertii* による原生生物に対する傷害性の解析

○渡邊 健太¹⁾、Istiana Vidayanti¹⁾、藤野 笑麻¹⁾、清水 隆²⁾、度会 雅久¹⁾
¹⁾山口大学共同獣医学部獣医公衆衛生学研究室、
²⁾山口大学共同獣医学部 One Welfare 国際研究センター

10:50 ～ 11:00

FG-12 北海道のマダニ刺咬ハイリスクグループにおけるアンケートおよび抗体調査

○新倉 綾¹⁾、本間 健一²⁾、松野 啓太³⁾、田谷 友里恵³⁾、小林 進太郎⁴⁾、平良 雅克¹⁾、佐藤 梢¹⁾、川端 寛樹¹⁾、松山 紘之⁵⁾、山下 允孝²⁾、伊東 傑⁶⁾、只野 裕己⁶⁾、樽岡 輝⁶⁾、花木 賢一¹⁾

¹⁾国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所、²⁾自衛隊札幌病院、

³⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所、

⁴⁾北海道大学 大学院獣医学研究院 公衆衛生学教室、

⁵⁾北海道立衛生研究所 感染症部 医動物グループ、⁶⁾陸上自衛隊 北部方面隊

11:00 ～ 11:10

FG-13 ザンビアのブタにおける4種のロタウイルス (A, B, C, H) の保有状況および重複感染と下痢症の関連

○播磨 勇人¹⁾、佐々木 道仁²⁾、邱 永晋³⁾、Joseph Ndebe²⁾、Edgar Simulundu⁴⁾、梶原 将大²⁾、松野 啓太²⁾、直 亨則²⁾、大場 靖子²⁾、石原 加奈子¹⁾、高田 礼人²⁾、Bernard Hang'ombe⁴⁾、澤 洋文⁵⁾

¹⁾東京農工大学大学院農学研究院、²⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所、

³⁾北海道大学獣医学部、⁴⁾ザンビア大学獣医学部、⁵⁾北海道大学ワクチン研究開発拠点

11:10 ～ 11:20

FG-14 タヌキ由来イヌジステンパーウイルスの全ゲノムを用いた系統発生的解析

○小西 遥¹⁾、鍋島 圭²⁾、遠矢 幸伸¹⁾、木庭 隼達¹⁾、鈴木 亨¹⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部獣医微生物学研究室、²⁾国立環境研究所生物多様性領域

11:20 ～ 11:30

FG-15 狂犬病ウイルスRNAポリメラーゼL蛋白質1991位のアラニン置換がウイルス複製に与える影響の解析

○泉 郁輝^{1,2,3)}、高橋 まほ¹⁾、五十嵐 学³⁾、正谷 達磨^{1,4,5)}、伊藤 直人^{1,4,5)}

¹⁾岐阜大学 大学院 共同獣医学研究科、²⁾北海道大学 JSPS 特別研究員、

³⁾北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 国際疫学部門、

⁴⁾岐阜大学 応用生物科学部 人獣共通感染症学研究室、

⁵⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター

G. 獣医繁殖学分科会

シンポジウム 「犬および野生猫科動物における繁殖性向上に向けた取り組み」

9月10日(木)

15:00～17:30

第4会場 (B512)

座長：田中 知己(東京農工大学)

堀 達也(日本獣医生命科学大学)

15:05 ～ 15:35

GS-01 犬の造精機能障害における治療戦略

○小林 正典

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医臨床繁殖学研究室

15:35 ～ 16:05

GS-02 雌犬の交配適期の判定法および発情間隔の調整

○堀 達也

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医臨床繁殖学研究室

16:05 ～ 16:35

GS-03 野生ネコ科動物の生息域外保全の取り組みと生殖補助技術

○柳川 洋二郎

北海道大学大学院獣医学研究院繁殖学教室

16:35 ～ 17:05

GS-04 動物園のネコ科動物における繁殖管理への糞中ホルモン代謝物分析の活用

○楠田 哲士

岐阜大学 応用生物科学部 動物保全繁殖学研究室

17:05 ～ 17:30

総合討論

優秀発表賞候補演題 1

9月10日(木)

09:00～12:05

第4会場 (B512)

座長：GA-01～02：谷口 雅康(山口大学)

GA-03～05：三浦 亮太郎(酪農学園大学)

GA-06～09：北原 豪(宮崎大学)

GA-10～12：坂口 謙一郎(岐阜大学)

GA-13～15：永野 昌志(北里大学)

GA-16～18：古山 敬祐(大阪公立大学)

09:05 ～ 09:15

GA-01 黒毛和種牛における経腔採卵前の卵胞波誘起とFSH単回投与が体外受精および胚移植成績に及ぼす影響

○大上 来世紀¹⁾、Thomas Chia-Tang Ho^{1,2)}、鍋西 久¹⁾、桃沢 健二^{1,3)}、永野 昌志^{1,3)}

¹⁾北里大学獣医学部、²⁾岐阜大学応用生物科学部、³⁾北里大学獣医学部附属生殖補助技術センター

09:15 ～ 09:25

GA-02 Application of 20°C post-collection holding to improve flexibility in bovine OPU-IVP systems

○Thomas Chia-Tang Ho¹⁾、Sho Nakamura²⁾、Kohei Kawano³⁾、Nanoha Yamada¹⁾、

Sarasa Hayashi¹⁾、Mei Shimura¹⁾、Shuichi Matsuyama²⁾、Kenichiro Sakaguchi¹⁾

¹⁾Gifu University、²⁾Nagoya University、³⁾Okayama University

09:25 ～ 09:35

GA-03 臨床型および潜在性子宮内膜炎がウシ体外受精胚の発生能に及ぼす影響

○谷口 智海¹⁾、菊澤 美里¹⁾、Heinrich Bollwein²⁾、松田 二子¹⁾、真方 文絵³⁾

¹⁾東京大・農・獣医繁殖育種、²⁾チューリッヒ大、³⁾帯畜大・生命・食料

09:35 ～ 09:45

GA-04 牛二次卵胞の単離における酵素処理が回収効率および体外発育に及ぼす影響

○林 更紗¹⁾、Thomas Chia-Tang Ho¹⁾、村瀬 哲磨¹⁾、河野 光平²⁾、坂口 謙一郎^{1,3)}

¹⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医臨床繁殖学研究室、

²⁾岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 動物生殖生理学ユニット、

³⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター 比較医科学研究開発部門

09:45 ～ 09:55

GA-05 牛卵母細胞の大気相輸送におけるcAMP制御型ブレIVMの有効性

○田中 萌愛、谷口 雅康、高木 光博

山口大学共同獣医学部獣医繁殖学研究室

09:55 ～ 10:05

GA-06 初回人工授精後3日目における多血小板血漿の牛子宮内注入による受胎性向上効果の検討

○柳本 幸輝¹⁾、波津久 航²⁾、志村 英明²⁾、小島 柊斗¹⁾、中田 健¹⁾、杉浦 智親¹⁾

¹⁾酪農学園大学動物生殖学ユニット、²⁾大分県農林水産研究指導センター畜産研究部

10:05 ～ 10:15

GA-07 発情後3日目における子宮内多血小板血漿注入がプロスタグランジンF_{2α}産生に与える影響の検討

○小島 柊斗¹⁾、柳本 幸輝¹⁾、波津久 航²⁾、志村 英明²⁾、中田 健¹⁾、杉浦 智親¹⁾

¹⁾酪農学園大学動物生殖学ユニット、²⁾大分県農林水産研究指導センター畜産研究部

10:15 ～ 10:25

GA-08 発情後2日目における自己多血小板血漿の子宮内投与が牛子宮内膜上皮成長因子と血管内皮増殖因子の産生に及ぼす影響の検討

○福田 凌太郎、谷田 孝志、柳川 洋二郎、片桐 成二

北海道大・獣医・繁殖

10:25 ～ 10:35

GA-09 低予測受胎牛における子宮内膜炎の罹患と多血小板血漿投与が受胎性に及ぼす影響

○西山 美優¹⁾、高安 幸介¹⁾、上田 恒¹⁾、Kazi Khalid Ibne Khalil¹⁾、万代 一翔¹⁾、大和田 勇人²⁾、

Niken P. Martono³⁾、古山 敬祐¹⁾

¹⁾大阪公立大学 獣医学部 獣医繁殖学研究グループ、²⁾新潟医療福祉大、³⁾公立諏訪東京理科大

10:35 ～ 10:45

GA-10 Age-related alterations in macrophage phenotypes and fibrosis-associated remodeling in the bovine endometrium

○Denis Karani Wanjiru, Yvan Bienvenu Niyonzima, Hiroya Kadokawa

Veterinary Science, Yamaguchi University

10:45 ～ 10:55

GA-11 人工授精後の黒毛和種牛における酸化ストレス、黄体血流量および受胎性との関係

○山田 綾菜¹⁾、廣岡 美紀²⁾、伊賀 浩輔³⁾、中田 大夢¹⁾、鹿目 彩季¹⁾、高橋 透¹⁾、金澤 朋美¹⁾

¹⁾岩手大学獣医学部繁殖機能制御学研究室、²⁾恩賜上野動物園、³⁾農研機構畜産研究部門

10:55 ～ 11:05

GA-12 搾乳牛における人工授精後のCIDR処置が母体血漿中PAG濃度に及ぼす影響並びに血漿中PAGを用いた早期妊娠判定能の評価

○中田 大夢¹⁾、高橋 悠人²⁾、鹿目 彩季¹⁾、山田 綾菜¹⁾、金澤 朋美¹⁾、高橋 透¹⁾

¹⁾岩手大学獣医学部繁殖機能制御学研究室、

²⁾北海道農業共済組合みなみ西部センター道南北部家畜診療所

11:05 ～ 11:15

GA-13 ウシの黄体におけるNerve Injury-induced Protein 1の発現

○中里 明日香、西村 亮

鳥取大学農学部獣医繁殖学研究室

11:15 ～ 11:25

GA-14 牛の腔内に投与されることで子宮機能を調節するオステオポンチン部分ペプチドが腔のサイトカイン遺伝子発現に及ぼす影響

○谷田 孝志¹⁾、杉浦 智親²⁾、柳川 洋二郎¹⁾、片桐 成二¹⁾

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院繁殖学教室、

²⁾酪農学園大学獣医学群獣医学類動物生殖学ユニット

11:25 ～ 11:35

GA-15 牛の左右卵巢動脈における断面積の組織学的解析

○岡村 歩由莉¹⁾、坂口 謙一郎^{2,3)}、齋藤 正一郎¹⁾、尾之内 佐和¹⁾

¹⁾岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科獣医解剖学研究室、

²⁾岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科獣医臨床繁殖学研究室、

³⁾岐阜大学高等研究院OneMedicine トランスレーショナルリサーチセンター比較医科学研究開発部門

11:35 ～ 11:45

GA-16 粒子画像流速測定法PIVを用いた黒毛和種牛精液の性状評価

○丹波 更紗¹⁾、中井 唱²⁾、西村 亮¹⁾

¹⁾鳥取大学農学部獣医繁殖学研究室、²⁾鳥取大学工学部

11:45 ～ 11:55

GA-17 免疫学的去勢下の肉用子牛における精巢の時空間的組織解析

○西岡 快人¹⁾、三樹 孝太郎^{1,2)}、福家 直幸³⁾、大澤 健司^{1,2)}、北原 豪^{1,2)}

¹⁾宮崎大学農学部獣医学科産業動物臨床繁殖学研究室、²⁾宮崎大学大学院医学獣医学総合研究科、

³⁾宮崎大学農学部獣医学科獣医病理学研究室

11:55 ～ 12:05

GA-18 脂肪酸によるToll様受容体4を介した精子機能調節

○中島 愛理¹⁾、菅野 智裕²⁾、柳川 洋二郎¹⁾、谷田 孝志¹⁾、片桐 成二¹⁾

¹⁾北海道大学、²⁾北里大学

優秀発表賞候補演題2

9月10日(木) 13:30～14:30

第4会場 (B512)

座長：GA-19～21：高須 正規(岐阜大学)

GA-22～24：奥山 みなみ(北海道大学)

13:30 ～ 13:40

GA-19 11β-HSD1を介したコルチゾール産生はイヌ乳腺癌において免疫抑制および腫瘍細胞の遊走を促進する

○矢崎 里紗、小林 正人、石本 りの、内藤 沙良、小林 万珠、小林 正典、堀 達也

日本獣医生命科学大学獣医学部獣医臨床繁殖学研究室

13:40 ～ 13:50

GA-20 イヌ胎盤の栄養膜細胞におけるPD-L1発現は、母子間免疫寛容に寄与する

○石本 りの、小林 正人、矢崎 里紗、内藤 沙良、小林 万珠、小林 正典、堀 達也

日本獣医生命科学大学獣医学部獣医臨床繁殖学研究室

13:50 ～ 14:00

GA-21 犬前立腺癌細胞株における新規治療標的の探索

○野田 花梨¹⁾、小林 正典¹⁾、長島 智和²⁾、落合 和彦³⁾、田村 恭一⁴⁾、盆子原 誠⁴⁾、道下 正貴²⁾、小林 正人¹⁾、堀 達也¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医臨床繁殖学研究室、

²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医病理学研究室、

³⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医衛生学研究室、

⁴⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医臨床病理学研究室

14:00 ～ 14:10

GA-22 CRISPRを用いたGHR変異によるマイクロミニピッグのさらなる小型化

○齊藤 海星¹⁾、泉 満里愛¹⁾、杷野 一輝²⁾、神田 光輝³⁾、高須 正規²⁾、北川 均²⁾

¹⁾岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科生体医工学研究室、

²⁾岐阜大学高等研究院生体医工学研究室、

³⁾岐阜大学大学院共同獣医学研究科共同獣医学専攻生体医工学研究室

14:10 ～ 14:20

GA-23 精漿の有無および保存温度がスマトラオランウータンの液状保存精液における精液性状に及ぼす影響の予備的検討

○對馬 隆介^{1,2)}、片桐 有乃¹⁾、小林 茉莉奈¹⁾、細見 亮太¹⁾、小宮山 桃子¹⁾、小谷 真智子¹⁾、

村上 郁³⁾、濱田 純基³⁾、井上 依里子³⁾、中山 晃子³⁾、谷田 孝志¹⁾、片桐 成二¹⁾、

柳川 洋二郎¹⁾

¹⁾北海道大・獣医・繁殖、²⁾宇部市ときわ動物園、³⁾愛媛県立とべ動物園

14:20 ～ 14:30

GA-24 雌アジアゾウの発情周期に伴う血中ステロイドホルモン動態の再評価

○片桐 有乃¹⁾、松井 基純²⁾、池中 良徳¹⁾、中川 大輔³⁾、鎌田 祐奈⁴⁾、吉田 翔悟⁴⁾、楠田 哲士⁵⁾、

片桐 成二¹⁾、谷田 孝志¹⁾、柳川 洋二郎¹⁾

¹⁾北海道大学、²⁾帯広畜産大学、³⁾京都市動物園、⁴⁾札幌市円山動物園、⁵⁾岐阜大学

一般演題

9月11日(金)

09:30～11:10

第4会場(B512)

座長：GG-01～02：杉浦 智親(酪農学園大学)

GG-03～05：羽田 真悟(帯広畜産大学)

GG-06～07：金澤 朋美(岩手大学)

GG-08～10：堀 達也(日本獣医生命科学大学)

09:30 ～ 09:40

GG-01 子宮内膜炎罹患牛の卵巣機能改善の評価指標となる遺伝子の探索

○山本 直樹¹⁾、永野 昌志^{2,3)}、西村 亮⁴⁾、森 翔太⁵⁾、山下 泰尚⁵⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部獣医学科、²⁾北里大学獣医学部動物資源科学科、

³⁾北里大獣医附属生殖補助技術センター、⁴⁾鳥取大学農学部共同獣医学科、

⁵⁾県立広島大学生物資源科学部生命環境学科

09:40 ～ 09:50

GG-02 プロジェステロン製剤の長期間腔内留置によるウシ卵巣嚢腫誘発の試み

○狩谷 圭一^{1,2)}、真方 文絵^{2,3)}、菊澤 美里²⁾、松田 二子²⁾、松井 基純¹⁾、羽田 真悟¹⁾

¹⁾帯広畜産大学 獣医臨床繁殖学研究室、²⁾東京大学 獣医繁殖育種学研究室、

³⁾帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門

09:50 ～ 10:00

GG-03 北海道の乳牛における泌乳初期の乳脂肪酸組成と後の繁殖性および除籍リスクとの関連

○後藤 聡¹⁾、山本 直樹¹⁾、増田 恒幸¹⁾、井上 陽一¹⁾、久枝 啓一¹⁾、篠塚 康典¹⁾、中田 健²⁾

¹⁾岡山理科大学 獣医学部、²⁾酪農学園大学 獣医学群

10:00 ～ 10:10

GG-04 分娩前の反芻量、血液性状および乳量が分娩後初回授精受胎の有無に与える影響

○三浦 亮太郎¹⁾、遠藤 大和²⁾、萩田 祐二郎³⁾、万代 一翔⁴⁾、菊池 允人²⁾、田島 剛²⁾、

味戸 忠春²⁾

¹⁾酪農大、²⁾日獣大、³⁾日獣大付属農場、⁴⁾大阪公立大

10:10 ～ 10:20

GG-05 牛受精卵のゲノム編集におけるタイムパフォーマンスを向上させる卵子常温保存法の開発

○坂口 謙一郎^{1,2)}、Thomas Chia-Tang Ho¹⁾、中島 龍介³⁾、宮脇 慎吾^{2,4)}

¹⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医臨床繁殖学研究室、

²⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター 比較医科学研究開発部門、

³⁾岐阜大学 高等研究院 科学研究基盤センター 先端研究推進部門、

⁴⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医外科学研究室

10:20 ～ 10:30

GG-06 分娩後のホルスタイン種乳牛における子宮内細菌叢の経時的変化と子宮内膜炎との関連

○土谷 佳之¹⁾、吉野 仁美²⁾、藤原 正俊³⁾、木村 淳³⁾、万代 一翔⁴⁾、三浦 亮太郎⁵⁾

¹⁾岩手大学獣医学部 附属産業動物臨床・疾病制御教育研究センター、

²⁾岩手大学獣医学部 附属動物病院、³⁾岩手大学 獣医学部 共同獣医学科、

⁴⁾大阪公立大学 獣医学部 獣医学科、⁵⁾酪農学園大学 獣医学群 獣医学類

10:30 ～ 10:40

GG-07 低受胎牛における腸内細菌叢の特徴解析および糞便微生物移植の影響

○竹内 聡¹⁾、水巻 欧介¹⁾、鈴木 颯葉¹⁾、大石 沙代子¹⁾、北川 唯¹⁾、三浦 亮太郎²⁾、濱野 晴三³⁾、野口 龍生⁴⁾、白砂 孔明¹⁾

¹⁾東京農業大学農学部動物生殖学研究室、²⁾酪農学園大学獣医学群獣医学類生産動物内科、

³⁾日本家畜人工授精師協会、⁴⁾東京農業大学農学部富士農場

10:40 ～ 10:50

GG-08 マイクロミニピッグ採精訓練経過における行動解析について

○梅田 理恵子、日下 裕実、菊地 和弘、三浦 弘

北里大学獣医学部臨床繁殖研究室

10:50 ～ 11:00

GG-09 ホッキョクグマ精子の凍結保存方法の予備的検討

○鳥居 佳子^{1,2)}、佐藤 伸高³⁾、片桐 成二¹⁾、柳川 洋二郎¹⁾

¹⁾北海道大学獣医学研究院繁殖学教室、²⁾札幌市円山動物園、³⁾旭川市旭山動物園

11:00 ～ 11:10

GG-10 雌との同居が雄ハンドウイルカ (*Tursiops truncatus*) の繁殖生理に及ぼす影響：

同居による精液性状の一時的な低下事例

○奥山 みなみ^{1,2)}、川浦 千佳³⁾、川廣 成美³⁾、濱田 泰典³⁾、西川 真帆³⁾、横山 愛美³⁾、進藤 英朗⁴⁾

¹⁾大分大学医学部、²⁾北海道大学獣医学部野生動物学教室、³⁾(株)マリンパレス つくみイルカ島、

⁴⁾下関市立しものせき水族館

HL. 臨床分科会(産業動物)

一般演題 1

9月9日(水)

09:00～11:20

第9会場(B316)

座長：HLG-01～03：南保 泰雄(帯広畜産大学)
HLG-04～06：菊池 允人(日本獣医生命科学大学)
HLG-07～10：伊藤 めぐみ(帯広畜産大学)
HLG-11～13：味戸 忠春(日本獣医生命科学大学)

09:00～09:10

HLG-01 高齢馬に対するPentosan Polysulfate Sodiumの効果に関する臨床研究

○宮脇 宥人¹⁾、吉富 海峰¹⁾、畠添 孝¹⁾、山下 紀幸¹⁾、三角 一浩¹⁾、須永 隆文²⁾、奥村 正裕²⁾、
土肥 巨樹³⁾、松本 郁加³⁾

¹⁾鹿児島大学共同獣医学部、²⁾北海道大学獣医学部、³⁾王子ファーマ株式会社

09:10～09:20

HLG-02 高齢馬の変形性関節症に対するポリ硫酸ペントサンナトリウムの有効性

○渡辺 晴菜¹⁾、奥村 正裕¹⁾、須永 隆文¹⁾、大脇 稜¹⁾、三角 一浩²⁾、畠添 孝²⁾、土肥 巨樹³⁾、
松本 郁加³⁾

¹⁾北海道大学獣医学部、²⁾鹿児島大学共同獣医学部、³⁾王子ファーマ株式会社

09:20～09:30

HLG-03 新生子馬におけるメデトミジン単剤およびメデトミジン・バチノキサ配合剤の鎮静効果と循環動態の比較

○浦田 賢一¹⁾、村瀬 晴崇¹⁾、丹羽 秀和¹⁾、竹部 直矢¹⁾、大塚 健史¹⁾、大村 一²⁾

¹⁾日本中央競馬会 日高育成牧場、²⁾日本装蹄協会

09:30～09:40

HLG-04 日本純系種子馬における臍ヘルニア整復術症例を対象とした全身麻酔下循環管理の後方視的検討

笹間 穂里¹⁾、○佐野 忠士¹⁾、田上 正明^{1,2)}、武山 暁子¹⁾、吉田 桜¹⁾、南保 泰雄¹⁾

¹⁾帯広畜産大学 畜産学部 獣医学ユニット 獣医学研究部門、²⁾社台ホースクリニック

09:40～09:50

HLG-05 牛趾皮膚炎に対するサリチル酸と抗菌薬塗布後の治癒率比較と患部局所の細菌叢および遺伝子解析

○加藤 大登¹⁾、山崎 篤司¹⁾、三浦 亮太郎¹⁾、菊 佳男¹⁾、秋山 義侑¹⁾、村上 高志²⁾

¹⁾酪農学園大学、²⁾北海道農業共済組合

09:50～10:00

HLG-06 牛趾皮膚炎の慢性化に関与する因子の検討

○山崎 篤司¹⁾、加藤 大登¹⁾、三浦 亮太郎¹⁾、菊 佳男¹⁾、秋山 義侑¹⁾、村上 高志²⁾

¹⁾酪農学園大学、²⁾北海道農業共済組合

10:10～10:20

HLG-07 乳頭口の内反を呈したホルスタイン種初産牛の1症例

○萩田 祐二郎¹⁾、味戸 忠春²⁾、水谷 尚²⁾、三浦 亮太郎³⁾、大沼 天萌⁴⁾、町田 雪乃⁴⁾、
道下 正貴⁴⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学富士アニマルファーム、

²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部産業動物臨床学研究室、

³⁾酪農学園大学獣医学類生産動物内科学研究者、⁴⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医病理学教室

10:20～10:30

HLG-08 分娩後早期の乳牛における起立不能に低無機リン血症は関与するのか？

○久保 晴暉、秋山 義侑、小千田 圭吾、Shiang Ting Lin、加藤 肇、菊 佳男、三浦 亮太郎
酪農学園大学

10:30 ～ 10:40

HLG-09 分娩後にケトosisと診断された乳牛における分娩前後の反芻量、血液生化学検査および乳量の関連性

- 遠藤 大和¹⁾、萩田 祐二郎²⁾、万代 一翔³⁾、水谷 尚¹⁾、菊池 允人¹⁾、味戸 忠春¹⁾、三浦 亮太郎⁴⁾
¹⁾日獣大、²⁾日獣大付属牧場、³⁾大阪公立大、⁴⁾酪農大

10:40 ～ 10:50

HLG-10 泌乳牛における糞便性状評価法の検討および分娩後のBFT変化量と糞便中ムチンの関連

- 石井 双葉¹⁾、味戸 忠春¹⁾、菊池 允人¹⁾、萩田 祐二郎²⁾、三浦 亮太郎³⁾
¹⁾日獣大、²⁾日獣大付属牧場、³⁾酪農学園大

10:50 ～ 11:00

HLG-11 高い乳頭損傷スコアを示す乳牛乳頭では反復性筋損傷(肉離れ)様病態が認められる

- 山下 駿、ワンジル デニス カラニ、角川 博哉
山口大学共同獣医学部獣医予防管理学研究室

11:00 ～ 11:10

HLG-12 黒毛和種子牛における血液生化学検査結果を用いた簡易的な免疫力評価の検討

- 松田 敬一¹⁾、前田 洋佑²⁾、菅野 智裕²⁾、木村 淳¹⁾、高橋 史昭²⁾
¹⁾岩手大学獣医学部、²⁾北里大学獣医学部

11:10 ～ 11:20

HLG-13 深層学習を用いた動画解析による哺乳子牛の自動発咳検知

- 古川 瑛理¹⁾、尾澤 知美¹⁾、村山 恭太郎²⁾、檜垣 彰吾^{1,3)}
¹⁾農研機構 動物衛生研究部門、²⁾全酪連、³⁾広島大学 酪農エコシステム技術開発センター

一般演題2

9月9日(水)

16:00～17:30

第9会場(B316)

座長：HLG-14～16：木村 淳(岩手大学)
HLG-17～19：水谷 尚(日本獣医生命科学大学)
HLG-20～22：松田 敬一(岩手大学)

16:00 ～ 16:10

HLG-14 子牛の心室中隔欠損131症例の臨床及び病理所見解析

- 猪熊 壽¹⁾、前澤 誠希¹⁾、渡邊 謙一²⁾、古林 与志安²⁾、チェンバーズ ジェームズ¹⁾、内田 和幸¹⁾
¹⁾東京大学大学院農学生命科学研究科、²⁾帯広畜産大学獣医学研究部門

16:10 ～ 16:20

HLG-15 コンピュータビジョンを用いたサーモグラフィー画像に基づく子牛の非侵襲的深部体温推定法の開発

- 尾澤 知美¹⁾、古川 瑛理¹⁾、松井 義貴²⁾、檜垣 彰吾^{1,3)}
¹⁾農研機構 動物衛生研究部門、²⁾道総研 畜産試験場、³⁾広島大学 酪農エコシステム技術開発センター

16:20 ～ 16:30

HLG-16 栃木県で継続発生した子牛のクリプトスポリジウム症

- 小山 ゆかり¹⁾、奥平 季之²⁾、合田 花爽¹⁾、彦坂 健児¹⁾
¹⁾千葉大学大学院医学研究院感染生体防御学、²⁾栃木県畜産酪農研究センター

16:30 ～ 16:40

HLG-17 ビフィズス菌含有プロバイオティクス給与による乳牛の血中プラズマローゲン濃度の増加効果

- 角川 博哉¹⁾、窪 友瑛²⁾、安里 友貴¹⁾、坂本 晴菜¹⁾、若槻 拓司²⁾、谷川 珠子²⁾、橋本 まき³⁾、北村 進一³⁾
¹⁾山口大学共同獣医学部、²⁾北海道立総合研究機構酪農試験場、³⁾大阪公立大学研究推進機構

16:40 ～ 16:50

HLG-18 生乳を直接検体としたマルチプレックスqPCRによる牛マイコプラズマ迅速検査法の評価

○黒川 育望^{1,2)}、Wah Moe Theint²⁾、伊藤 めぐみ²⁾

¹⁾愛媛県南予家畜保健衛生所、²⁾帯広畜産大学獣医学研究部門

16:50 ～ 17:00

HLG-19 インテグリン β 7変異ホモ及びヘテロ個体の生産性評価

○千葉 恵樹^{1,2)}、土谷 佳之^{3,4)}、中村 光希⁵⁾、前澤 誠希⁶⁾、伊藤 めぐみ⁷⁾、宮崎 義之⁸⁾、
萩野 敦⁸⁾、猪熊 壽⁶⁾

¹⁾岩手大学大学院獣医学研究科、²⁾岩手県農業共済組合、³⁾岩手大学獣医学部、

⁴⁾岩手大学獣医学部附属産業動物臨床・疾病制御教育研究センター、⁵⁾東京大学農学部、

⁶⁾東京大学大学院農学生命科学研究科、⁷⁾帯広畜産大学獣医学研究部門、⁸⁾(一社)家畜改良事業団

17:00 ～ 17:10

HLG-20 RAISING法を用いたBLVクローナリティ解析による地方病性牛伝染性リンパ腫発症リスク評価法の検討

○井上 真帆¹⁾、岡川 朋弘^{1,2,3)}、野尻 直未⁴⁾、吉田 初佳⁴⁾、直 亨則³⁾、甲斐 ももこ¹⁾、
中村 隼人¹⁾、池端 麻里¹⁾、前川 直也¹⁾、村田 史郎¹⁾、大橋 和彦¹⁾、松平 崇弘²⁾、斎藤 益満⁴⁾、
今内 覚^{1,3)}

¹⁾北大・獣医・感染症、²⁾株式会社ファスマック、³⁾北大・One Health リサーチセンター、

⁴⁾国立健康危機管理研究機構

17:10 ～ 17:20

HLG-21 牛伝染性リンパ腫発症牛の発症前末梢血クローナリティの経時的な変化

○前澤 誠希¹⁾、石田 祐貴²⁾、大矢 祥子²⁾、藤井 勇紀²⁾、高橋 覚志²⁾、猪熊 壽^{1,3)}

¹⁾東京大学大学院農学生命科学研究科 OSG 国際防疫獣医学寄附講座、²⁾茨城県県北家畜保健衛生所、

³⁾東京大学大学院農学生命科学研究科繁殖育種学研究室

17:20 ～ 17:30

HLG-22 牛B細胞性リンパ腫診断における免疫グロブリン軽鎖(IgL)クローナリティPCR単独および免疫グロブリン重鎖(IgH)クローナリティPCRとの併用の有用性検討

○笠井 圭¹⁾、前澤 誠希²⁾、石川 諒³⁾、永田 健樹¹⁾、猪熊 壽¹⁾

¹⁾東京大学農学生命科学研究科獣医学専攻獣医繁殖育種学研究室、

²⁾東京大学農学生命科学研究科 OSG 国際防疫獣医学寄附講座、

³⁾東京大学農学生命科学研究科獣医内科学研究室

HS. 臨床分科会(小動物)

シンポジウム 「産学官で創る動物再生医療・人工製剤の未来

～細胞治療から人工血液まで、社会実装に向けた取り組み～

9月8日(火)

13:00～15:40

第10会場(B411+B412)

座長：枝村 一弥(日本大学)

13:00～13:25

HSS-01 獣医療におけるMSCを用いた細胞治療の現状と展望

○手嶋 隆洋^{1,2)}

¹⁾ 日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科獣医内科学研究室、

²⁾ 日本獣医生命科学大学生命科学総合研究センター

13:26～13:51

HSS-02 犬猫iPS細胞研究の現状と動物再生医療への展開

○鳩谷 晋吾

大阪公立大学 大学院獣医学研究科 細胞病態学研究グループ

13:52～14:17

HSS-03 iPS細胞を用いた動物再生医療の産業化

○望月 昭典

株式会社 Vetanic

14:18～14:43

HSS-04 世界の動物輸血医療を変える人工赤血球の開発

○山口 智宏

株式会社オキシキャリア

14:44～15:09

HSS-05 動物用再生医療等製品の法的位置付けと開発に向けた課題

○佐藤 耕太

農林水産省動物医薬品検査所

15:10～15:40

総合討論

一般演題 1

9月8日(火)

09:00～11:20

第10会場(B411+B412)

座長：HSG-01～04：大和 修(鹿児島大学)

HSG-05～07：加藤 大貴(東京大学)

HSG-08～11：手嶋 隆洋(日本獣医生命科学大学)

HSG-12～14：西田 英高(麻布大学)

09:00～09:10

HSG-01 超低コスト全ゲノム遺伝子型決定法を用いたゲノムワイド関連解析による犬種特異的疾患の病態解析

○茂木 朋貴

東京農工大学

~~09:10～09:20~~ ➡ 17:30～18:00

＊ ＊ HSG-02は、17:50～18:00の発表に変更となりました。 ＊ ＊

HSG-02 ゲノム情報に基づく盲導犬適性予測モデルと交配シミュレーションによる産仔適性予測の検証

○渡邊 学^{1,2)}、荻野 敦³⁾、宮田 敏⁴⁾、伊藤 智仁³⁾、鈴木 悠里³⁾、石倉 隆⁵⁾、坪井 誠也⁶⁾、

伊藤 耕一¹⁾、塗本 雅信³⁾、渡邊 敏夫³⁾

¹⁾ 東大院・新領域・盲導犬歩行学研究室、²⁾ 東大院・総合文化、

³⁾ 家畜改良事業団 家畜改良技術研究所 遺伝検査部、⁴⁾ 帝京大院・公衆衛生学研究科、

⁵⁾ サーモフィッシャーサイエンティフィック、⁶⁾ サンリツセルコバ検査センター

09:20 ～ 09:30

HSG-03 イヌにおける局所祖先推定の実践的検討：犬種由来ゲノム区間の可視化に向けて

○石田 武大

東京農工大学農学部共同獣医学科獣医分子病態治療学研究室

09:30 ～ 09:40

HSG-04 日本の犬集団を対象とした遺伝性疾患関連バリエーションの疫学調査

○池田 凡子¹⁾、水上 圭二郎¹⁾、碧井 智美¹⁾、遠藤 ミキ子¹⁾、豊田 泰斗^{2,3)}、小林 哲也³⁾、
中川 貴之²⁾、望月 学²⁾、辻本 元^{2,4)}、阪口 雅弘^{5,6)}、富安 博隆²⁾、桃沢 幸秀¹⁾

¹⁾理化学研究所 生命医科学研究センター、²⁾東京大学 大学院 農学生命科学研究科、

³⁾日本小動物医療センター、⁴⁾日本動物高度医療センター、⁵⁾麻布大学 獣医学部、

⁶⁾ITEA株式会社 東京環境アレルギー研究所

09:40 ～ 09:50

HSG-05 エーラス・ダンロス症候群を発症した猫に対する全ゲノム解析およびゲノム編集マウスによる実験病理学的解析

○櫛笥 悠人¹⁾、宮脇 慎吾^{1,2,3)}、平田 暁大^{1,3,4)}、水野 智絵¹⁾、中島 龍介³⁾、杉井 絵里香⁵⁾、
菅野 はるか⁵⁾、西川 寛治⁵⁾、渡邊 一弘^{1,2,3)}、前田 貞俊^{1,3,6)}

¹⁾岐阜大学 大学院 共同獣医学研究科、²⁾岐阜大学 応用生物科学部 獣医外科学研究室、

³⁾岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター、

⁴⁾岐阜大学 応用生物科学部 獣医病理学研究室、⁵⁾かんじ動物病院、

⁶⁾岐阜大学 応用生物科学部 獣医臨床放射線学研究室

09:50 ～ 10:00

HSG-06 ムコ多糖症6型と診断された犬の血液由来iPS細胞の樹立

○山崎 敦史、安藤 駿、種子島 隼、萩原 亮平、枝村 一弥

日本大学 獣医外科学研究室

10:00 ～ 10:10

HSG-07 ネコCMAH遺伝子(AB式血液型責任遺伝子)における新規欠変異の同定およびノルウェージャンフォレストキャットにおける当該変異の保有状況

○宇田川 智野¹⁾、中村 知尋²⁾、近江 俊徳¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学基礎部門、

²⁾公益財団法人日本小動物医療センター 検査科

10:10 ～ 10:20

HSG-08 犬と猫の臨床例から採取した腹腔内脂肪組織を用いた脱分化脂肪細胞の作製

○塩澤 仁、阪本 裕美、沖 嘉尚、加野 浩一郎、坂井 学

日本大学生物資源科学部

10:20 ～ 10:30

HSG-09 イヌ骨髄由来間葉系間質細胞の増殖能維持および長期培養を可能とする培養法の開発

○平林 みづほ¹⁾、矢野 優太郎¹⁾、坂口 裕亮¹⁾、永根 大幹²⁾、米須 学美³⁾、千葉 俊明³⁾、
西田 英高¹⁾

¹⁾麻布大学獣医学部獣医学科小動物臨床研究室、²⁾麻布大学獣医学部獣医学科生化学研究室、

³⁾株式会社フルステム

10:30 ～ 10:40

HSG-10 ネコ多能性幹細胞の安定培養法の開発

○李 鮮花¹⁾、杉崎 皓子¹⁾、坂井 勇介²⁾、塩澤 誠司²⁾、田中 美有³⁾、西村 俊哉⁴⁾、鳩谷 晋吾¹⁾、
塚本 雅也¹⁾

¹⁾大阪公立大学大学院 獣医学研究科 細胞病態学教室、²⁾久留米大学 医学部疾患モデル研究センター、

³⁾大阪公立大学大学院 獣医学研究科 獣医病理学教室、

⁴⁾生理学研究所 生体機能調節領域 個体創生研究部門

10:40 ～ 10:50

HSG-11 炎症性刺激によるイヌ脂肪由来間葉系幹/間質細胞の機能性マーカー遺伝子の探索

- 羽生 航¹⁾、木原 孝洋^{2,6)}、永原 俊治^{2,3)}、能美 君人^{2,4)}、能田 健^{2,5)}、政井 菜々美¹⁾、佐藤 耕太¹⁾
¹⁾農林水産省動物医薬品検査所、²⁾一般社団法人動物再生医療推進協議会、
³⁾物産アニマルヘルス株式会社、⁴⁾ロート製薬株式会社、⁵⁾一般財団法人生物科学安全研究所、
⁶⁾徳島大学フォトニクス健康フロンティア研究院

10:50 ～ 11:00

HSG-12 人工血液に対する犬飼育者の認識に関する要因分析

- 友野 悠¹⁾、木村 祐哉^{1,2)}
¹⁾ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部 動物看護学科、
²⁾日本大学 生物資源科学部 獣医保健看護学科

11:00 ～ 11:10

HSG-13 脊髄髄膜由来癭痕産生細胞の分離と神経リプログラミング

- 上田 こころ、余合 志央莉、新井 清隆
岡山理科大学獣医学部小動物外科学研究室

11:10 ～ 11:20

HSG-14 肥大軟骨構造体移植による軟骨内骨化を利用した巨大骨欠損に対する骨再生医療

- 山本 冬馬¹⁾、宮本 啓¹⁾、神田 晃¹⁾、高井 治美²⁾、前川 敏彦²⁾、中川 貴之¹⁾、藤田 直己³⁾
¹⁾東京大学農学部獣医外科学研究室、²⁾株式会社サイフューズ、³⁾大阪公立大学獣医学部

一般演題2

9月8日(火)

16:00～17:50

第10会場(B411+B412)

座長：HSG-15～17：原 康(日本獣医生命科学大学)
HSG-18～19：原田 恭治(日本獣医生命科学大学)
HSG-20～22：小林 沙織(岩手大学)
HSG-23～25：長谷川 大輔(日本獣医生命科学大学)

16:00 ～ 16:10

HSG-15 脊髄損傷急性期ラットに対するラクトフェリン髄腔内持続投与による歩行機能改善効果

- 菊地 桃歌¹⁾、富田 晴子¹⁾、井口 愛子¹⁾、佐藤 淳²⁾、加賀谷 伸治³⁾、竹内 崇¹⁾
¹⁾鳥取大学農学部共同獣医学科獣医臨床検査学研究室、²⁾東京工科大学、³⁾S&Kバイオファーマ

16:10 ～ 16:20

HSG-16 牛歯由来象牙質骨充填材を用いた新たな長管骨欠損治療法に関する検討

- 須永 隆文¹⁾、小笹 裕貴¹⁾、大久保 直登²⁾、大脇 稜¹⁾、奥村 正裕¹⁾
¹⁾北海道大学獣医学部獣医外科学教室、²⁾北海道大学大学院薬学研究院分子細胞医薬学研究室

16:20 ～ 16:30

HSG-17 小動物用後肢リハビリ装置の構築

- 高須 啓太¹⁾、趙 菲菲^{1,2)}、糸井 崇将³⁾、赤木 徹也²⁾、江藤 真澄³⁾
¹⁾岡山理科大学 理工学研究科 介護・福祉ロボットシステム研究室、
²⁾岡山理科大学 情報理工学部 情報理工学科、³⁾岡山理科大学 獣医学部 獣医学科

16:30 ～ 16:40

HSG-18 犬の培養滑膜線維芽細胞の炎症反応に対するヤヌスキナーゼ(JAK)阻害薬の効果

- 奥村 正裕、瀧川 快人、大脇 稜、須永 隆文
北海道大学大学院獣医学研究院獣医外科学教室

16:40 ～ 16:50

HSG-19 イヌ関節由来軟骨細胞における周期的伸展刺激に伴う *Gremlin-1* 遺伝子およびタンパク発現の解析

- 垣内 真一^{1,2)}、須永 隆文¹⁾、大脇 稜¹⁾、奥村 正裕¹⁾
¹⁾北海道大学獣医外科学教室、²⁾ESSE動物病院

16:50 ～ 17:00

HSG-20 AIMネコ化マウスを用いたシュウ酸カルシウム誘発性尿管損傷モデルにおけるネコAIMの線維化への影響

○鈴木 美美^{1,3)}、町田 由佳¹⁾、渡邊 正輝¹⁾、安藤 亮¹⁾、前田 賢一¹⁾、岡野 昇三¹⁾、
杉澤 良一²⁾、佐々木 宣哉¹⁾、岩井 聡美¹⁾

¹⁾北里大学獣医学部獣医学科、²⁾近畿大学医学部生化学教室、

³⁾VCAJapan 狭山動物医療センター白石動物病院

17:00 ～ 17:10

HSG-21 オロト酸の健常ネコに対する安全性及び腎機能低下ネコに対する有効性に関する検討

○竹本 勇一¹⁾、五十嵐 真一²⁾、井上 快³⁾、島村 剛史⁴⁾、五野上 誠⁵⁾、野田 智也⁵⁾、清水 順子¹⁾、
古川 令⁶⁾

¹⁾一般社団法人ペット未病研究会、²⁾三ツ池動物病院、³⁾横浜旭どうぶつ医療センター、

⁴⁾だん動物病院、⁵⁾株式会社ランス、⁶⁾株式会社古川リサーチオフィス

17:10 ～ 17:20

HSG-22 犬のアルポート症候群の診断におけるパラフィン切片を用いたコラーゲン $\alpha 5$ 鎖の検出

○矢吹 映¹⁾、市居 修³⁾、大和 修²⁾

¹⁾鹿児島大学・附属動物病院、²⁾鹿児島大学・獣医臨床病理、³⁾北海道大学・獣医解剖

17:20 ～ 17:30

HSG-23 犬の変性性脊髄症に関連する変異型SOD1タンパク質の凝集形成に対する塩化亜鉛の抑制効果

○山下 和夏¹⁾、小島 結^{1,2)}、平田 洋子³⁾、鎌足 雄司^{3,4)}、木村 慎太郎³⁾、高島 諭¹⁾、西飯 直仁^{1,2)}

¹⁾岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科、²⁾岐阜大学大学院共同獣医学研究科、

³⁾岐阜大学高等研究院、⁴⁾岐阜大学糖鎖生命コア研究所

17:30 ～ 17:40

HSG-24 バイオレットライトの照射は老齢犬の認知機能を改善する可能性がある

○宮本 果奈¹⁾、小野 七海²⁾、近藤 真一郎³⁾、三輪 幸裕^{3,4,5)}、坪田 一男^{3,5)}、小澤 真希子⁶⁾、
菊水 健史¹⁾

¹⁾麻布大学獣医学部介在動物学研究室、²⁾HAC国際学園 群馬動物専門学校、³⁾株式会社坪田ラボ、

⁴⁾あいち動物眼科、⁵⁾慶應義塾大学医学部眼科学教室、

⁶⁾日本大学生物資源科学部獣医保健看護学科

17:40 ～ 17:50

HSG-25 培養イヌ骨格筋細胞におけるグルココルチコイド筋萎縮時のRhebタンパク質発現の変化

○大澤 萌奈、西飯 直仁、小島 結、高島 諭

岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科獣医内科学研究室

一般演題3

9月9日(水)

09:00～11:30

第10会場(B411+B412)

座長：HSG-26～29：五十嵐 寛高(麻布大学)
HSG-30～33：田村 昌大(酪農学園大学)
HSG-34～36：長久保 大(東京大学)
HSG-37～38：酒谷 篤(酪農学園大学)
HSG-39～40：原田 和記(鳥取大学)

09:00 ～ 09:10

HSG-26 ネコの腸内菌叢および腎機能に対するプロバイオティクスの影響

○山口 千春、井上 瑞菜、田中 良紀、森戸 暁久
大正製薬株式会社

09:10 ～ 09:20

HSG-27 犬の好酸球性腸炎の臨床的特徴の回顧的調査ならびに腸粘膜における遺伝子発現解析

○柴山 泰洋、大田 寛、板東 麻美、川端 麻希、原田 大輝、西堀 翔真、藤田 麻由、酒谷 篤、
田村 昌大、出口 辰弥

酪農大 獣医・伴侶動物内科

09:20 ～ 09:30

HSG-28 炎症性蛋白漏出性腸症の犬における腰椎CT値を指標とした骨密度低下の回顧的調査

- 秋 詩音¹⁾、大田 寛¹⁾、谷元 佑妃¹⁾、板東 麻美¹⁾、五田 嘉倫²⁾、川端 麻希¹⁾、原田 大輝¹⁾、
西堀 翔真¹⁾、藤田 麻由¹⁾、酒谷 篤¹⁾、田村 昌大¹⁾、出口 辰弥¹⁾
¹⁾酪農大 獣医・伴侶動物内科、²⁾酪農大 獣医・画像診断学

09:30 ～ 09:40

HSG-29 Dual-energy CTを用いた炎症性蛋白漏出性腸症の犬における腰椎骨密度の推定

- 谷元 佑妃¹⁾、大田 寛¹⁾、秋 詩音¹⁾、板東 麻美¹⁾、五田 嘉倫²⁾、川端 麻希¹⁾、原田 大輝¹⁾、
西堀 翔真¹⁾、藤田 麻由¹⁾、酒谷 篤¹⁾、田村 昌大¹⁾、出口 辰弥¹⁾
¹⁾酪農大 獣医・伴侶動物内科、²⁾酪農大 獣医・画像診断学

09:40 ～ 09:50

HSG-30 原発性銅関連性肝障害が疑われた犬と猫のATP7B遺伝子変異に関する検討

- 鈴木 要、阪本 裕美、塩澤 仁、島 瑞帆、越田 凜太郎、坂井 学
日本大学 獣医消化器病学研究室

09:50 ～ 10:00

HSG-31 イヌ肝線維化における線維化関連遺伝子発現と病理組織学的所見の関連解析

- 山口 眞生子¹⁾、根尾 櫻子¹⁾、相原 尚之²⁾、志賀 崇徳²⁾、峰重 隆幸¹⁾、上家 潤一^{1,2)}
¹⁾麻布大学 獣医学部 臨床診断学研究室、²⁾麻布大学 獣医学部 病理学研究室

10:00 ～ 10:10

HSG-32 Computed Tomographyによる犬の脾腫評価法に関する検討

- 島 瑞帆、阪本 裕美、鈴木 要、塩澤 仁、越田 凜太郎、坂井 学
日本大学生物資源科学部 獣医消化器病学研究室

10:10 ～ 10:20

HSG-33 バイオチューブを用いた結紮可能なシャント血管を有する門脈体循環シャントモデルラットの作製

- 宮本 啓¹⁾、藤田 直己²⁾、山本 冬馬¹⁾、神田 晃¹⁾、池田 彬人³⁾、山本 貴恵³⁾、中川 貴之¹⁾、
中山 泰秀⁴⁾、藤田 淳³⁾
¹⁾東京大学農学部獣医外科学研究室、²⁾大阪公立大学獣医学部、
³⁾東京大学農学部附属動物医療センター、⁴⁾株式会社バイオチューブ

10:20 ～ 10:30

HSG-34 呼吸器疾患を有する覚醒下の犬と猫における動物用パルスオキシメーターの有用性評価

- 廣井 知夏、鉄 治慶、花田 愛子、大島 高史、藤原 亜紀
日本獣医生命科学大学 臨床獣医学部門 獣医放射線学研究室

10:30 ～ 10:40

HSG-35 救急診療における超高齢犬における診断と治療の難しさ

- 橋本 善行、高橋 宗将、山口 登志宏
イオンペット株式会社

10:40 ～ 10:50

HSG-36 Evaluation of amlodipine-induced alterations in cardiac function using novel echocardiographic assessment of intraventricular pressure gradients in dog

- Hussein M. El-Husseiny^{1,2,3)}、Sai Kong Ngeun⁴⁾、Mizuki Hasegawa¹⁾、Mahmoud A. Helal⁵⁾、
Ahmed Farag⁶⁾、Takashi Tanaka¹⁾、Ryou Tanaka¹⁾
¹⁾Faculty of Agriculture, Veterinary Teaching Hospital, Tokyo University of Agriculture and Technology,
²⁾Institute of Global Innovation Research, Tokyo University of Agriculture and Technology,
³⁾Department of Surgery, Anesthesiology, and Radiology, Faculty of Veterinary Medicine, Benha University,
⁴⁾Laboratory of Veterinary Diagnostic Imaging, Faculty of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology,
⁵⁾Department of Animal Medicine, Faculty of Veterinary Medicine, Benha University,
⁶⁾Department of Surgery, Anesthesiology, and Radiology, Faculty of Veterinary Medicine, Zagazig University

10:50 ～ 11:00

HSG-37 ResNet50を用いた転移学習による猫の顔画像からの年齢推定モデルの構築

○郭 明宇、桃井 康行
東京大学農学部獣医臨床病理学研究室

11:00 ～ 11:10

HSG-38 第4のバイタルサイン候補：尿中バイオピリンの愛玩動物における測定

○大西 新、佐貫 吉孝
(株)イズモバイオサイエンス

11:10 ～ 11:20

HSG-39 猫の膿胸における細菌検出能の最適化：半流動培地併用による嫌気性菌および難培養菌の網羅的評価

○露木 勇三^{1,2)}、鳥居 花衣¹⁾、和泉 翔¹⁾
¹⁾株式会社サンリツセルコバ検査センター、²⁾一般財団法人 松岡科学研究所

11:20 ～ 11:30

HSG-40 Babesia gibsoniに対するアトバコンとラクトフェリンの併用効果

○若松 一葉、竹内 崇、井口 愛子
鳥取大学農学部獣医臨床検査学研究室

一般演題4

9月9日(水)

16:00～18:20

第10会場(B411+B412)

座長：HSG-41～43：中川 貴之(東京大学)
HSG-44～46：伊賀瀬 雅也(山口大学)
HSG-47～49：遠藤 能史(鳥取大学)
HSG-50～52：水野 拓也(山口大学)
HSG-53～54：田村 恭一(日本獣医生命科学大学)

16:00 ～ 16:10

HSG-41 イヌ肥満細胞腫細胞においてシンバスタチンが薬剤感受性に与える影響の検討

○小林 宏祐、藤園 ひな、藤原 信之、松田 彬
岡山理科大学獣医学科

16:10 ～ 16:20

HSG-42 犬の口腔内悪性黒色腫由来細胞株に対する抗がん剤とグルタミナーゼ阻害剤の併用効果

○安木 碧¹⁾、小野沢 栄里²⁾、関 瀬利¹⁾、宮田 拓馬¹⁾、皆上 大吾³⁾、石岡 克己¹⁾
¹⁾日獣大・獣医保健看護・臨床部門、²⁾麻布大・獣医保健看護・獣医臨床看護、
³⁾農工大・臨床腫瘍

16:20 ～ 16:30

HSG-43 イヌ肺腺癌細胞におけるグルコーストランスポーター1 (GLUT1)阻害薬のグルコース代謝および細胞周期に及ぼす影響の解析

○加藤 大樹¹⁾、青山 亜未¹⁾、清田 リサ⁶⁾、臼井 達哉²⁾、小林 宏祐³⁾、大崎 智弘⁴⁾、水野 拓也^{1,5,6)}、
伊賀瀬 雅也^{1,5,6)}
¹⁾山口大学 獣医臨床病理、²⁾東京農工大学 獣医薬理、³⁾岡山理科大学 獣医内科、
⁴⁾鳥取大学 獣医外科、⁵⁾山口大学 細胞デザイン医科学研究所、
⁶⁾日本小動物医療センター附属日本小動物がんセンター

16:30 ～ 16:40

HSG-44 イエネコ培養細胞のHDAC阻害剤に対するトランスクリプトーム応答

○栗津 暁紀、田中 眼磨、中村 寧音、後藤 梨久都、久保田 暁子、坂本 尚昭
広島大学大学院統合生命科学研究科

16:40 ～ 16:50

HSG-45 イヌ良性髄膜腫に対するin vitro化学感受性試験

○余合 志央莉、上田 こころ、新井 清隆
岡山理科大学獣医学部小動物外科学研究室

16:50 ～ 17:00

HSG-46 犬の小細胞性腸管型リンパ腫の腸粘膜におけるCTSW発現細胞の同定ならびに定量解析

- 岸原 一司¹⁾、大田 寛¹⁾、板東 麻美¹⁾、大石 寧々¹⁾、横山 望²⁾、菅原(須田) 芽伊³⁾、
川端 麻希¹⁾、原田 大輝¹⁾、西堀 翔真¹⁾、藤田 麻由¹⁾、酒谷 篤¹⁾、田村 昌大¹⁾、出口 辰弥¹⁾
¹⁾酪農大 獣医・伴侶動物内科、²⁾北大 獣医内科、³⁾北大 附属動物病院

17:00 ～ 17:10

HSG-47 イヌ前立腺癌細胞株に対してトラスツズマブ・エムタンシン(T-DM1)が抗腫瘍効果を示した

- 本井 春香¹⁾、加藤 大貴¹⁾、酒居 幸生²⁾、井口 貴瑛¹⁾、秦 詩雨¹⁾、安藤 未来¹⁾、小関 翔馬¹⁾、
柴原 隼斗¹⁾、井坂 凜¹⁾、神田 晃¹⁾、豊田 泰斗^{1,3)}、本阿彌 宗紀⁴⁾、高橋 洋介⁴⁾、中川 貴之⁴⁾
¹⁾東京大学大学院農学生命科学研究科/農学部獣医外科学研究室、
²⁾北里大学獣医学部獣医学科小動物第1内科学研究室、³⁾日本小動物医療センター、
⁴⁾東京大学大学院農学生命科学研究科附属動物医療センター

17:10 ～ 17:20

HSG-48 TGF- β によるイヌ由来皮膚線維芽細胞のがん関連線維芽細胞様分化誘導作用

- 岡松 沙也加、加茂 慎太郎、工藤 綾乃、原田 優真、高木 哲
麻布大学獣医学部小動物外科学研究室

17:20 ～ 17:30

HSG-49 猫自然発症扁平上皮癌におけるTP53ミスセンス変異の機能解析

- 外山 日南子
岩手大学農学部共同獣医学科小動物内科学研究室

17:30 ～ 17:40

HSG-50 イヌ悪性黒色腫の放射線抵抗性株における免疫チェックポイント分子の解析

- 風岡 優希¹⁾、出口 辰弥¹⁾、前川 直也²⁾、今内 覚²⁾、藤田 麻由¹⁾、酒谷 篤¹⁾、田村 昌大¹⁾、
大田 寛¹⁾
¹⁾酪農大 獣医・伴侶動物内科、²⁾北大 獣医・感染症

17:40 ～ 17:50

HSG-51 放射線照射がイヌ腫瘍細胞株におけるB7-H3発現に及ぼす影響とB7-H3標的CAR-T細胞療法との併用効果

- 高橋 悠希¹⁾、工藤 綾乃¹⁾、加茂 慎太郎¹⁾、原田 優真¹⁾、吉本 翔¹⁾、永根 大幹²⁾、高木 哲¹⁾
¹⁾麻布大学獣医学部小動物外科学研究室、²⁾麻布大学獣医学部生化学研究室

17:50 ～ 18:00

HSG-52 イヌ腫瘍細胞におけるサイトカイン誘導性Programmed death ligand 1発現機序の解析

- 寺島 寧来¹⁾、大脇 稜¹⁾、今内 覚²⁾、前川 直也²⁾、須永 隆文¹⁾、奥村 正裕¹⁾
¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院獣医外科学教室、²⁾北海道大学大学院獣医学研究院感染症学教室

18:00 ～ 18:10

HSG-53 改変型抗猫PD-1キメラ抗体の健常猫における静脈内および皮下反復投与時の薬物動態と安全性の評価

- 西堀 翔真^{1,2)}、志賀 俊紀³⁾、津久井 利広³⁾、伊賀瀬 雅也^{1,4,5)}、水野 拓也^{1,4,5)}
¹⁾山口大学 獣医臨床病理、²⁾酪農学園大学 伴侶動物内科、³⁾日本全薬工業株式会社、
⁴⁾山口大学 細胞デザイン医科学研究所、⁵⁾公益財団法人日本小動物医療センター

18:10 ～ 18:20

HSG-54 若齢犬で発生したB細胞性リンパ腫の一例

- 嶋野 美紀、小澤 裕太
ベテモどうぶつ医療センターひがし東京

I. 生理学・生化学分科会

シンポジウム 「多機能分泌因子プログラニューリン：分子シグナル機能から病態発現まで」

9月10日(木)

09:00～11:20

第3会場 (B511)

座長：千葉 秀一(岡山理科大)

松脇 貴志(東京大学)

09:05 ～ 09:30

IS-01 グラニューリン変異による前頭側頭葉変性症とタウ・ α -シヌクレイン・TDP-43の重複蓄積

○細川 雅人^{1,2)}

¹⁾福岡大学薬学部免疫・分子治療学研究室、²⁾東京都医学総合研究所認知症研究プロジェクト

09:30 ～ 09:55

IS-02 プログラニューリン欠損マウスにおけるミクログリア活性を介した神経変性誘発機構の解明

○橋本 恵

明治大学農学部生命科学科

09:55 ～ 10:20

IS-03 プログラニューリンシグナルはどこから来るのか

○田中 良法

岡山理科大学獣医学部生化学講座

10:25 ～ 10:50

IS-04 神経細胞におけるストレス応答性プログラニューリンの機能解析

○葛西 柚月¹⁾、王 泊鈞¹⁾、町田 悠羽²⁾、沈 玉菠¹⁾、下田 歩夢¹⁾、田辺 岳海¹⁾、水木 徹³⁾、

根建 拓^{1,2,3)}

¹⁾東洋大学大学院生命科学研究科、²⁾東洋大学生命科学部、³⁾バイオナノエレクトロニクス研究センター

10:50 ～ 11:15

IS-05 網膜恒常性維持機構としてのプログラニューリンの役割

○中村 信介、嶋澤 雅光、原 英彰

岐阜薬科大学薬効解析学研究室

11:15 ～ 11:20

総合討論

優秀発表賞候補演題 1

9月9日(水)

09:00～12:00

第3会場 (B511)

座長：IA-01～03：片山 健太郎(日本獣医生命科学大学)

IA-04～06：山本 ゆき(東京農工大学)

IA-07～09：佐々木 典康(日本獣医生命科学大学)

IA-10～12：岩野 英知(酪農学園大学)

IA-13～15：椎名 貴彦(岐阜大学)

IA-16～17：山下 匡(麻布大学)

09:00 ～ 09:10

IA-01 ラット腰仙髄排便中枢におけるPACAPの大腸運動亢進メカニズムの解明

○高島 和也¹⁾、澤村 友哉²⁾、湯木 夏扶³⁾、森 亜友菜³⁾、椎名 貴彦^{1,3,4)}、志水 泰武^{1,3,4)}

¹⁾岐阜大・応用生物・共同獣医・獣医生理、²⁾岐阜大・糖鎖生命コア研究所・動物実験分野、

³⁾岐阜大院・共同獣医・獣医生理、⁴⁾岐阜大・高等研究院・COMIT

09:10 ～ 09:20

IA-02 GABA作動性神経による脊髄排便中枢を介した大腸運動亢進応答の抑制

○澤村 友哉¹⁾、湯木 夏扶²⁾、森 亜友菜²⁾、高島 和也³⁾、山口 裕嗣⁵⁾、椎名 貴彦^{2,3,4)}、志水 泰武^{2,3,4)}

¹⁾岐阜大学 糖鎖生命コア研究所 動物実験分野、

²⁾岐阜大学大学院 共同獣医学研究科 獣医生理学研究室、

³⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室、

⁴⁾岐阜大学高等研究院 One medicine トランスレーショナルリサーチセンター、

⁵⁾生理学研究所 多細胞回路動態研究部門

09:20 ～ 09:30

IA-03 ラット海馬交連に発現する Cystatin Bは全身性高血圧症を抑制する

○藤岡 友星¹⁾、宮下 結衣²⁾、大谷 紘資³⁾、岡田 宗善²⁾、岡本 士毅¹⁾、山脇 英之²⁾

¹⁾山口大学、共同獣医学部、獣医生理学・生化学研究室、²⁾北里大学、獣医学部、獣医薬理学研究室、

³⁾北海道科学大学、薬学部、薬理学分野

09:30 ～ 09:40

IA-04 家庭犬によるヒト由来ストレス臭の弁別学習および般化

○斎藤 愛彩、斎藤 愛奈、福本 理莉、浅見 叶和、菊水 健史、永澤 美保

麻布大学 獣医学部 介在動物学研究室

09:40 ～ 09:50

IA-05 嗅覚受容体横断的ドッキングプロファイルと深層学習を用いた匂い分子の芳香予測法の構築

○山内 恵太¹⁾、高口 倅暉²⁾、羽山 哲平¹⁾、菅原 琳¹⁾、江口 哲史²⁾、武田 一貴^{1,3)}

¹⁾北里大学 毒性学研究室、²⁾千葉大学 予防医学センター、³⁾東京科学大学 情報理工学院

09:50 ～ 10:00

IA-06 Ablation of TRPV1-positive sensory nerves innervating white adipose tissue suppresses cold-induced browning in mice

○Zibo Yang¹⁾, Bong Soo Seok¹⁾, Chengru Shao²⁾, Nanami Kise¹⁾, Khaled Mahmud Sujan¹⁾, Shucheng Xu¹⁾, Takito Itoi¹⁾, Mohamed Elfeky¹⁾, Masamitsu Sone²⁾, Yoshifumi Yamaguchi²⁾, Makoto Tominaga³⁾, Mira Kato-Suzuki¹⁾, Yuko Okamatsu-Ogura¹⁾

¹⁾Laboratory of Biochemistry, Graduate School of Veterinary, Hokkaido University,

²⁾Institute of Low Temperature Science, Hokkaido University,

³⁾Nagoya Advanced Research and Development Center, Nagoya City University

10:00 ～ 10:10

IA-07 胎子期の低タンパク状態がシリアンハムスターの冬眠に与える影響に関する研究

○根来 恭平¹⁾、関澤 信一¹⁾、栃内 亮太²⁾

¹⁾東京大学農学部獣医学専修獣医衛生学教室、²⁾食の安全研究センター

10:10 ～ 10:20

IA-08 シリアンハムスターにおける冬眠覚醒時の褐色脂肪組織低酸素化の解析

○根本 大生¹⁾、糸井 太希斗¹⁾、加藤 美羅¹⁾、曾我 朋義²⁾、黒田 真也³⁾、山口 良文⁴⁾、岡松 優子¹⁾

¹⁾北海道大学 大学院獣医学研究院 生化学教室、

²⁾慶應義塾大学 ヒト生物学-微生物叢-量子計算研究センター、

³⁾東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻、

⁴⁾北海道大学 低温科学研究所 生物環境部門 冬眠代謝生理発達分野

10:20 ～ 10:30

IA-09 Brown adipocytes from hibernating Syrian hamsters retain norepinephrine responsiveness at low temperatures

○Shucheng Xu¹⁾, Fuka Watanabe¹⁾, Khaled Mahmud Sujan¹⁾, Zibo Yang¹⁾, Bong Soo Seok¹⁾, Mohamed Elfeky¹⁾, Osamu Inanami²⁾, Mira Kato-Suzuki¹⁾, Yuko Okamatsu-Ogura¹⁾

¹⁾Laboratory of Biochemistry, Faculty of Veterinary Medicine, Hokkaido University,

²⁾Laboratory of Radiation Biology, Faculty of Veterinary Medicine, Hokkaido University

10:40 ～ 10:50

IA-10 下垂体幹細胞における細胞外マトリックス産生能とその相互作用

○新谷 亜蘭^{1,2)}、寺島 涼太¹⁾、久留主 志朗¹⁾、樋口 雅司^{2,3,4)}

¹⁾北里大学獣医学部獣医生理学研究室、²⁾鳥取大学大学院共同獣医学研究科基礎獣医科学講座、

³⁾鳥取大学農学部獣医生化学研究室、⁴⁾鳥取大学染色体工学センター

10:50 ～ 11:00

IA-11 ガングリオシドGM3における初期発生と造血前駆細胞への関与

○田中 里奈、永根 大幹、船戸 このか、山下 匡

麻布大学獣医学部獣医学科生化学研究室

11:00 ～ 11:10

IA-12 重篤な筋ジストロフィー病態における骨格筋幹細胞の細胞老化前段階は筋線維へ受け継がれる

○井藤 茶羅¹⁾、中村 克行^{2,3)}、桂 良成³⁾、山内 啓太郎⁴⁾、上田 浩^{1,2,3)}

¹⁾岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科、²⁾岐阜大学・工・化学生命工学科・生命化学コース、

³⁾岐阜大学・大学院自然科学技術研究科、

⁴⁾東京大学・大学院農学生命科学研究科・獣医生理学教室

11:10 ～ 11:20

IA-13 アベマシクリブのオートリソソーム形成促進作用における細胞内カルシウムの役割

○松本 葉奈美¹⁾、中田 雄也¹⁾、日野 浩嗣²⁾、高山 祐三³⁾、新海 陽一⁴⁾、田中 良法¹⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部生化学講座、²⁾札幌医科大学医学部細胞組織学分野、

³⁾芝浦工業大学システム理工学部、⁴⁾産業技術総合研究所細胞分子工学研究部門

11:20 ～ 11:30

IA-14 細胞外小胞を介したTDP-43分泌におけるアンフィソームの役割

○小妻 莉奈¹⁾、高山 裕三²⁾、新海 陽一³⁾、田中 良法¹⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部生化学講座、²⁾芝浦工業大学システム理工学部、

³⁾産業技術総合研究所細胞分子工学研究部門

11:30 ～ 11:40

IA-15 牛乳由来細胞外小胞の抗菌作用と牛唾液中オキシブリンの解析

○関根 舞¹⁾、萩田 祐二郎²⁾、木邊 量子³⁾、片岡 康³⁾、片山 欣哉¹⁾、草野 輝男⁴⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学 生体分子化学分野、²⁾日本獣医生命科学大学 富士アニマルファーム、

³⁾日本獣医生命科学大学 獣医微生物学研究室、

⁴⁾日本医科大学 生化学・分子生物学(代謝・栄養学)教室

11:40 ～ 11:50

IA-16 BRCA2のBRCリピート8領域の強制発現による相同組換え酵素RAD51動態の変化

○朱 子達¹⁾、北野 泰佑¹⁾、折野 宏一¹⁾、森松 正美^{1,2)}、南 直弥¹⁾、吉川 泰永¹⁾

¹⁾北里大学・獣医学部・獣医生化学研究室、²⁾北海道大学大学・獣医学部・実験動物学教室

11:50 ～ 12:00

IA-17 分割照射により樹立した放射線抵抗性イヌ骨肉腫細胞株における放射線抵抗性メカニズムの解析

○吉野川 芽生¹⁾、房 知輝¹⁾、大脇 稜²⁾、細谷 謙次³⁾、奥村 正裕²⁾、安井 博宣¹⁾

¹⁾北海道大学獣医学部放射線学教室、²⁾北海道大学獣医学部外科学教室、

³⁾北海道大学獣医学部先端獣医療学教室

優秀発表賞候補演題2

9月9日(水) 16:00～17:10

第3会場(B511)

座長：IA-18～20：吉川 泰永(北里大学)

IA-21～24：山本 一郎(日本獣医生命科学大学)

16:00 ～ 16:10

IA-18 イヌ心臓線維芽細胞の炎症遺伝子発現における核内MMP-3の転写制御機能

○金嶺 まゆ^{1,2)}、中野 令^{1,3)}、中野 真澄¹⁾、水野 祐¹⁾、鈴木 朋弥¹⁾、竹内 さやか^{1,4)}、

折戸 謙介²⁾、上地 正実¹⁾、杉谷 博士¹⁾

¹⁾日本どうぶつ先進医療研究所、²⁾麻布大学獣医学部生理学第二研究室、

³⁾理研・生命医科学研究センター、⁴⁾麻布大学獣医学部小動物外科研究室

16:10 ～ 16:20

IA-19 イヌ肺線維芽細胞における 15d-PGJ2/Nrf2/HMOX1/CO axis を介した代謝リプログラミングによる抗炎症効果

○鈴木 朋弥^{1,2)}、中野 令^{1,3)}、中野 真澄¹⁾、金嶺 まゆ^{1,4)}、竹内 さやか^{1,5)}、上地 正実¹⁾、杉谷 博士¹⁾

¹⁾ 日本どうぶつ先進医療研究所、²⁾ 横浜市立大学呼吸器病学教室、

³⁾ 理研・生命医科学研究センター、⁴⁾ 麻布大学・獣医生理学研究室、⁵⁾ 麻布大学・獣医外科学研究室

16:20 ～ 16:30

IA-20 肝細胞－肝星細胞間接着に着目した新規抗線維化治療標的因子の探索

○井上 喜来々¹⁾、松原 勤²⁾、宇留島 隼人²⁾、湯浅 秀人²⁾、大黒 敦子²⁾、吉里 勝利³⁾、松原 三佐子^{1,3)}

¹⁾ 大阪公立大学 大学院獣医学研究科 細胞分子生物学教室、

²⁾ 大阪公立大学 大学院医学研究科 機能細胞形態学講座、

³⁾ 大阪公立大学 大学院医学研究科 合成生物学寄附講座

16:30 ～ 16:40

IA-21 狂犬病ウイルス感染後に発症および致死のプロセスを遅延させる低体温の効果：マウスを用いた実験的検証

○金内 陸志¹⁾、泉 郁輝²⁾、正谷 達磨^{2,4)}、伊藤 直人^{2,4)}、堀井 有希^{1,4)}、椎名 貴彦^{1,3,4)}、志水 泰武^{1,3,4)}

¹⁾ 岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室、

²⁾ 岐阜大学大学院・共同獣医学研究科・人獣共通感染症学研究室、

³⁾ 岐阜大学大学院・共同獣医学研究科・獣医生理学研究室、

⁴⁾ 岐阜大学高等研究院・One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター (COMIT)

16:40 ～ 16:50

IA-22 加齢と腫瘍移植はT細胞に異なる糖脂質変化を誘導する

○赤星 美月¹⁾、永根 大幹¹⁾、宮本 貴祥¹⁾、坂口 舞音¹⁾、遠藤 力斗²⁾、中村 孝司³⁾、原島 秀吉²⁾、相原 尚之⁴⁾、岡本 まり子⁵⁾、山下 匡¹⁾

¹⁾ 麻布大学獣医学部生化学研究室、²⁾ 北海道大学大学院薬学研究院薬剤分子設計学研究室、

³⁾ 金沢大学医薬保健研究域薬学系、⁴⁾ 麻布大学獣医学部病理学研究室、

⁵⁾ 麻布大学獣医学部感染免疫学研究室

16:50 ～ 17:00

IA-23 大気圧プラズマ活性化リンゲル液の抗免疫老化作用

○明道 琴子¹⁾、永根 大幹^{1,3)}、赤星 美月¹⁾、納谷 裕子¹⁾、田中 宏昌⁴⁾、玉川 華梨²⁾、相原 尚之²⁾、志賀 崇徳²⁾、宮城 咲妃¹⁾、上家 潤一²⁾、山下 匡¹⁾

¹⁾ 麻布大学獣医学部生化学研究室、²⁾ 麻布大学獣医学部病理学研究室、

³⁾ 麻布大学 ヒトと動物の共生科学センター、⁴⁾ 名古屋大学 低温プラズマ科学研究センター

17:00 ～ 17:10

IA-24 ゲノム言語モデルベースの種横断エンハンサー予測AIの開発とがん耐性・長寿動物への応用

○南 直弥¹⁾、伊東 巧^{2,3)}、清水 秀幸^{2,3)}、朱 子達¹⁾、北野 泰佑¹⁾、吉川 泰永¹⁾

¹⁾ 北里大学獣医学部獣医生化学研究室、²⁾ 東京科学大学総合研究院AIシステム医科学、

³⁾ 東京科学大学院医歯学

一般演題 1

9月9日(水)

17:20～17:50

第3会場 (B511)

座長：IG-01～03：寺島 涼太(北里大学)

17:20 ～ 17:30

IG-01 視床下部脳弓周囲野 GABA 作動性神経の光遺伝学的活性化は交感神経活動を低下させる

○奈良井 絵美、木場 智史

鳥取大学農学部共同獣医学科獣医生理学分野

17:30 ~ 17:40

IG-02 ラット脊髄におけるプロスタグランジンE₂による大腸運動抑制機序

- 森 亜友菜¹⁾、澤村 友哉²⁾、湯木 夏扶¹⁾、高島 和也³⁾、椎名 貴彦^{1,3,4)}、志水 泰武^{1,3,4)}
¹⁾岐阜大学大学院 共同獣医学研究科 獣医生理学研究室、
²⁾岐阜大学 糖鎖生命コア研究所 動物実験分野、
³⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室、
⁴⁾岐阜大学高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター (COMIT)

17:40 ~ 17:50

IG-03 膀胱-大腸間の機能連関を担う脳-腰仙髄下行路の解析

- 湯木 夏扶¹⁾、芦谷 奈那美²⁾、澤村 友哉³⁾、森 亜友菜¹⁾、高島 和也²⁾、椎名 貴彦^{1,2,4)}、
志水 泰武^{1,2,4)}
¹⁾岐阜大学大学院 共同獣医学研究科 獣医生理学研究室、
²⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室、
³⁾岐阜大学 糖鎖生命コア研究所 動物実験分野、
⁴⁾岐阜大学高等研究院 One medicine トランスレーショナルリサーチセンター

一般演題2

9月10日(木)

11:30 ~ 12:00

第3会場 (B511)

座長：IG-04～06：井田 隆徳(宮崎大学)

11:30 ~ 11:40

IG-04 マウスの社会性記憶をもとにしたメスへの行動調節を行う神経回路の解析

- 度会 晃行、石田 廉、奥山 輝大
東京大学 定量生命科学研究所

11:40 ~ 11:50

IG-05 リグニンスルホン酸塩が雄ラットの情動行動およびストレス応答に与える影響

- 小笹 圭一¹⁾、渡辺 元²⁾、川口 真以子³⁾
¹⁾明治大学大学院農学研究科動物環境学研究室、²⁾明治大学研究・知財戦略機構、
³⁾明治大学大学院農学研究科

11:50 ~ 12:00

IG-06 末梢肥満細胞におけるキスペプチンと GnRH の共発現と機能的相互作用

- Duangjai Rieanrakwong²⁾、寺島 涼太²⁾、久留主 志朗²⁾、○汾陽 光盛¹⁾
¹⁾東京大学農学部獣医生理学教室、²⁾北里大学獣医学部獣医生理学研究室

一般演題3

9月10日(木)

13:00 ~ 15:40

第3会場 (B511)

座長：IG-07～09：永根 大幹(麻布大学)
IG-10～12：岡林 堅(日本大学)
IG-13～15：永岡 謙太郎(東京農工大学)
IG-16～18：堀井 有希(岐阜大学)
IG-19～21：山口 聡一郎(北海道大学)

13:00 ~ 13:10

IG-07 アネキシンA5欠損ラットにおける若齢期低体重と授乳・吸乳動態の解析

- 寺島 涼太¹⁾、森島 花香¹⁾、石塚 笑子¹⁾、新谷 亜蘭¹⁾、久留主 志朗¹⁾、汾陽 光盛²⁾
¹⁾北里大学獣医学部獣医生理学研究室、²⁾東京大学農学部獣医生理学教室

13:10 ~ 13:20

IG-08 母子分離ストレスが離乳期マウスの腸管バリア機能および腸内代謝に与える影響

- 長瀬 威、加藤 広隆、山本 ゆき、永岡 謙太郎
東京農工大学農学部共同獣医学科

13:20 ～ 13:30

IG-09 シリアンハムスターの冬眠覚醒における褐色脂肪組織のプリンヌクレオチド代謝の解析

○加藤 美羅¹⁾、渡辺 楓花¹⁾、中金名 絵里¹⁾、塚田 杏樹¹⁾、曾我 朋義²⁾、黒田 真也³⁾、
山口 良文⁴⁾、岡松 優子¹⁾

¹⁾北海道大学 大学院獣医学研究院 生化学教室、
²⁾慶應義塾大学 ヒト生物学-微生物叢-量子計算研究センター、
³⁾東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻、
⁴⁾北海道大学 低温科学研究所 生物環境部門 冬眠代謝生理発達分野

13:30 ～ 13:40

IG-10 ミシシippアカミミガメ卵管運動に対するオキシトシン・バソプレシンファミリーペプチドの作用

○吉田 侑真^{1,2)}、堀井 有希^{1,3)}、湯木 夏扶¹⁾、森 亜友菜¹⁾、田向 健一⁴⁾、志水 泰武^{1,3)}、
椎名 貴彦^{1,3)}

¹⁾岐阜大学大学院共同獣医学研究科獣医生理学研究室、²⁾まるよし動物病院、
³⁾岐阜大学高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター (COMIT)、
⁴⁾田園調布動物病院

13:40 ～ 13:50

IG-11 PRCDのN末端システイン残基による一次繊毛輸送と細胞内局在の制御

○大津 航^{1,2)}、大林 茉由奈²⁾、角崎 英志²⁾、嶋澤 雅光^{2,3)}

¹⁾麻布大学 獣医学部 獣医学科 生理学第二研究室、
²⁾岐阜薬科大学 バイオメディカルリサーチ寄附講座、
³⁾岐阜薬科大学 生体機能解析学大講座 薬効解析研究室

13:50 ～ 14:00

IG-12 難細胞膜発現オーファンGPCRに対する内因性リガンドの探索

○井田 隆徳¹⁾、中澤 征洋¹⁾、佐藤 貴弘²⁾、長谷川 和哉³⁾、矢澤 隆志⁴⁾

¹⁾宮崎大学農学部獣医学科獣医生理学教室、²⁾久留米大学分子生命科学研究科遺伝情報研究部門、
³⁾帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科、⁴⁾旭川医科大学学生化学講座

14:00 ～ 14:10

IG-13 質量分析およびRT-PCRを用いたネコ血清由来フェリチン結合タンパク質候補C4BPAの同定

○片山 欣哉¹⁾、折野 宏一²⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学 全学教育センター 生体分子化学分野、²⁾北里大学 獣医学部 獣医生化学

14:10 ～ 14:20

IG-14 急性膵炎の病態形成および重症化におけるADAMTS13の関与

○野田 正志^{1,2)}、高林 葉子²⁾、坂田 飛鳥³⁾、嶋 緑倫³⁾、辰巳 公平^{2,3)}

¹⁾天王寺どうぶつ病院、²⁾奈良県立医科大学 血栓止血先端医学、
³⁾奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学

14:20 ～ 14:30

IG-15 イヌ心臓線維芽細胞におけるclassical NFκB経路の活性化はCCL2を誘導し、心臓マクロファージの浸潤を促進してイヌ粘液腫性僧帽弁疾患を悪化させる

○中野 令^{1,2)}、水野 祐²⁾、中野 真澄²⁾、金嶺 まゆ²⁾、鈴木 朋弥²⁾、竹内 さやか²⁾、
上地 正実²⁾、杉谷 博士²⁾

¹⁾理化学研究所生命医科学研究センター粘膜免疫研究チーム、²⁾日本どうぶつ先進医療研究所

14:40 ～ 14:50

IG-16 非モデル動物(動物園動物)由来末梢血単核球(PBMCs)の炎症応答解析と自然免疫分子群の比較検討

○杉澤 良一¹⁾、佐野 祐介²⁾、堀之内 真希子³⁾、富本 尚史¹⁾、古室 暁義¹⁾、上田 健¹⁾、岡田 斉¹⁾

¹⁾近畿大学医学部生化学教室、²⁾天王寺動物園、³⁾宮崎市フェニックス自然動物園

14:50 ～ 15:00

IG-17 プロリン異性化酵素FKBP52はエストロゲン受容体αを安定化させ、乳がん進行に関与する

○羽原 誠¹⁾、佐藤 悠紀²⁾、正木 貴大¹⁾、花木 駿介¹⁾、富安 遥己¹⁾、島田 緑²⁾

¹⁾山口大学 共同獣医学部 獣医生理学・生化学研究室、
²⁾名古屋大学大学院 医学系研究科 分子生物学

15:00 ～ 15:10

IG-18 HER2発現を指標としたイヌ尿路上皮がん細胞株のクローン間不均一性の解析

○高橋 洸紀¹⁾、石黒 (大沼) 俊名^{1,2)}、木崎 景一郎^{1,2)}

¹⁾岩手大学大学院獣医学研究科、²⁾岩手大学獣医学部獣医生理学研究室

15:10 ～ 15:20

IG-19 ゾウおよびヒト線維芽細胞におけるDNA鎖間架橋修復応答の比較

○北野 泰佑、朱 子達、南 直弥、折野 宏一、吉川 泰永

北里大学獣医学部獣医生化学研究室

15:20 ～ 15:30

IG-20 トイ・プードルの成犬発症型運動失調を引き起こす複雑な構造多型の同定

○水上 圭二郎^{1,2)}、遠藤 ミキ子¹⁾、畑井 仁^{2,3)}、佐々木 慎二⁴⁾、阪口 雅弘^{5,6)}、村上 裕信⁵⁾、
矢吹 映²⁾、桃沢 幸秀¹⁾、大和 修²⁾

¹⁾理化学研究所生命医科学研究センター、²⁾鹿児島大学共同獣医学部、³⁾岩手大学獣医学部、

⁴⁾琉球大学農学部、⁵⁾麻布大学獣医学部、⁶⁾ITEA 株式会社東京環境アレルギー研究所

15:30 ～ 15:40

IG-21 光干渉断層撮影装置を用いた爬虫類の聴覚器における音受容応答の*in vivo*計測系確立

○堀井 和広¹⁾、フロスト ブライアン²⁾、バスケス ユリリア²⁾、ファペーラ ブライアン²⁾、
ハドス ペス アルバート²⁾

¹⁾岐阜大学大学院 医学系研究科 生体物理・生理学分野、²⁾ロックフェラー大学 感覚神経科学研究室

J. 日本獣医薬理学・毒性学会

教育講演

9月8日(火)

16:10 ~ 17:10

第4会場 (B512)

座長：金田 剛治 (日本獣医生命科学大学)

16:10 ~ 17:10

JS-01 犬及び猫由来細菌の薬剤耐性の現状～JVARMモニタリング結果より～

○松田 真理

農林水産省動物医薬品検査所 動物分野 AMR センター

シンポジウム 「メチル水銀曝露における水俣病患者と水銀高蓄積野生動物の比較」

9月8日(火)

17:10 ~ 18:10

第4会場 (B512)

座長：中山 翔太 (北海道大学)

17:10 ~ 18:10

JS-02 メチル水銀曝露における水俣病患者と水銀高蓄積野生動物の比較

○寶来 佐和子¹⁾、中村 政明¹⁾、藤村 成剛¹⁾、山下 理恵¹⁾、中田 勝士²⁾、城ヶ原 貴通³⁾、
山元 恵¹⁾、国末 達也⁴⁾

¹⁾国立水俣病総合研究センター、²⁾(株)南西環境研究所、³⁾沖縄大学、

⁴⁾愛媛大学沿岸環境科学研究センター

優秀発表賞候補演題 1

9月8日(火)

09:00 ~ 12:00

第4会場 (B512)

座長：JA-01 ~ 03：臼井 達哉 (東京農工大学)

JA-04 ~ 06：梶 典幸 (麻布大学)

JA-07 ~ 08：小林 幸司 (東京大学)

JA-09 ~ 11：山口 卓哉 (日本大学)

JA-12 ~ 14：向田 昌司 (岡山理科大学)

JA-15 ~ 17：藤原 信行 (岡山理科大学)

09:00 ~ 09:10

JA-01 野生トカゲにおける特異的な生体内鉛・硫黄の化学形態と鉛感受性種差への示唆

○銅谷 理緒^{1,2)}、藤森 崇³⁾、塩田 憲司⁴⁾、ソエ ニエインチャン¹⁾、ムザンドゥ カンプウェ²⁾、
ヤベ ジョン^{2,5)}、中山 翔太^{1,2)}、石塚 真由美¹⁾

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室、²⁾ザンビア大学獣医学部、³⁾龍谷大学先端理工学部、

⁴⁾京都大学大学院工学研究科、⁵⁾ナミビア大学獣医学部

09:10 ~ 09:20

JA-02 カワラヒワを用いた小笠原諸島固有種の殺鼠剤感受性評価

○小出 将士¹⁾、小笠原 浩平¹⁾、小田谷 嘉弥²⁾、ヨハネス ヤレド ベイエネ¹⁾、池中 良徳^{1,3)}、
石塚 真由美¹⁾、中山 翔太^{1,4)}

¹⁾北海道大学獣医学部毒性学教室、²⁾千葉県立中央博物館、³⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、

⁴⁾ザンビア大学

09:20 ~ 09:30

JA-03 LC/MS/MSを用いた保護猫の糞便中ステロイド代謝物プロファイリングによるシェルター収容ストレスの評価

○眞下 大和¹⁾、ヨハネス ヤレド ベイエネ^{1,2)}、中山 翔太¹⁾、池中 良徳^{1,3,4)}、石塚 真由美¹⁾

¹⁾北海道大学獣医学院毒性学教室、²⁾北海道大学獣医学院法獣医学分野、

³⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、

⁴⁾北海道大学獣医学部附属動物病院 トランスレーショナルリサーチ推進室

09:30 ～ 09:40

JA-04 プロスタグランジンD₂シグナルに着目したがん免疫療法増強法の提案

○林 亜佳音¹⁾、安井 郁南¹⁾、小林 幸司³⁾、小林 唯¹⁾、永田 奈々恵¹⁾、村田 幸久^{1,2,3)}

¹⁾ 東京大学 大学院農学生命科学研究科 放射線動物科学研究室、

²⁾ 東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学研究室、

³⁾ 東京大学 大学院農学生命科学研究科 食と動物のシステム学研究室

09:40 ～ 09:50

JA-05 H-PGDS 標的タンパク質分解誘導キメラを用いたアレルギー性鼻炎の新規治療法

○尾崎 乃理子¹⁾、永田 奈々恵¹⁾、有竹 浩介²⁾、出水 庸介^{3,4,5)}、杉浦 悠毅⁶⁾、岡野 光博⁷⁾、
山田 まり恵⁷⁾、下澤 達雄⁷⁾、村田 幸久¹⁾

¹⁾ 東京大学・院農・放射線動物科学、²⁾ 第一薬科大学・薬・薬品作用学、³⁾ 岡山大学・院医歯薬、

⁴⁾ 横浜市大学・院生命医科学・創薬有機化学、⁵⁾ 国立衛生研究所・有機化学、

⁶⁾ 京都大学・院医・マルチオミクス プラットフォーム、

⁷⁾ 国際医療福祉大学・医・耳鼻咽喉科学/臨床検査

09:50 ～ 10:00

JA-06 イミダゾリンH 受容体シグナルによるアストロサイトの突起退縮

○四月朔日 周¹⁾、江口 遼太¹⁾、中村 鉄平²⁾、乙黒 兼一¹⁾

¹⁾ 北海道大学獣医学院薬理学教室、²⁾ 北海道大学獣医学院実験動物学教室

10:00 ～ 10:10

JA-07 妊娠期のコルチコステロン曝露は胎仔海馬の成長因子や栄養因子の発現を低下させる

○近藤 絢¹⁾、江口 遼太¹⁾、池中 良徳^{2,3)}、乙黒 兼一¹⁾

¹⁾ 北海道大学獣医学研究院薬理学教室、²⁾ 北海道大学獣医学研究院毒性学教室、

³⁾ 北海道大学 One Health リサーチセンター

10:10 ～ 10:20

JA-08 IL-19はMASH関連肝線維化においてM2マクロファージ関連機序を介して保護的に作用する

○三谷 優剛、西山 和宏、東 泰孝

大阪公立大学大学院 獣医学研究科 予防薬理学教室

10:30 ～ 10:40

JA-09 高血圧病態におけるミトコンドリアROS蓄積と血管内皮機能障害

○田嶋 弘貴、向田 昌司、兒玉 朋子、水野 理介

岡山理科大学大学院獣医研究科獣医学専攻獣医薬理学教室

10:40 ～ 10:50

JA-10 マウス小腸カハール間質細胞における機械刺激受容性陽イオンチャネルPiezo1を介したCa²⁺動員機構

○中尾 真琴¹⁾、石田 由里香¹⁾、海野 年弘²⁾、棚橋 靖行^{1,3,4)}

¹⁾ 京都産業大学 生命科学研究科 薬理学研究室、

²⁾ 岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医薬理学研究室、

³⁾ 京都産業大学 生命科学部 先端生命科学科 薬理学研究室、

⁴⁾ 京都産業大学 感染症分子研究センター

10:50 ～ 11:00

JA-11 マウス腸クロム親和性細胞におけるQuercetinによるTRPA1を介した5-hydroxytryptamine分泌

○杉本 実優、太田 利男、高橋 賢次

鳥取大学農学部獣医薬理学研究室

11:00 ～ 11:10

JA-12 イヌ肥満細胞腫におけるc-kit阻害剤耐性獲得機構の解明

○大矢 瞭¹⁾、松田 彬²⁾、恒富 亮一³⁾、早川 晃司⁴⁾、藤原 信行¹⁾

¹⁾ 岡山理科大学獣医学部創薬学、²⁾ 岡山理科大学獣医学部内科学、³⁾ 岡山理科大学獣医学部疫学、

⁴⁾ 岡山理科大学獣医学部遺伝学

11:10 ～ 11:20

JA-13 BRAF変異を有するイヌ膀胱がんにおいて産生されるPGD₂は脂質代謝を変化させて細胞の増殖を促進する

○伊東 桜子¹⁾、林 亜佳音¹⁾、加藤 大貴²⁾、中川 貴之²⁾、村田 幸久^{1,3,4)}

¹⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科放射線動物科学研究室、

²⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医外科学研究室、

³⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学研究室、

⁴⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科食と動物のシステム科学研究室

11:20 ～ 11:30

JA-14 担がんマウスモデルにおけるストロビルリン誘導体の抗腫瘍作用について

○當銘 留奈¹⁾、石原 亨^{2,3)}、高橋 賢次^{1,3)}

¹⁾ 鳥取大学農学部獣医薬理学研究室、²⁾ 鳥取大学農学部生命環境農学科、

³⁾ 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター

11:30 ～ 11:40

JA-15 きのか由来化合物 Stroilurin X による抗腫瘍作用の機序解明

○菊谷 輝¹⁾、石原 亨^{2,3)}、高橋 賢次^{1,3)}

¹⁾ 鳥取大学農学部獣医薬理学研究室、²⁾ 鳥取大学農学部生命環境農学科、

³⁾ 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター

11:40 ～ 11:50

JA-16 犬膀胱オルガノイドを用いたタバコ副流煙曝露による初期分子応答と腫瘍形成能の評価

○相澤 希美¹⁾、長瀧 優子¹⁾、伊吹 裕子²⁾、臼井 達哉¹⁾、佐々木 一昭¹⁾

¹⁾ 東京農工大学農学部獣医薬理学研究室、

²⁾ 静岡県立大学食品栄養科学部環境生命科学研究科光環境生命科学研究室

11:50 ～ 12:00

JA-17 猫口腔扁平上皮癌由来オルガノイドを用いたゼノグラフトモデルの作製とラパチニブ治療効果の検討

○日高 七南帆、山本 晴、臼井 達哉、佐々木 一昭

東京農工大学獣医薬理学研究室

優秀発表賞候補演題2

9月8日(火)

13:00～16:00

第4会場 (B512)

座長：JA-18～20：高橋 賢次(鳥取大学)

JA-21～23：岡田 宗善(北里大学)

JA-24～26：神田 秀憲(日本獣医生命科学大学)

JA-27～29：中山 翔太(北海道大学)

JA-30～32：辻 竣也(山口大学)

JA-33～34：中村 達朗(酪農学園大学)

13:00 ～ 13:10

JA-18 犬脂肪由来間葉系幹細胞の筋肉内投与がアトピー性皮膚炎モデルマウスの症状発症及び改善に及ぼす効果検討

○川野 雅斗¹⁾、金木 真央²⁾、駒居 奈々¹⁾、加賀 裕大²⁾、佐藤 彩乃²⁾、千葉 美規²⁾、鯉渕 航希¹⁾、

長谷川 英加¹⁾、案納 隆成¹⁾、石川 芽衣¹⁾、勢旗 剛³⁾、能美 君人³⁾、福山 朋季^{1,2)}

¹⁾ 麻布大学薬理学研究室、²⁾ 麻布大学・院獣医・薬理学研究室、³⁾ ロート製薬株式会社

13:10 ～ 13:20

JA-19 健常犬由来 *Ligilactobacillus animalis* 生菌の経口投与が糖代謝異常モデルマウスの病態改善に及ぼす効能調査

○案納 隆成¹⁾、金木 真央²⁾、石川 芽衣¹⁾、川野 雅斗¹⁾、鯉渕 航希¹⁾、長谷川 英加¹⁾、

福山 朋季^{1,2)}

¹⁾ 麻布大学薬理学研究室、²⁾ 麻布大学・院獣医・薬理学研究室

13:20 ～ 13:30

JA-20 **デオキシニバレンールおよびニバレンールの短期間経口曝露がマウスのデキストラン硫酸ナトリウム誘発性腸炎に及ぼす影響の比較検討**

- 石川 芽衣¹⁾、金木 真央²⁾、慶松 夏帆²⁾、川野 雅斗¹⁾、案納 隆成¹⁾、長谷川 英加¹⁾、
鯉渕 航希¹⁾、加賀 裕大²⁾、梶 典幸^{1,2)}、福山 朋季^{1,2)}
¹⁾麻布大学薬理学研究室、²⁾麻布大学・院獣医・薬理学研究室

13:30 ～ 13:40

JA-21 **げっ歯類特異的乳酸菌代謝物の血管内皮保護因子の検討**

- 石田 茉弘¹⁾、今井 龍弥¹⁾、向田 昌司¹⁾、田嶋 弘貴¹⁾、伊藤 慎二²⁾、邊見 弘明³⁾、尾崎 博¹⁾、
水野 理介¹⁾
¹⁾岡山理科大学獣医学部獣医薬理学教室、²⁾京都大学医学研究科医学研究支援センター、
³⁾和歌山県立医科大学先端医学研究所生体調節機構研究部

13:40 ～ 13:50

JA-22 **食物抗原の経皮感作に関わる生理活性脂質の探索とそのメカニズム解明**

- 長瀬 壮太¹⁾、坂本 直観¹⁾、羅 怡平¹⁾、小林 幸司²⁾、藤井 渉³⁾、村田 幸久^{1,2)}
¹⁾東京大学農学生命科学研究科獣医薬理学研究室、
²⁾東京大学農学生命科学研究科食と動物のシステム科学研究室、
³⁾東京大学農学生命科学研究科実験動物学研究室

13:50 ～ 14:00

JA-23 **シリアンハムスターにおける自発的飲酒量の個体差と腸内細菌叢の関連**

- 池上 柊子¹⁾、小笠原 浩平¹⁾、渡邊 可菜実¹⁾、森田 鮎子¹⁾、吉本 彩乃¹⁾、岩田 菜未¹⁾、
大津 大空¹⁾、廣井 裕太¹⁾、Yared Beyene Yohannes^{1,3)}、池中 良徳^{1,2)}、中山 翔太¹⁾、
石塚 真由美¹⁾
¹⁾北海道大学獣医学部毒性学教室、²⁾北大One Health リサーチセンター、³⁾北大獣医法獣医学分野

14:00 ～ 14:10

JA-24 **Py-GC/MSを用いた新規の高感度分析法によるウミガメ体内のマイクロ・ナノプラスチックモニタリング**

- 廣井 裕太¹⁾、徳長 ゆり香¹⁾、清水 菜実¹⁾、野見山 桂²⁾、近藤 理美³⁾、北山 知代³⁾、
ヨハネス ヤレド ベイエネ^{1,5)}、池中 良徳^{1,4)}、中山 翔太¹⁾、石塚 真由美¹⁾
¹⁾北海道大学獣医学部毒性学教室、²⁾愛媛大学先端研究院沿岸環境科学研究センター、
³⁾特定非営利活動法人エバーラスティング・ネイチャー、⁴⁾北海道大学One Health リサーチセンター、
⁵⁾北海道大学大学院獣医学研究院法獣医学分野

14:10 ～ 14:20

JA-25 **小笠原諸島父島外来クマネズミに対する第二世代抗血液凝固系殺鼠剤の薬効評価**

- 望月 心温¹⁾、宮前 萌優¹⁾、赤井 恵一¹⁾、鎌田 亮¹⁾、菊山 瑞葵¹⁾、東島 伊織¹⁾、江口 哲史²⁾、
川合 佑典³⁾、中山 翔太^{4,5)}、橋本 琢磨⁶⁾、片山 雅史⁷⁾、武田 一貴^{1,8)}
¹⁾北里大学獣医学部毒性学研究室、²⁾千葉大学予防医学センター、
³⁾帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター、
⁴⁾北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室、⁵⁾ザンビア大学獣医学部、
⁶⁾一般財団法人自然環境研究センター、⁷⁾国立環境研究所生物多様性領域、
⁸⁾東京科学大学情報理工学院

14:20 ～ 14:30

JA-26 **麦角アルカロイド主要 12 化合物とモノアミン受容体群の *in silico* 網羅的クロスドッキング解析による毒性影響評価**

- 辰田 鴻志郎¹⁾、羽山 哲平¹⁾、鎌田 亮¹⁾、武田 一貴^{1,2)}
¹⁾北里大学獣医学部毒性学研究室、²⁾東京科学大学情報理工学院

14:40 ～ 14:50

JA-27 **てんかんモデルマウスの軽微な発作の自動検出を行う AI モデルの開発**

- 安波 晶広^{1,2)}、竹ノ内 晋也^{1,2)}、小林 幸司³⁾、村田 幸久^{1,2,3)}
¹⁾東京大学大学院農学生命科学研究科 放射線動物科学研究室、
²⁾東京大学大学院農学部獣医学専修 獣医薬理学研究室、
³⁾東京大学大学院農学生命科学研究科 食と動物のシステム科学研究室

14:50 ～ 15:00

JA-28 食餌誘発性MASHモデルの病態はタンパク質メチル化酵素LCMT-1の欠損で促進する

○弘中 杏紀¹⁾、岸田 奈々¹⁾、堀江 顕¹⁾、安藤 紗奈²⁾、田中 慶子¹⁾、住田 瑞恵^{1,2)}、
佐藤 晃一^{1,2)}、辻 竣也^{1,2)}、大浜 剛^{1,2)}

¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医薬理学研究室、²⁾ 山口大学院共同獣医学部獣医薬理

15:00 ～ 15:10

JA-29 PP2A阻害剤による細胞応答の違いにおけるPME-1の役割

○上野 日菜子¹⁾、安藤 紗奈²⁾、辻 竣也^{1,2)}、大浜 剛^{1,2)}

¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医薬理学研究室、²⁾ 山口大学大学院共同獣医学研究科獣医薬理学研究室

15:10 ～ 15:20

JA-30 乳香含有成分Nerolidolの侵害受容器TRPチャネルに対する作用について

○森本 祥知¹⁾、石原 亨²⁾、高橋 賢次¹⁾

¹⁾ 鳥取大学農学部獣医薬理学研究室、²⁾ 鳥取大学農学部生命環境農学科

15:20 ～ 15:30

JA-31 培養アストロサイトにおけるIL-6およびCXCL1産生に対するATP・アデノシンの協調的調節機構

○岩田 祥加、江口 遼太、乙黒 兼一

北海道大学獣医学研究院薬理学教室

15:30 ～ 15:40

JA-32 自然発症糖尿病モデルOtsuka Long-Evans Tokushima Fattyラットの腎臓におけるcanstatin発現の変化

○ビニワレ アルシ、岡田 宗善、山脇 英之

北里大学獣医学部獣医薬理学研究室

15:40 ～ 15:50

JA-33 ラット摘出肺内肺動脈の反応性における性差

○佐野 景都¹⁾、新島 亮²⁾、大谷 紘資³⁾、藤岡 友星⁴⁾、岡田 宗善¹⁾、山脇 英之¹⁾

¹⁾ 北里大学獣医学部獣医薬理学研究室、²⁾ 北里大学獣医学部小動物医療センター、

³⁾ 北海道科学大学薬学部薬学科、⁴⁾ 山口大学共同獣医学部獣医生理学・生化学研究室

15:50 ～ 16:00

JA-34 抗コクシジウム薬、トルトラズリルはCa²⁺流入およびRhoキナーゼ阻害により回腸平滑筋収縮を抑制する

○鈴木 空翔¹⁾、佐々木 典康²⁾、金田 剛治¹⁾

¹⁾ 日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科基礎獣医学部門獣医薬理学研究室、

²⁾ 日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科基礎獣医学部門獣医生化学研究室

一般演題

9月9日(水)

09:00～12:00

第4会場(B512)

座長：JG-01～03：前原 都有子(岩手大学)
JG-04～05：室井 喜景(帯広畜産大学)
JG-06～08：園田 紘子(宮崎大学)
JG-09～11：武田 一貴(北里大学)
JG-12～14：江口 遼太(北海道大学)
JG-15～17：西村 和彦(大阪公立大学)

09:00 ～ 09:10

JG-01 動画を用いたマウスの行動の自動分類法の開発

○小林 幸司¹⁾、村田 幸久^{1,2)}

¹⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科 食と動物のシステム科学研究室、

²⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学研究室

09:10 ～ 09:20

JG-02 超硫黄分子センサータンパク質 (SqrR) を利用した超硫黄分子レポーターの開発

○西山 和宏、三崎 翔平、谷田 任司、東 泰孝
大阪公立大学大学院 獣医学研究科

09:20 ～ 09:30

JG-03 $\alpha 2$ アドレナリン受容体拮抗薬は産後雌マウスの受動的対処を減少させる

○室井 喜景、黒柳 皓幹、安部 みのり、石井 利明
帯広畜産大学 獣医学研究部門

09:30 ～ 09:40

JG-04 Investigation of ischemic acute kidney injury using rat models of aminoaciduria

○Natasha Imanuelle¹⁾, Hiroko Sonoda¹⁾, Mayu Moriwaki¹⁾, Yoshiki Higashijima²⁾,
Masahiro Ikeda¹⁾
¹⁾Laboratory of Veterinary Pharmacology, University of Miyazaki,
²⁾Institute for Promotion of Tenure Track, University of Miyazaki

09:40 ～ 09:50

JG-05 ラットにおけるメドミジン/ミダゾラム/ブトルファノールの三種混合麻酔に対するバチノキサン併用の影響

○石川 遼、今村 瞳、中村 紳一朗、塚本 篤士
麻布大学獣医学部獣医学科実験動物学研究室

09:50 ～ 10:00

JG-06 JAK2 阻害剤がもたらす猫乳腺腫瘍患者由来オルガノイドの形態変化誘導に関する検討

○山本 晴、臼井 達哉、佐々木 一昭
東京農工大学農学部獣医薬理学研究室

10:00 ～ 10:10

JG-07 三次元コラーゲン培養下におけるアストロサイトの形態学的および遺伝子発現解析

○江口 遼太、鍛冶 ひな子、乙黒 兼一
北海道大学大学院獣医学研究院薬理学教室

10:10 ～ 10:20

JG-08 培養細胞腸管上皮モデルに取り込まれたポリスチレンナノ粒子の細胞障害の解析

○中川 博史、西村 和彦
大阪公立大学獣医学研究科毒性学研究室

10:30 ～ 10:40

JG-09 加熱式タバコによる心筋収縮障害はデバイスによってメカニズムが異なる

○安田 純平¹⁾、納富 拓也¹⁾、堀之内 孝広²⁾、西谷 (中村) 友重¹⁾
¹⁾和歌山県立医科大学 医学部 薬理学講座、²⁾国際医療福祉大学・成田薬学部・薬理学分野

10:40 ～ 10:50

JG-10 高用量エピガロカテキンは急性エタノール誘導性肝障害を増悪させる

○前原 都有子、国井 昂也、井上 聡士、佐藤 洋
岩手大学獣医学部共同獣医学科比較薬理毒性学研究室

10:50 ～ 11:00

JG-11 B16細胞への低線量紫外線照射がメラニン産生阻害剤の効果に及ぼす影響

○西村 和彦、中尾 由芽、中川 博史
大阪公立大学獣医学研究科毒性学研究室

11:00 ～ 11:10

JG-12 IL-19 遺伝子欠損は肥満に伴う代謝臓器炎症を増悪させる

○堀川 尊、西山 和宏、東 泰孝
大阪公立大学獣医学部予防薬理研究室

11:10 ~ 11:20

JG-13 薬剤誘導性タンパク質分解を用いた血管炎症における BET タンパク質の機能解析

- 東島 佳毅¹⁾、井上 健太郎²⁾、森永 樹¹⁾、皆川 朋皓³⁾、山下 潤³⁾、園田 紘子⁴⁾、池田 正浩⁴⁾
¹⁾宮崎大学テニユアトラック推進室、²⁾宮崎大学工学部、
³⁾東京大学大学院医学系研究科細胞組織コミュニケーション講座、⁴⁾宮崎大学獣医薬理

11:20 ~ 11:30

JG-14 イミキモド誘発性乾癬様皮膚炎におけるプロスタグランジン D₂ の役割の解明

- 永田 奈々恵¹⁾、高 瑩葵¹⁾、石井 健¹⁾、村田 幸久^{1,2,3)}
¹⁾東京大学 大学院農学生命科学研究科 放射線動物科学研究室、
²⁾東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学研究室、
³⁾東京大学 大学院農学生命科学研究科 食と動物のシステム科学研究室

11:30 ~ 11:40

JG-15 マウス膀胱平滑筋のムスカリン作動性陽イオン電流における TRPC4 チャンネルの関与の薬理学的再検討

- 藏貫 惇伸¹⁾、中尾 真琴¹⁾、石田 由里香¹⁾、川尻 美咲²⁾、海野 年弘³⁾、棚橋 靖行^{1,2,4)}
¹⁾京都産業大学 生命科学研究科 薬理学研究室、
²⁾京都産業大学 生命科学部 先端生命科学科 薬理学研究室、
³⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医薬理学研究室、
⁴⁾京都産業大学 感染症分子研究センター

11:40 ~ 11:50

JG-16 新規ビタミン D 受容体アゴニスト Dcha-20 とビタミン D₃ 製剤の比較による殺鼠作用機序解析

- 深松 美咲¹⁾、吉原 実唯菜²⁾、長岡 慧³⁾、岡村 佳奈²⁾、小倉 千春²⁾、伊藤 幸裕⁴⁾、影近 弘之⁴⁾、
棚谷 綾²⁾、武田 一貴^{1,5)}
¹⁾北里大学 獣医学部 毒性学研究室、²⁾お茶の水女子大学 理学部化学科、³⁾大丸合成薬品株式会社、
⁴⁾東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所、⁵⁾東京科学大学 情報理工学院

11:50 ~ 12:00

JG-17 鳥類が持つ腸内細菌叢の殺鼠剤に対する応答

- 小笠原 浩平¹⁾、小出 将士¹⁾、丸山 瑞貴¹⁾、大津 大空¹⁾、池中 良徳^{1,2)}、中尾 亮³⁾、
中山 翔太^{1,4)}、石塚 真由美¹⁾
¹⁾北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室、²⁾北海道大学 One Health リサーチセンター、
³⁾北海道大学大学院獣医学研究院寄生虫学教室、⁴⁾ザンビア大学

K. 日本実験動物医学会

JALAM シンポジウム 「異種移植研究の最前線

～ブタからヒトへの細胞・臓器移植の現状と課題～

9月10日(木)

09:00～11:20

第5会場 (B311 + B312)

座長：瀬戸山 健太郎(鹿児島大学)

長沼 佑季(アステラス製薬)

09:00～9:35

KJAS-01 異種移植の臨床応用に向けた大動物前臨床研究と安全性評価

○佐原 寿史

鹿児島大学先端科学研究推進センター 生命科学動物実験ユニット 大動物研究推進部門

09:35～10:10

KJAS-02 遺伝子改変ブタの開発から応用への道筋

○長嶋 比呂志

明治大学バイオリソース研究国際インスティテュート

10:10～10:45

KJAS-03 1型糖尿病に対するブタ膵島を用いたバイオ人工膵島移植の現況と展望：実験動物医学が紡ぐ異種移植の未来

○霜田 雅之

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 膵島移植診療科

10:45～11:20

KJAS-04 異種移植用ドナーブタの感染症検査法の開発状況と展望

○三浦 広卓¹⁾、石川 頌大¹⁾、塚原 隆充²⁾、長嶋 比呂志³⁾、井上 亮¹⁾

¹⁾ 摂南大学 農学部 動物機能科学研究室、

²⁾ 株栄養・病理学研究所、³⁾ 明治大学バイオリソース研究国際インスティテュート

JALAM 共催 JCLAM 3Rs 賞受賞講演

9月10日(木)

11:30～12:00

第5会場 (B311 + B312)

JALAM 特別講演 「実験動物を可視化する—精密解析から創薬・臨床応用へ」

9月10日(木)

13:00～15:20

第5会場 (B311 + B312)

座長：佐々木 宣哉(北里大学)

角田 茂(東京大学)

13:05～13:50

KSL-01 全臓器・全身の3次元アトラスによる全細胞プロファイリング

○吉田 将太^{1,2)}、牛久 哲男¹⁾、上田 泰己²⁾

¹⁾ 東京大学医学部付属病院 病理診断科、²⁾ 東京大学医学系研究科 システムズ薬理学

13:50～14:35

KSL-02 病理AIと空間オミクス解析によるがん研究の現状と展望

○石川 俊平

東京大学 大学院医学系研究科 衛生学分野

14:35 ～ 15:20

KSL-03 1細胞解析が紐解く老化細胞除去技術

○岡村 勇輝¹⁾、王 德璋²⁾、中西 真¹⁾

¹⁾ 東京大学医科学研究所 がん防御シグナル部門、

²⁾ 東京大学医科学研究所 生成AI活用加齢医学社会連携研究部門

優秀発表賞候補演題

9月9日(水)

09:00～11:40

第5会場 (B311 + B312)

座長：KA-01～02：土佐 紀子(北海道大学)
KA-03～04：倉岡 陸季(日本獣医生命科学大学)
KA-05～06：北村 浩(東北大学)
KA-07～08：瀬戸山 健太郎(鹿児島大学)
KA-09～10：中村 鉄平(北海道大学)
KA-11～12：塚本 篤士(麻布大学)
KA-13～14：角田 茂(東京大学)
KA-15～16：越後谷 裕介(日本大学)

09:00 ～ 09:10

KA-01 ジカウイルスの性状解析とジカウイルス母子感染モデルを用いた仔マウスの行動変化に関する解析

○松村 翼¹⁾、谷口 怜²⁾、姫野 美沙緒³⁾、宇田 昌彦⁴⁾、下島 昌幸²⁾、林 昌宏²⁾

¹⁾ 東京大学大学院 医学系研究科 国際保健学専攻、

²⁾ 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス第一部、

³⁾ 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 細菌第一部、

⁴⁾ 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 獣医科学部

09:10 ～ 09:20

KA-02 二重KOマウスを用いた糖ヌクレオチド輸送体の相互作用の解析

○中山 雅継¹⁾、上田 竣介¹⁾、山下 莉奈¹⁾、平岡 秀一²⁾、古関 明彦²⁾、古市 達哉¹⁾

¹⁾ 岩手大 実験動物学、²⁾ 理研 生命医科学研究センター

09:20 ～ 09:30

KA-03 DBA/2J系統への戻し交配による新たな筋強直性ジストロフィー1型モデルマウスの作製

○鈴木 雄洋、浅井 泰樹、荒井 遥香、越後谷 裕介

日本大学生物資源科学部獣医学科実験動物学研究室

09:30 ～ 09:40

KA-04 筋強直性ジストロフィー1型モデルマウスにおける筋線維傷害関連シグナルの解析

○長澤 ゆい子、木下 豪、津島 咲良、越後谷 裕介

日本大学生物資源科学部実験動物学研究室

09:40 ～ 09:50

KA-05 コトンラットに見られる脾臓の脂肪化

○伊能 正人¹⁾、篠原 明男²⁾、入江 隆夫³⁾、孝口 裕一⁴⁾、中村 鉄平¹⁾、森松 正美¹⁾

¹⁾ 北海道大・獣医・実験動物、²⁾ 宮崎大・フロンティア科学総合研究センター、

³⁾ 宮崎大・農・獣医寄生虫病学、⁴⁾ 北海道立衛生研究所・医動物

09:50 ～ 10:00

KA-06 コトンラットにおける生理的恥骨結合離開の解析

○小山 あかり¹⁾、中村 鉄平¹⁾、橋爪 花¹⁾、孝口 裕一²⁾、篠原 明男³⁾、入江 隆夫⁴⁾、

長谷川 智香⁵⁾、中西 康⁶⁾、森松 正美¹⁾

¹⁾ 北海道大院・獣医・実験動物、²⁾ 北海道立衛生研究所・医動物、

³⁾ 宮崎大・フロンティア科学総合研究センター、⁴⁾ 宮崎大・農・獣医寄生虫病学、

⁵⁾ 北海道大院・歯・硬組織微細構造学、⁶⁾ 北海道大院・歯・歯科矯正学

10:00 ～ 10:10

KA-07 ゼナルファを用いた混合麻酔によるカニクイザル循環器系への影響

○浅岡 さくら¹⁾、中山 駿矢^{1,2)}、澤田 悠斗³⁾、植木 萌葉⁴⁾、宮部 貴子⁴⁾、兼子 明久⁴⁾、
米田 伊吹^{1,2)}、北原 香子¹⁾、上片平 成昭¹⁾、鯉江 洋¹⁾、揚山 直英²⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部獣医生理学研究室、

²⁾医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医科学研究センター、³⁾麻布大学実験動物学教室、

⁴⁾京都大学ヒト行動進化研究センター

10:10 ～ 10:20

KA-08 ニホンザルにおけるヒト肥大型心筋症モデルとしての有用性評価

○澤田 悠斗^{1,2)}、塚本 篤士¹⁾、兼子 明久³⁾、鯉江 洋⁴⁾、中山 駿矢⁴⁾、郷 康広⁵⁾、辰本 将司⁵⁾、
中村 紳一朗¹⁾、岡本 宗裕³⁾、宮部 貴子³⁾、揚山 直英⁶⁾

¹⁾麻布大学獣医学部実験動物学研究室、

²⁾一般社団法人予防衛生協会、³⁾京都大学ヒト行動進化研究所、

⁴⁾日本大学生物資源科学部獣医生理学研究室、⁵⁾自然科学研究機構生命創成探究センター、

⁶⁾医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医科学研究センター

10:20 ～ 10:30

KA-09 XII型コラーゲンは細胞遊走の方向性を決定することで腱再生を促す

○藤原 溪¹⁾、伊豆 弥生^{1,2)}

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医生命科学研究科病態発生生物学研究室、

²⁾日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科病態発生生物学研究室

10:30 ～ 10:40

KA-10 運動開始に先行する抑制性神経活動とその時間変容

○永西 紗耶香¹⁾、村野 友幸²⁾、宮川 剛²⁾

¹⁾藤田医科大学大学院医学研究科システム医科学、

²⁾藤田医科大学医科学研究センターシステム医科学研究部門

10:40 ～ 10:50

KA-11 精神疾患治療候補LSD1阻害剤Vafidemstatのげっ歯類における効果と副作用の系統的評価

○川崎 歩^{1,2,3)}、丹羽 優希^{2,4)}、昌子 浩孝³⁾、吉原 亨⁵⁾、原 伯徳²⁾、村野 友幸³⁾、

佐郡 和人²⁾、本多 久楽々²⁾、浅野 雅秀⁵⁾、坪井 貴司^{4,6)}、加藤 忠史⁷⁾、宮川 剛³⁾、

佐々木 宣哉¹⁾、高田 篤^{2,6,8)}

¹⁾北里大学獣医学部実験動物学研究室、

²⁾理化学研究所脳神経科学研究センター分子精神病理研究チーム、

³⁾藤田医科大学医科学研究センターシステム医科学研究部門、

⁴⁾東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻、⁵⁾京都大学大学院医学研究科実験動物学分野研究室、

⁶⁾東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系、

⁷⁾順天堂大学大学院医学研究科精神行動科学医学部精神医学講座、

⁸⁾順天堂大学大学院医学研究科老人性疾患病態治療研究センター

10:50 ～ 11:00

KA-12 児童虐待モデルであるマウスの母子分離がDNAメチル化へどのような影響を与えるか

○岡野 雅春¹⁾、近藤 真啓²⁾

¹⁾日本大学生物資源科学部 獣医学科 実験動物学研究室、²⁾日本大学歯学部 法医学講座

11:00 ～ 11:10

KA-13 腎ポドサイト選択的障害誘導マウスにおけるプロテオーム変化はヒト慢性腎臓病病態を反映する

○伊藤 浩一¹⁾、渡邊 正輝¹⁾、川本 小由季¹⁾、甲野 友菜¹⁾、佐々木 建¹⁾、中川 龍弥¹⁾、

川島 祐介²⁾、佐々木 宣哉¹⁾

¹⁾北里大学獣医学部獣医学科実験動物学研究室、²⁾かずさDNA研究所応用プロテオミクスグループ

11:10 ～ 11:20

KA-14 LEAおよびLECラットのX線高感受性の原因遺伝子の同定

○中川 龍弥¹⁾、菱田 英佑¹⁾、渡邊 正輝¹⁾、佐々木 健¹⁾、芦田 達哉¹⁾、嶋田 圭佑²⁾、岡村 匡史³⁾、

安居院 高志⁴⁾、佐々木 宣哉¹⁾

¹⁾北里大獣医実験動物、²⁾酪農学園大学実験動物学、³⁾国立健康危機管理研究機構、

⁴⁾北大獣医実験動物

11:20 ~ 11:30

KA-15 マウス片側性肺傷害モデル作製に向けた新規挿管台による左肺選択的投与法の検討

○井上 祐人¹⁾、田村 純²⁾、中村 鉄平³⁾、山岸 義尚⁴⁾、小玉 雄介⁵⁾、金 尚昊¹⁾、細谷 謙次¹⁾

¹⁾北海道大学獣医学研究院先端獣医療学教室、²⁾北海道大学獣医学研究院附属動物病院、
³⁾北海道大学獣医学研究院実験動物学教室、⁴⁾株式会社夏目製作所、⁵⁾三協ラボサービス株式会社

11:30 ~ 11:40

KA-16 マウス4倍体胚の胎生致死における中胚葉形成異常の関与

○藤野 郁^{1,6)}、藤井 渉^{2,3)}、今井 啓之⁴⁾、松屋 純人⁵⁾、日下部 健⁴⁾、加納 聖^{1,6)}

¹⁾山口大 共同獣医 発生・実験動物、²⁾東大院 農生命 実験動物、³⁾東大院 農生命 食安セ、
⁴⁾山口大 共同獣医 獣医解剖、⁵⁾鹿児島大 共同獣医 獣医解剖、⁶⁾山口大 細胞デザイン研

一般演題

9月9日(水)

16:00 ~ 18:20

第5会場 (B311 + B312)

座長：KG-01 ~ 03：大沼 健太(ジャクソンラボラトリー・ジャパン)
KG-04 ~ 06：中野 堅太(国立国際医療研究所)
KG-07 ~ 09：佐々木 隼人(兵庫医科大学)
KG-10 ~ 12：佐々木 一益(秋田県立循環器・脳脊髄センター)
KG-13 ~ 14：川田 耕司(産業医科大学)

16:00 ~ 16:10

KG-01 環境エンリッチメントの効果に関する包括的データベース DEEL の構築

○北村 浩^{1,2)}、林 姫花^{1,2)}、土方 敦司³⁾、土屋 千歩²⁾、木伏 智美²⁾

¹⁾東北大学大学院医学系研究科医用動物学分野、²⁾東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設、
³⁾東京薬科大学生命科学研究科生命科学研究科ゲノム情報医科学研究室

16:10 ~ 16:20

KG-02 サーモグラフィカメラによるマウス体温変動の評価は本当に推奨できないのか？

○菅 桃奈、横須賀 誠

日本獣医生命科学大学獣医学部比較動物医学

16:20 ~ 16:30

KG-03 血液透析ミニブタにおける血液塗抹像と赤血球分布幅RDWの経時的変化

○蓮田 安信、向井 秀幸、岩津 好隆、黒尾 誠

自治医科大学 分子病態治療研究センター ミネラル代謝研究部

16:30 ~ 16:40

KG-04 TgdsノックアウトおよびA100S変異ノックインマウスの作製と表現型解析

○山下 莉奈¹⁾、三上 大智¹⁾、中山 雅継¹⁾、金光 史織¹⁾、中野 堅太²⁾、岡村 匡史²⁾、古市 達哉¹⁾

¹⁾岩手大学 獣医学部 実験動物学研究室、²⁾国立国際医療研究所 動物実験管理部

16:40 ~ 16:50

KG-05 心筋症の病態に影響を及ぼす非典型的翻訳開始因子eIF2Aの機能の検討

○宍戸 皓也¹⁾、浅井 健宏^{2,4)}、綾田 龍人¹⁾、田邊 充樹³⁾、水流 功春³⁾、小川 哲弘⁴⁾、
栃内 亮太^{5,7)}、角田 茂^{1,5,6)}

¹⁾東京大学大学院農学生命科学研究科、²⁾東京科学大学 生命理工学院黒田研究室、
³⁾プライムテック株式会社、
⁴⁾東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学専攻分子育種学研究室、
⁵⁾東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター、
⁶⁾東京大学微生物科学イノベーション連携研究機構、
⁷⁾東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻獣医衛生学研究室

16:50 ~ 17:00

KG-06 がん悪液質に伴う代謝異常にMISPが与える影響

○日裏 剛基¹⁾、渡邊 正輝²⁾、角田 茂³⁾、佐々木 宣哉²⁾

¹⁾量子科学技術研究開発機構安全管理部生物資源管理課、²⁾北里大学獣医学部実験動物学研究室、
³⁾東京大学大学院農学生命科学研究科実験動物学研究室

17:00 ～ 17:10

KG-07 マウスくも膜下出血モデルにおける急性期脳梗塞のMRI評価

○佐々木 一益¹⁾、武藤 達士²⁾

¹⁾秋田県立循環器・脳脊髄センター 麻酔学研究部、

²⁾秋田県立循環器・脳脊髄センター 神経救急医学研究部

17:10 ～ 17:20

KG-08 腫瘍の外科切除が腫瘍領域リンパ節の制御性T細胞に及ぼす影響：

担癌マウスモデルを用いた検証

○三重 慧一郎¹⁾、首浦 鈴夏¹⁾、山口 睦未¹⁾、加藤 凌基¹⁾、江塚 楓奈¹⁾、高木 翔士²⁾

¹⁾倉敷芸術科学大学生命科学部動物生命科学科、²⁾倉敷芸術科学大学生命科学部生命医科学科

17:20 ～ 17:30

KG-09 新規生体吸収性材料「リン酸化プルラン」が誘導する多様な生体反応

○中村 鉄平¹⁾、中西 康²⁾、鷺見 嘉奈子¹⁾、林 宏至³⁾、吉田 靖弘⁴⁾、森松 正美¹⁾

¹⁾北大院・獣医・実験動物、²⁾北海道大院・歯・歯科矯正学、

³⁾北海道大院・歯・デンタルイノベーション部、⁴⁾北海道大院・歯・生体材料工学

17:30 ～ 17:40

KG-10 ラットMMB麻酔後低体温に対するニカルギピン併用の軽減効果

○佐々木 建、渡邊 正輝、大森 智貴、中川 龍弥、菱田 英佑、井上 莉夕、佐々木 宣哉

北里大学大学院獣医学系研究科実験動物学研究室

17:40 ～ 17:50

KG-11 注射麻酔下マウスにおける切開刺激に対する脳波反応の比較

○渡邊 正輝¹⁾、小山 純正²⁾、高橋 和巳³⁾、佐々木 建¹⁾、中川 龍弥¹⁾、佐々木 宣哉¹⁾

¹⁾北里大学獣医学部実験動物学研究室、²⁾福島大学共生システム理工学類、

³⁾福島県立医科大学医学部システム神経科学講座

17:50 ～ 18:00

KG-12 マウスに対するデクスメトミジンをを用いた三種混合麻酔の有効性および安全性の評価に関する研究

○浅野 淳¹⁾、木田 葉月¹⁾、竹田 陽大¹⁾、坂本 和寛¹⁾、渡邊 正輝²⁾、佐々木 宣哉²⁾

¹⁾鹿児島大学共同獣医学部実験動物学研究室、²⁾北里大学獣医学部実験動物学研究室

18:00 ～ 18:10

KG-13 SCIDマウスを用いた新型コロナウイルスの持続感染モデルの確立とその妥当性の検証

○田村 友和^{1,2)}、市川 貴也³⁾、藤村 華香¹⁾、辻野 修平^{1,3)}、鈴木 理滋^{1,3)}、鈴木 紗織^{1,2,3)}、
福原 崇介^{1,2,3)}

¹⁾九州大学大学院医学研究院ウイルス学分野、²⁾北海道大学創成研究機構ワクチン開発拠点、

³⁾北海道大学大学院医学研究院

18:10 ～ 18:20

KG-14 *Filobacterium rodentium* ギュンター株のゲノム解析

○池 郁生^{1,2)}、梶田 亜矢子²⁾、佐藤 佳祐²⁾、吉木 淳²⁾、井上 貴美子²⁾、小倉 淳郎²⁾、

目加田 和之³⁾、小久保 年章⁴⁾

¹⁾柳瀬川動物病院、²⁾理研BRC、³⁾岡山理科大、⁴⁾量子科学技術研究開発機構

L. 野生動物学分科会

シンポジウム 「変わる人間社会への野生動物の応答を科学する ～動物の行動、生態、感染症の視点から～」

9月8日(火)

16:00～18:35

第12会場(B414)

座長：下鶴 倫人(北海道大学)
浅野 玄(岐阜大学)

16:05～16:35

LS-01 都市ネズミの神経行動学と共生に向けた取り組み

○清川 泰志

東京大学大学院農学生命科学研究科獣医動物行動学研究室

16:35～17:05

LS-02 都市農村の空洞化に伴う野生動物と人の変化：エビデンスに基づく管理に向けて

○江成 広斗

山形大学農学部

17:05～17:35

LS-03 人間活動が大型野生動物の生態および人との軋轢に及ぼす影響

○下鶴 倫人

北海道大学大学院獣医学研究院野生動物学教室

17:45～18:15

LS-04 アーバンワイルドライフ：運び屋の生態学

○土井 寛大

森林総合研究所 野生動物研究領域

18:15～18:35

総合討論

優秀発表賞候補演題

9月8日(火)

10:00～11:50

第12会場(B414)

座長：LA01～03：浅野 玄(岐阜大学)
LA04～06：下鶴 倫人(北海道大学)
LA07～10：大沼 学(国立環境研究所)

10:00～10:10

LA-01 関東1都2県のアライグマ(*Procyon lotor*)におけるレプトスピラの感染状況と分子タイピング

○森井 美帆¹⁾、金田 みなみ¹⁾、小泉 信夫²⁾、加藤 卓也¹⁾

¹⁾ 日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室、

²⁾ 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所細菌第一部

10:10～10:20

LA-02 群馬県藤岡市に生息するマダニ及びアライグマにおける紅斑熱群リケッチアの保有状況

○真田 遥奈¹⁾、森口 紗千子²⁾、土井 寛大³⁾、河野 実里⁴⁾、加藤 卓也⁵⁾

¹⁾ 日本獣医生命科学大学 大学院獣医生命科学研究科 獣医保健看護学専攻 野生動物学研究室、

²⁾ 鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター、³⁾ 森林総合研究所 野生動物研究領域、

⁴⁾ 環境省富士箱根伊豆国立公園管理事務所、⁵⁾ 日本獣医生命科学大学 獣医学部 野生動物研究室

10:20～10:30

LA-03 野生フクロウにおけるシナノビル(*Myxobdella sinanensis*)幼体の重度寄生

○山内 瑤子¹⁾、中野 隆文²⁾、兒島 絵梨香³⁾、近藤 修二³⁾、西 正伸³⁾、大杉 剛生^{4,5)}、

徳田 昭彦^{1,5)}

¹⁾ 竜之介動物病院、²⁾ 京都大学大学院理学研究科、³⁾ 熊本県鳥獣保護センター、

⁴⁾ 熊本大学大学院薬学教育部、⁵⁾ 九州動物学院

10:30 ～ 10:40

LA-04 ニホンジカ尾部に発達する変形腺の機能形態学的研究

- 新垣 光美¹⁾、村上 拓弥²⁾、金川 晃大²⁾、浦田 剛³⁾、岩崎 遼太⁴⁾、秦 彩夏⁵⁾、近藤 大輔⁴⁾、
浅野 玄⁶⁾、富安 洵平⁶⁾
¹⁾岐阜大院・共同獣医、²⁾知床財団、³⁾占冠村役場、⁴⁾帯広畜産大・獣医学研究部門、
⁵⁾農研機構・畜産研、⁶⁾岐阜大・応用生物・共同獣医

10:40 ～ 10:50

LA-05 繁華街におけるネズミ出没に関連する環境要因の探索

- 前川 佐翔志¹⁾、佐々木 健²⁾、谷川 力²⁾、清川 泰志¹⁾
¹⁾東京大学大学院農学生命科学研究科獣医動物行動学研究室、
²⁾公益社団法人東京都ベストコントロール協会

10:50 ～ 11:00

LA-06 イノシシ経口避妊ワクチン開発に向けた抗透明帯抗体の体外授精における受精阻害効果の評価

- 高岡 和貴¹⁾、神田 光輝²⁾、高須 正規²⁾、富安 洵平¹⁾、米澤 直人³⁾、薬師寺 利花³⁾、浅野 玄^{1,2)}
¹⁾岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科、²⁾岐阜大学大学院 共同獣医学科、
³⁾千葉大学大学院 理学研究院

11:10 ～ 11:20

LA-07 DNAメチル化レベルを指標としたヒグマの肝臓および筋肉由来DNAを用いた年齢推定法の確立

- 筒井 涼太¹⁾、中村 汐里¹⁾、松林 良太²⁾、新庄 康平²⁾、山中 正実¹⁾、白根 ゆり³⁾、萩野 恭伍⁴⁾、
伊藤 英之⁵⁾、坪田 敏男¹⁾、山崎 淳平¹⁾、下鶴 倫人¹⁾
¹⁾北海道大学獣医学部、²⁾知床財団、³⁾北海道立総合研究機構、⁴⁾のほりべつクマ牧場、
⁵⁾京都市動物園

11:20 ～ 11:30

LA-08 急性肝炎で死亡した鱈脚類の臓器からのアシカアデノウイルス分離の試み

- 高嶋 桃愛¹⁾、八幡 奈緒²⁾、宮澤 はづき²⁾、後出 航汰³⁾、下田 宙³⁾、岡田 彩香¹⁾、猪島 康雄¹⁾
¹⁾岐阜大・共同獣医・食品環境衛生学研究室、²⁾鳥羽水族館、
³⁾山口大・共同獣医・獣医微生物学研究室

11:30 ～ 11:40

LA-09 ワンヘルスの視点からみたフィリピン産コウモリに関する微生物生態解析

- 許 林¹⁾、福田 康弘¹⁾、アルビオラ フィリップ²⁾、マサンカイ ジョセフ²⁾、大松 勉³⁾、
伴戸 寛徳⁴⁾、嘉手苺 将⁵⁾、西坂 祐希⁶⁾、ハクイン³⁾、宇根 有美⁷⁾、加藤 健太郎¹⁾
¹⁾東北大学大学院・農学研究科・動物環境管理学、²⁾フィリピン大学・ロスバニョスキャンパス、
³⁾東京農工大学・農学部附属感染症未来疫学研究センター、⁴⁾旭川医科大学・医学部・寄生虫学分野、
⁵⁾岡山理科大学・獣医学部・病理学、
⁶⁾岡山理科大学・理学研究科・動物学専攻、⁷⁾一般社団法人・どうぶつ疾病研究支援協会

11:40 ～ 11:50

LA-10 Alphafold2・Boltz-2 によるエストロゲン受容体アゴニスト/アンタゴニスト結合型特異的構造法の検証

- 北岡 優希¹⁾、中村 友香¹⁾、羽山 哲平¹⁾、鎌田 亮¹⁾、武田 一貴^{1,2)}
¹⁾北里大学獣医学部毒性学研究室、²⁾東京科学大学情報理工学院情報科学系

一般演題

9月8日(火)

13:00～14:20

第12会場(B414)

座長：LG01～03：富安 洵平（岐阜大学）
LG04～05：加藤 卓也（日本獣医生命科学大学）
LG06～08：進藤 順治（北里大学）

13:00 ～ 13:10

LG-01 ハシブトガラスが家畜農場に病原体を運ぶ潜在的リスク評価：

発信器追跡個体の家畜農場利用と空間解析による予備的研究

- 森口 紗千子¹⁾、金 京純^{2,1)}、藤本 周一³⁾、前田 佳奈⁴⁾、笛吹 達史^{2,1)}、山口 剛士^{2,1)}
¹⁾鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター、²⁾鳥取大学農学部共同獣医学科、
³⁾(独)家畜改良センター鳥取牧場、⁴⁾鳥取県農林水産部畜産振興局

13:10 ～ 13:20

LG-02 ノスリとフクロウの趾枕の表面構造とその結合織芯の観察

○進藤 順治

北里大学獣医学部野生動物学研究室

13:20 ～ 13:30

LG-03 鳥類モデルとしてのウズラにおけるトセラニブの副作用評価と *in silico* 解析による受容体結合親和性の種差の検討

○石井 千尋¹⁾、武田 一貴^{2,3)}、臼井 達哉¹⁾、佐々木 一昭¹⁾

¹⁾東京農工大学大学院農学研究院農学部共同獣医学科獣医薬理学研究室、

²⁾北里大学獣医学部獣医学科毒性学研究室、³⁾東京科学大学情報理工学院

13:30 ～ 13:40

LG-04 日本産タヌキおよびキツネのバイオリソース・参照ゲノム配列の構築とウイルス受容体遺伝子に基づく *in silico* 感染症感受性評価

鍋島 圭¹⁾、菅野 遥登²⁾、○大沼 学¹⁾

¹⁾国立環境研究所 生物多様性領域、²⁾福島大学 共生システム理工学研究科

13:40 ～ 13:50

LG-05 野生ツキノワグマから分離された基質特異性拡張型 β -ラクタマーゼ産生大腸菌の性状解析

○浅井 鉄夫、杉山 美千代、森元 萌弥

岐阜大学

13:50 ～ 14:00

LG-06 日本の神奈川県に生息するホンダヌキ (*Nyctereutes viverrinus*) 由来 *Escherichia coli* 分離株における薬剤耐性

○原田 和記¹⁾、清水 孝恵¹⁾、木戸 伸英²⁾、宮下 尚己¹⁾、田中 宗平²⁾、近江谷 知子²⁾、

森角 興起²⁾、川原 みのり²⁾

¹⁾鳥取大学農学部共同獣医学科獣医内科学研究室、²⁾公益財団法人横浜市緑の協会金沢動物園

14:00 ～ 14:10

LG-07 アライグマに寄生するマダニに対するベルメトリン乳剤の駆除効果

○中村 有加里¹⁾、深瀬 徹²⁾

¹⁾岡山理科大学獣医学部、²⁾葛城生命科学研究所

14:10 ～ 14:20

LG-08 然別湖のウチダザリガニ (*Pacifastacus leniusculus*) におけるメラニゼーションの病理解析とザリガニペストとの関連性

大森 昭平¹⁾、○渡邊 謙一¹⁾、田中 一典²⁾、中田 和義³⁾、豊留 孝仁^{4,5)}、吉田 希央¹⁾、山田 学¹⁾、

古林 与志安¹⁾

¹⁾帯畜大基礎獣医、²⁾北大文学研究院、³⁾岡山大院環境生命自然科学、⁴⁾国福大成田薬、

⁵⁾千葉大真菌セ

M. 疫学分科会

シンポジウム 研究の質的転換：報告の透明性から因果推論まで —信頼されるエビデンスを創出するための道標—

9月8日(火)

13:00～16:00

第8会場(B315)

座長：浅倉 真吾(酪農学園大学)

13:00～13:50

MS-01 STROBE-Vetに基づく観察研究報告の考え方—STROBEの背景と獣医疫学への展開—

○小林 創太

農研機構動物衛生研究部門

13:50～14:20

MS-02 P値とは？有意差の追求から推定と因果へ

○浅倉 真吾

酪農学園大学 獣医疫学ユニット

14:30～15:30

MS-03 データから因果を読み解く疫学理論：メカニズムとは何か？

○鈴木 越治

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野

15:30～16:00

総合討論

優秀発表賞候補演題

9月9日(水)

09:00～09:50

第8会場(B315)

座長：MA-01～03：磯田 典和(北海道大)

MA-04～06：遠矢 良平(NOSAI宮崎)

09:00～09:10

MA-01 法獣医解剖で採取されたイヌ・ネコ・タヌキ糞便検体における寄生虫感染率の検討

○澤口 凜、木原 友子、田中 亜紀

日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室疫学班

09:10～09:20

MA-02 ペットウサギにおける疾患発生状況およびリスク因子：ニュージーランド・マッセー大学附属動物病院における後ろ向き研究

○谷本 真帆、Patrick Page、Katja Isaksen

マッセー大学獣医学部

09:20～09:30

MA-03 Knowledge, attitudes, and practices in the Festival of Sacrifice related to foot-and-mouth disease

○Riyandini Putri^{1,2)}, Bambang Ngaji Utomo²⁾, Susan M. Noor²⁾, Ermin Widjaja³⁾,
Eni Kusumaningtyas²⁾, Fitri Ekawasti²⁾, Freshinta Jellia Wibisono⁴⁾, Harimurti Nuradji²⁾,
Shingo Asakura¹⁾, Kohei Makita¹⁾

¹⁾Veterinary Epidemiology Unit, Graduate School of Veterinary Medicine, Rakuno Gakuen University,

²⁾Research Center for Veterinary Science, BRIN, ³⁾Sustainable Manufacturing Industry System, BRIN,

⁴⁾Department of Veterinary Public Health, Universitas Wijaya Kusuma Surabaya

09:30 ～ 09:40

MA-04 タンザニア・モロゴロ州における牛ブルセラ症の農場レベルリスク因子の推定

○古本 隼人¹⁾、浮田 真琴¹⁾、浅倉 真吾¹⁾、度会 雅久²⁾、窪田 さと子³⁾、マシュー コレサ⁴⁾、
カリムリボ エズロン⁴⁾、蒔田 浩平¹⁾

¹⁾酪農学園大学、²⁾山口大学、³⁾帯広畜産大学、⁴⁾ソコイネ農業大学

09:40 ～ 09:50

MA-05 ネットワーク解析を用いた北海道における豚感染症リスクモデルの樹立

○山村 朱鳥¹⁾、吉田 恵実¹⁾、日尾野 隆大^{1,2,3,4)}、迫田 義博^{1,2,3,4)}、磯田 典和^{1,2,3,4)}

¹⁾北大院 獣医 微生物、²⁾北大 OHRC、³⁾北大 人獣研、⁴⁾北大 ワクチン拠点

一般演題

9月9日(水)

09:50～12:00

第8会場 (B315)

座長： MG-01：遠矢 良平 (NOSAI宮崎)
MG-02～04：浮田 真琴 (酪農学園大)
MG-05～06：浅倉 真吾 (酪農学園大)
MG-07～09：小林 創太 (農研機構・動物衛生研究部門)
MG-10～12：蒔田 浩平 (酪農学園大)

09:50 ～ 10:00

MG-01 国内の譲渡会における保護犬・保護猫の譲渡成功に関与する因子の分析

○我妻 昂、田中 亜紀

日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学教室疫学班

10:00 ～ 10:10

MG-02 国内の動物園におけるふれあい展示の有無と動物福祉評価

○小川 倫花

日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室

10:10 ～ 10:20

MG-03 動物虐待の致死事例におけるCT検査所見の探索と解剖との比較

○櫻木 美香¹⁾、横野 陽介²⁾、木原 友子¹⁾、田中 亜紀¹⁾

¹⁾日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室疫学班、

²⁾東京大学大学院医学系研究科法医学教室

10:20 ～ 10:30

MG-04 加害動物種判定のDNA検査の試料採取法の比較

○福田 萌

日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学教室

10:40 ～ 10:50

MG-05 動物虐待被疑等により保管収容される生体動物の実態調査

○石川 萌南

日本獣医生命科学大学獣医学部野生動物学研究室

10:50 ～ 11:00

MG-06 日本のエキゾチックアニマルにおける動物虐待の法獣医学的な実態調査

○永野 愛弓、木原 友子、田中 亜紀

日本獣医生命科学大学 獣医学部 野生動物学研究室

11:00 ～ 11:10

MG-07 動物保護活動者による多頭飼育崩壊事例を対象とするワンウェルフェア推進のためシェルターの役割の一考察

○木原 友子、町屋 奈、田中 亜紀

日本獣医生命科学大学シェルターメディスン社会連携講座

11:10 ～ 11:20

MG-08 Risk categorization in chicken slaughterhouses in Thailand

○Kanyarat Saensukjaroenphon¹⁾, Anucha Moon-on²⁾, Makoto Ukita¹⁾, Shingo Asakura¹⁾, Kohei Makita¹⁾

¹⁾Laboratory of Veterinary Epidemiology, Department of Veterinary Medicine, Rakuno Gakuen University,

²⁾Bureau of Livestock Standards and Certification, Department of Livestock Development, Thailand

11:20 ～ 11:30

MG-09 Integrated Nested Laplace Approximation (INLA) を用いた SFTS 感染者数の時空間解析

○成田 翼¹⁾、岡林 環樹²⁾

¹⁾宮崎県衛生環境研究所、²⁾宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

11:30 ～ 11:40

MG-10 ランピースキン病の農場間伝播リスク距離の推定

○早山 陽子¹⁾、大森 亮介²⁾、松山 亮太¹⁾、山口 英美¹⁾、鎌田 柚¹⁾、山本 健久¹⁾

¹⁾農研機構動物衛生研究部門疫学・病態研究領域、²⁾北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所

11:40 ～ 11:50

MG-11 獣医師の投薬方針と健康豚由来大腸菌における農場多剤耐性度の関連性：57 養豚場の横断研究

○遠矢 良平¹⁾、上村 涼子²⁾、佐々木 羊介³⁾

¹⁾宮崎県農業共済組合生産獣医療センター、²⁾宮崎大学農学部産業動物衛生学研究室、

³⁾明治大学農学部動物生産学研究室

11:50 ～ 12:00

MG-12 ワクチン接種鶏における高病原性鳥インフルエンザウイルスの潜在感染リスクとそのモニタリング戦略

○磯田 典和^{1,2,3,4)}、日尾野 隆大^{1,2,3,4)}、Linh Bao Nguyen¹⁾、迫田 義博^{1,2,3,4)}

¹⁾北大院 獣医 微生物、²⁾北大 OHRC、³⁾北大 人獣研、⁴⁾北大 ワクチン拠点